

千代田区 中小企業の景況

令和6年4月～6月期

千代田区地域振興部商工観光課

目 次

都内中小企業の景況（令和6年4月～6月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和6年4月～6月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「中小企業における災害等への対応について」	35
千代田区独自調査「区内景況にかかる必要情報について」	38
中小企業景況調査 比較表	40
中小企業景況調査 転記表	43

調査方法・対象と回収状況

- | | | |
|---|------|---------------------------|
| 1 | 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 | 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 | 調査時期 | 令和6年4月～6月期を対象に令和6年6月上旬に実施 |
| 4 | 実施状況 | 214事業所 |

〔回答事業所数の規模別内訳〕

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	34	9	9	4	6	3	0	3	0	0
卸 売 業	50	7	11	12	6	2	1	8	3	0
小 売 業	27	16	3	1	3	1	1	2	0	0
サ ー ビ ス 業	39	8	8	5	7	4	1	1	5	0
建 設 業	28	12	5	4	2	1	2	0	2	0
不 動 産 業	36	19	9	2	1	1	1	3	0	0
業 種 計	214	71 (33.2)	45 (21.0)	28 (13.1)	25 (11.7)	12 (5.6)	6 (2.8)	17 (7.9)	10 (4.7)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値（マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断）

	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調

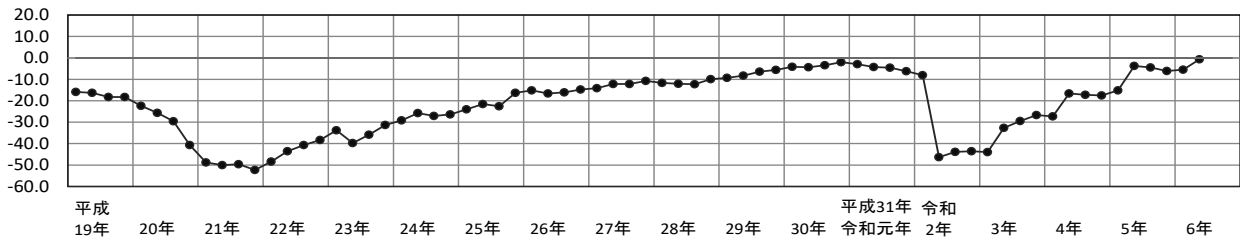
不調

※小数点第一位を四捨五入の上、上記判断表に基づき分類を行っている。

都内中小企業の景況（令和6年4月～6月期）

業況は好転を窺える水準まで改善する

(D.I.) 都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、 $\Delta 0.7$ （前期 $\Delta 5.5$ ）と前期に比べ4.8ポイント増となり好転を窺える水準まで改善した。業種別で見ると、全ての業種で改善が見られ、サービス業は大幅に好調に転じた。その他、不動産業、建設業は良好感を強め、小売業、製造業、卸売業は水面下ながらわずかに上向いた。来期は、卸売業、製造業において引続き改善傾向が続くと期待しており、建設業、サービス業、小売業は今期同様変化なく推移し、不動産業は好調感がやや後退すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-9.1	-5.9	3.2	-2.8	3.1
卸売業	-8.7	-6.6	2.1	-1.9	4.7
小売業	-14.4	-9.7	4.7	-9.6	0.1
サービス業	-6.3	1.6	7.9	2.7	1.1
建設業	10.5	15.7	5.2	17.6	1.9
不動産業	5.9	12.8	6.9	10.2	-2.6
総合	-5.5	-0.7	4.8	1.0	1.7

<製造業>

業況は水面下ながらわずかに上向いた。売上額・受注残はわずかに増加に転じ、収益はやや改善した。価格面では販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格はわずかに上昇傾向を強めた。経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。来期の業況は引続き改善傾向が続くと期待している。売上額はやや増加傾向を強め、受注残は今期同様の水準で推移すると予想している。

<卸売業>

業況は水面下ながらわずかに上向いた。売上額はやや増加傾向を強め、収益はわずかに改善した。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると見ており、売上額はわずかに好調さを強め、収益はやや改善すると期待している。

<小売業>

業況は水面下ながらやや改善した。売上額はわずかに好転し、収益は幾分持ち直した。価格面では販売価格、仕入価格ともにわずかに上昇傾向を強めた。経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。来期の業況は今期同様の厳しさを推移すると予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は大きく好調に転じた。売上額は大幅に増加傾向を強め、収益は水面下を脱した。価格面では料金価格が上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。経営上の問題点の上位2位は「人手不足」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。来期の業況は今期同様変化なく推移すると見ており、売上額は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると予想している。

<建設業>

業況はわずかに良好感が強まった。売上額・受注残・施工高は大幅に増加傾向を強め、前期増加に転じた収益はさらに増加幅を拡大させた。価格面では請負価格、材料価格ともに上昇傾向を強めた。経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」が同率1位となっている。来期の業況は今期同様の良好感が続くとしており、売上額・受注残・施工高・収益は今期並の増益で推移すると予想している。

<不動産業>

足踏み状態で推移していた業況は大幅に良好感を強めた。売上額、収益は2期連続でやや好調さを強めた。価格面では販売価格はやや上昇傾向を強め、仕入価格は変動なく推移している。経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。来期の業況は好調感がやや後退すると予想している。売上額・収益はわずかに増加傾向を一服させると見ている。

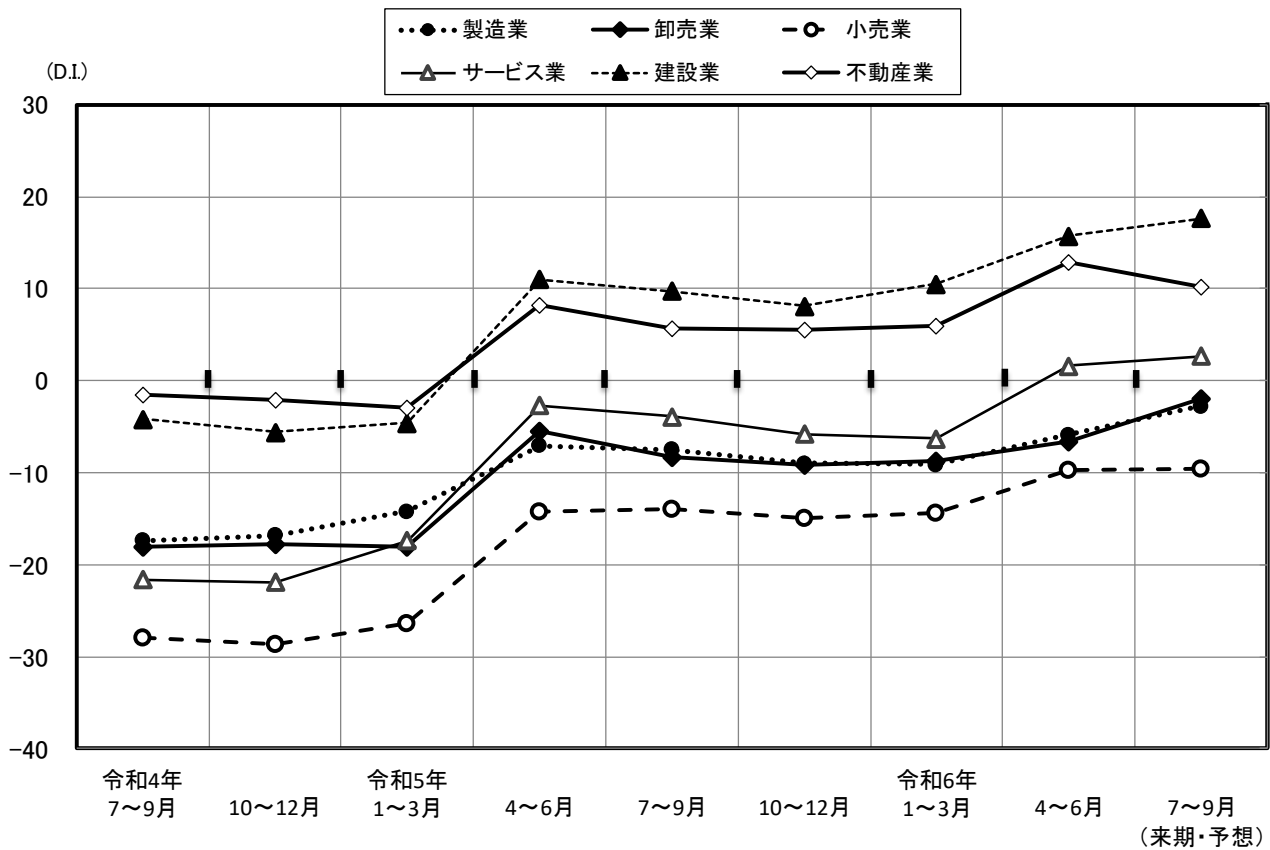
(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

- D.I. (Diffusion Index)の略
- D.I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。
- D.I. (季節調整済)
- 季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I.値です。修正値ともいいます。
- 傾向値
- 傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

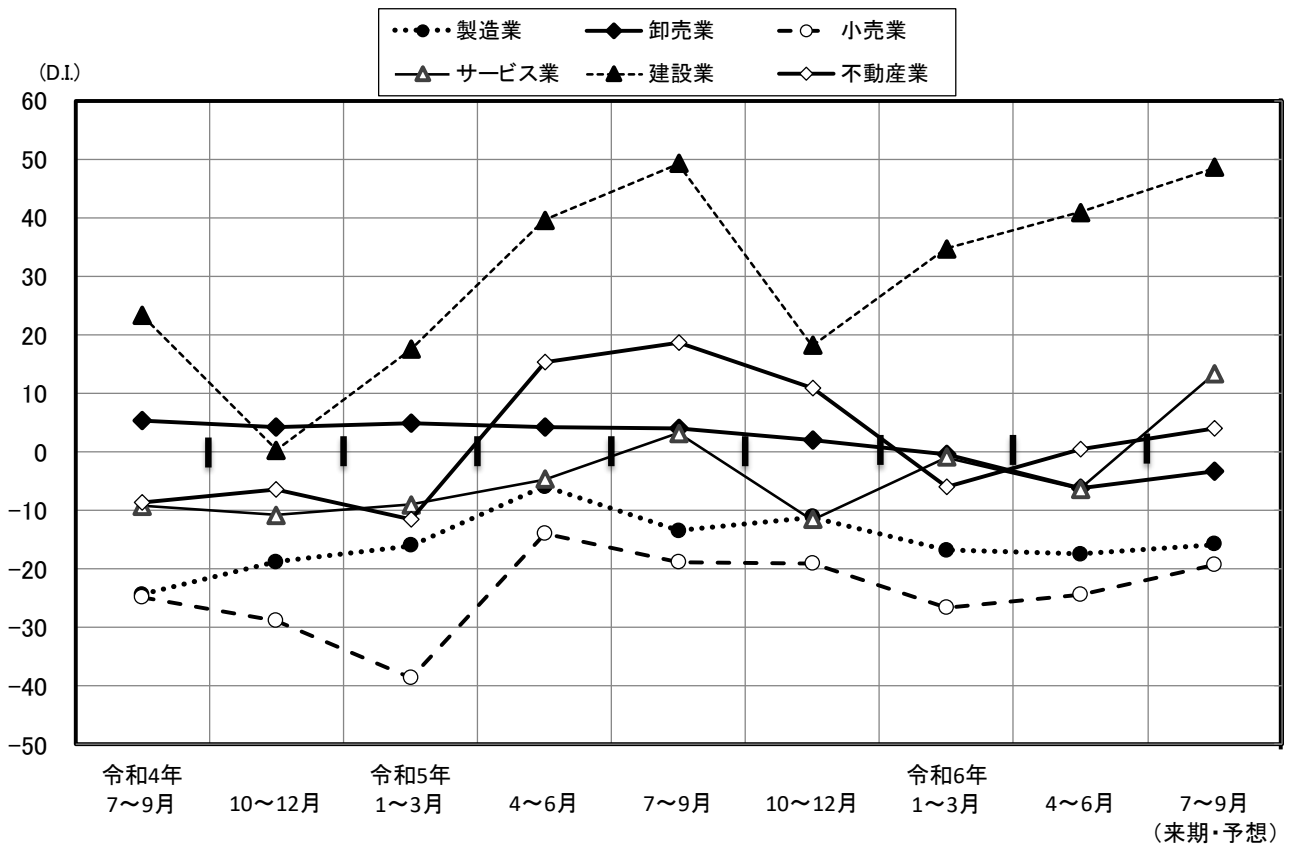
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

東京都



	令和4年 7~9月	令和4年 10~12月	令和5年 1~3月	令和5年 4~6月	令和5年 7~9月	令和5年 10~12月	令和6年 1~3月 (前期)	令和6年 4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-17.4	-16.8	-14.2	-7.1	-7.5	-9.0	-9.1	-5.9	3.2	-2.8	3.1
卸売業	-18.1	-17.8	-18.1	-5.5	-8.3	-9.1	-8.7	-6.6	2.1	-1.9	4.7
小売業	-28.0	-28.7	-26.4	-14.2	-13.9	-15.0	-14.4	-9.7	4.7	-9.6	0.1
サービス業	-21.6	-21.9	-17.4	-2.7	-3.9	-5.8	-6.3	1.6	7.9	2.7	1.1
建設業	-4.2	-5.6	-4.6	11.0	9.7	8.1	10.5	15.7	5.2	17.6	1.9
不動産業	-1.6	-2.1	-2.9	8.2	5.7	5.5	5.9	12.8	6.9	10.2	-2.6
総合	-17.2	-17.5	-15.2	-3.7	-4.5	-6.1	-5.5	-0.7	4.8	1.0	1.7

千代田区



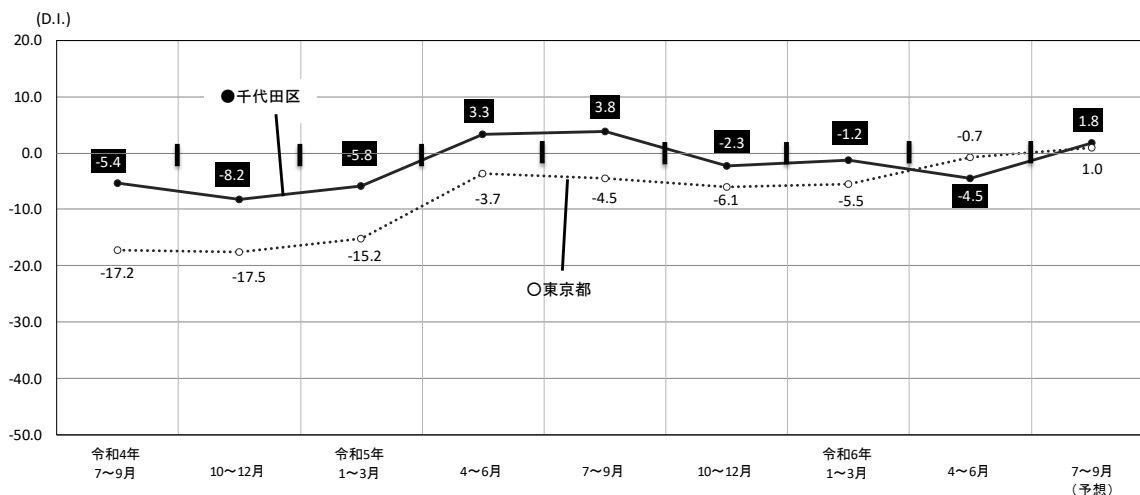
	令和4年 7~9月	令和4年 10~12月	令和5年 1~3月	令和5年 4~6月	令和5年 7~9月	令和5年 10~12月	令和6年 1~3月 (前期)	令和6年 4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-24.4	-18.8	-16.1	-5.9	-13.5	-11.2	-16.8	-17.5	-0.7	-15.8	1.7
卸売業	5.4	4.2	4.9	4.2	3.9	1.9	-0.4	-6.2	-5.8	-3.4	2.8
小売業	-24.8	-28.9	-38.7	-14.0	-18.9	-19.1	-26.6	-24.4	2.2	-19.4	5.0
サービス業	-9.3	-10.8	-9.0	-4.7	3.2	-11.6	-0.9	-6.4	-5.5	13.4	19.8
建設業	23.3	0.3	17.5	39.6	49.3	18.2	34.7	40.9	6.2	48.6	7.7
不動産業	-8.7	-6.4	-11.6	15.4	18.6	10.9	-6.1	0.5	6.6	4.0	3.5
総合	-5.4	-8.2	-5.8	3.3	3.8	-2.3	-1.2	-4.5	-3.3	1.8	6.3

千代田区内中小企業の景況（令和6年4月～6月期）

千代田区の今期の業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-4.5と前期（令和6年1～3月）の-1.2に比べ3.3ポイント減少し、低調感がやや強まった。

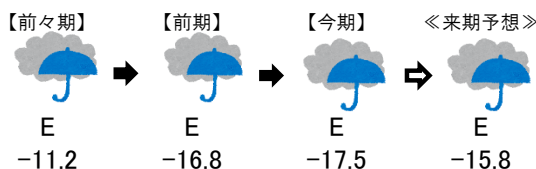
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を3.8ポイント下回った。業種別で比較すると、小売業（14.7ポイント）、不動産業（12.3ポイント）、製造業（11.6ポイント）で、千代田区が東京都を10ポイント以上下回った。一方、建設業（25.2ポイント）で、千代田区が東京都を20ポイント以上上回った。

千代田区の来期（令和6年7～9月）の業況見通しは1.8と、今期よりも6.3ポイント増加し、好転すると予想されている。東京都の来期の業況見通しは1.0であり、比較すると千代田区が0.8ポイント上回り、差は今期に比べ小さくなる見込みである。



千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

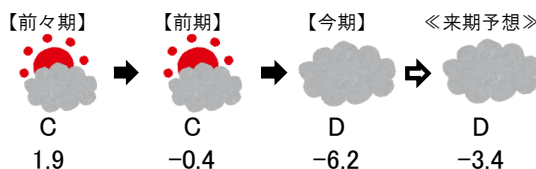
製造業



業況は前期並となった。売上額は減少幅が大きく縮小し、改善した。収益は前期並となった。価格面では、販売価格、原材料価格はともに上昇が大きく強まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は増加に転じ、収益は減少が大きく弱まる見通しである。

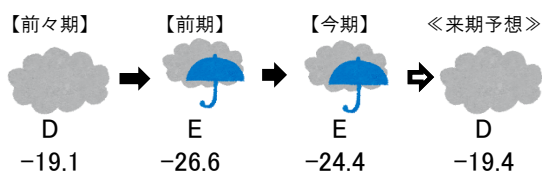
卸売業



業況は低調感がやや強まり、悪化した。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少が大きく強まり、ともに悪化した。価格面では、販売価格、仕入価格はともに上昇がやや強まり、在庫は過剰感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少がやや強まる見通しである。

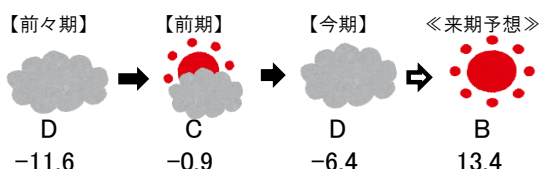
小 売 業



業況は厳しさがやや和らぎ、改善した。売上額は前期並となった。収益は減少がやや弱まり、改善した。価格面では、販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は不足感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額、収益はともに減少が大きく弱まる見通しである。

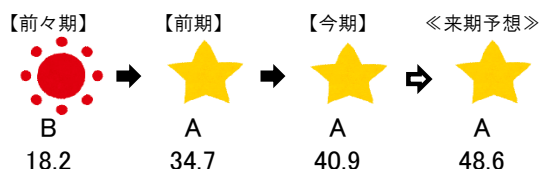
サービス業



業況は低調感がやや強まり、悪化した。売上額、収益はともに前期並となった。価格面では、料金価格は上昇が極端に強まり、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想されている。売上額、収益はともに増加傾向を大きく強める見通しである。

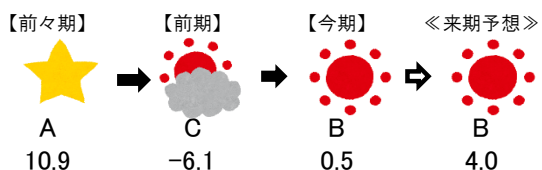
建 設 業



業況は好調感が大きく強まり、改善した。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加傾向を大きく強め、ともに改善した。価格面では、請負価格は上昇がやや弱まり、材料価格は上昇が極端に強まった。在庫は過剰感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想されている。売上額、収益はともに増加幅が極端に縮小する見通しである。

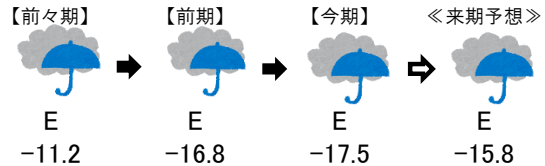
不動産業



業況は好転し、改善した。売上額、収益はともに増加に転じ、改善した。価格面では、販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は不足感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想されている。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加傾向を大きく強める見通しである。

製 造 業



業 況

業況 (-11.2 → -16.8 → -17.5) は前期並となった。

売上額・収益・受注残

売上額 (-13.2 → -9.9 → -1.2) は減少幅が大きく縮小した。

受注残 (-6.3 → 0.7 → -1.7) は増加から減少に転じた。

収益 (-18.2 → -18.6 → -18.8) は前期並となった。

価格・在庫動向

販売価格 (20.8 → 20.1 → 29.2) は上昇が大きく強まった。

原材料価格 (42.9 → 41.4 → 59.2) も上昇が大きく強まった。

在庫 (6.3 → 8.1 → 8.0) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-12.4 → -18.2 → -13.1) は窮屈感がやや緩和した。

借入難易度 (6.7 → 3.2 → -6.3) は厳しい状況に転じた。

設備投資を「実施した」企業(12.1% → 8.6% → 5.9%)は前期より2.7ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50.0%)が最多となり、以下、「原材料高」(23.5%)、「利幅の縮小」(17.6%)の順となった。

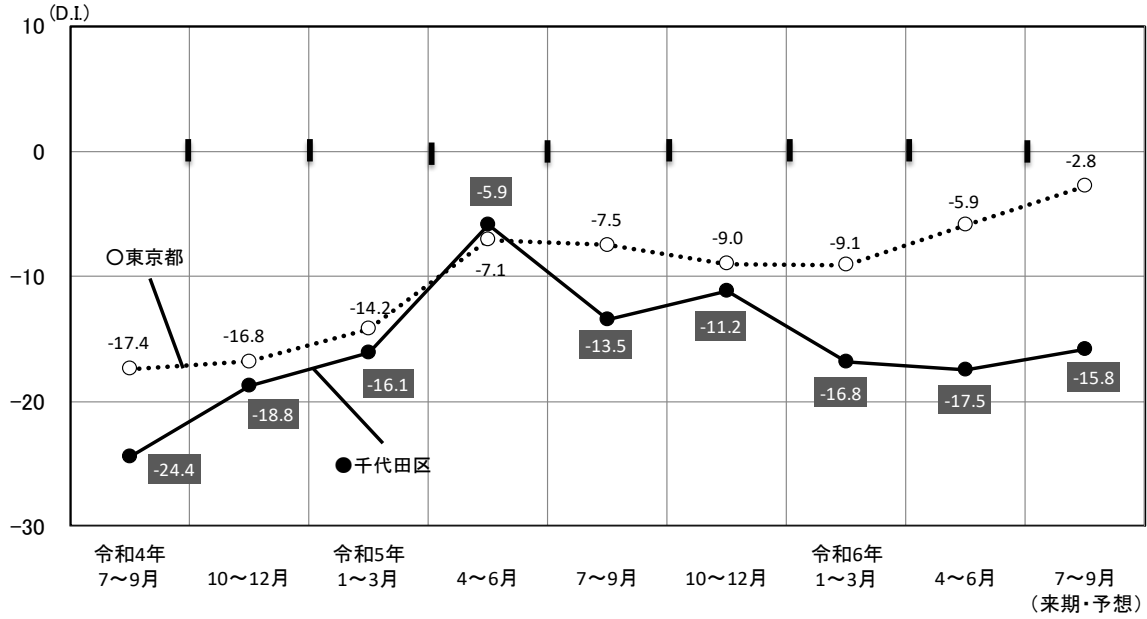
重点経営施策では、「販路を広げる」(55.9%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(32.4%)、「情報力を強化する」(14.7%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

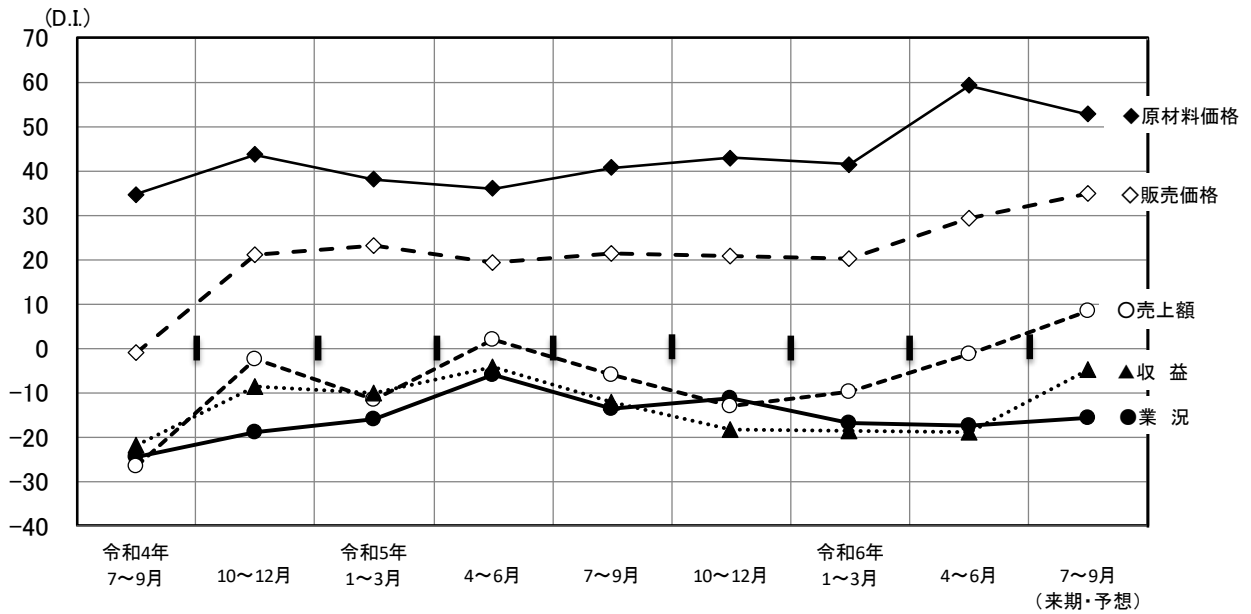
来期の見通しについて、業況 (-15.8 予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (8.5 予想)、受注残 (10.5 予想) はともに増加に転じ、収益 (-4.9 予想) は減少が大きく弱まる見通しである。

価格面では、販売価格 (34.8 予想) は上昇がやや強まり、原材料価格 (52.8 予想) は上昇が大きく弱まると見込まれる。

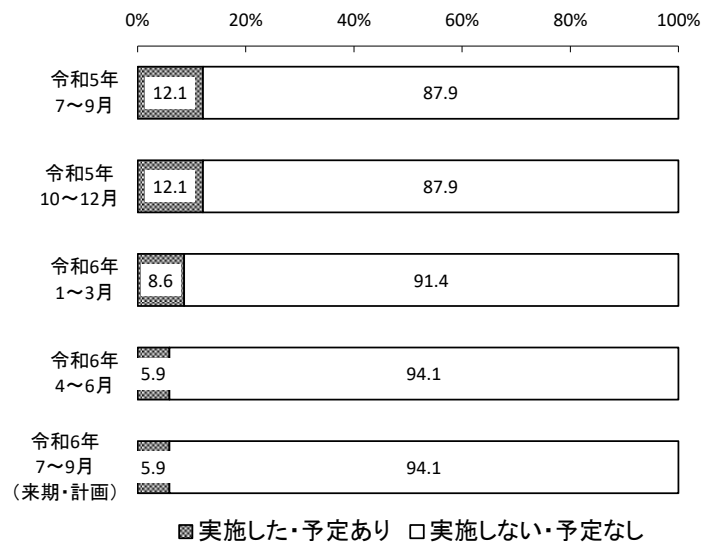
【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

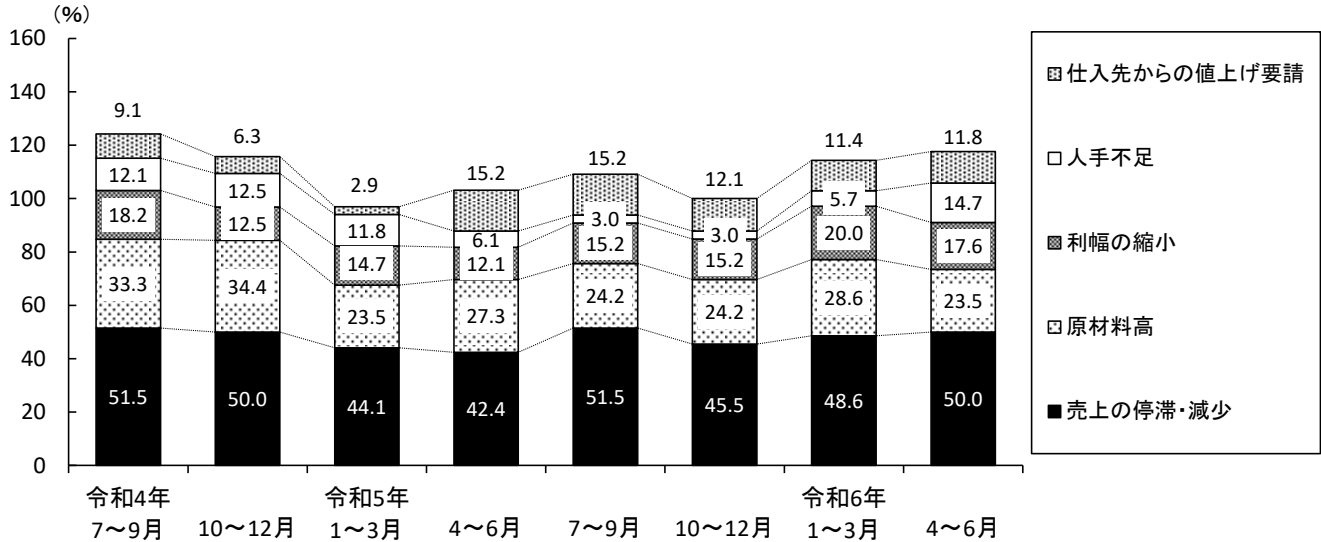


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

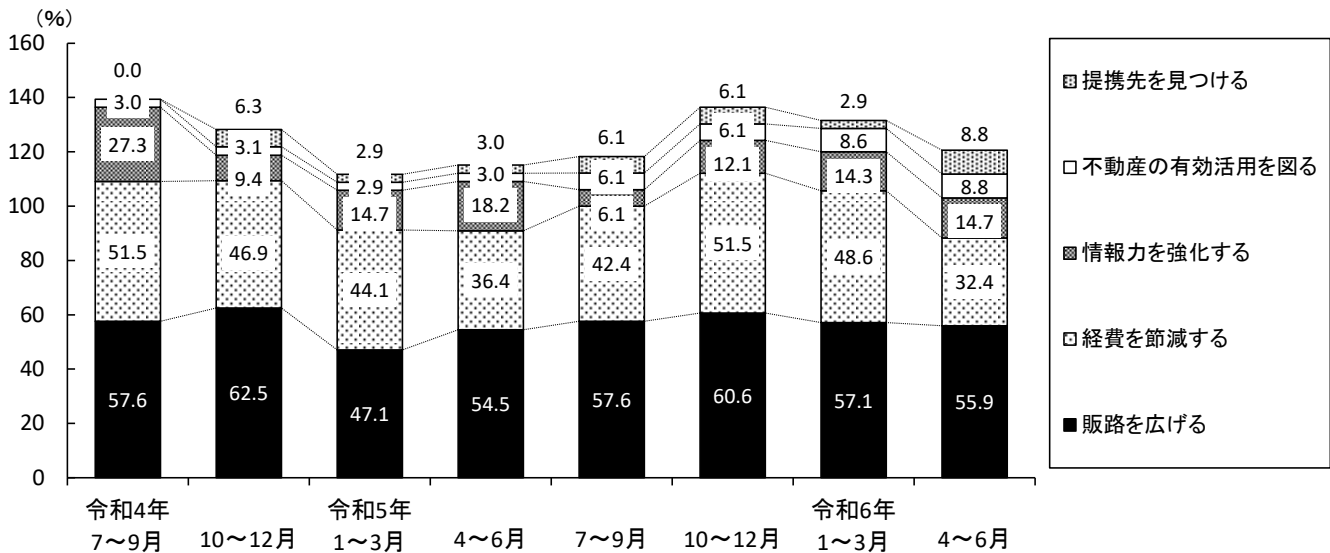


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
売上の停滞・減少	51.5 %	売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	48.6 %	売上の停滞・減少	50.0 %
原材料高	24.2 %	原材料高	24.2 %	原材料高	28.6 %	原材料高	23.5 %
仕入先からの値上げ要請	15.2 %	利幅の縮小	15.2 %	利幅の縮小	20.0 %	利幅の縮小	17.6 %
利幅の縮小		仕入先からの値上げ要請	12.1 %	同業者間の競争の激化	14.3 %	人手不足	14.7 %
同業者間の競争の激化	12.1 %	同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請	11.4 %	仕入先からの値上げ要請	11.8 %
						同業者間の競争の激化	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
販路を広げる	57.6 %	販路を広げる	60.6 %	販路を広げる	57.1 %	販路を広げる	55.9 %
経費を節減する	42.4 %	経費を節減する	51.5 %	経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	32.4 %
不動産の有効活用を図る	6.1 %	情報力を強化する	12.1 %	情報力を強化する	14.3 %	情報力を強化する	14.7 %
人材を確保する		不動産の有効活用を図る	6.1 %	不動産の有効活用を図る	8.6 %	不動産の有効活用を図る	8.8 %
提携先を見つける		提携先を見つける		人材を確保する		提携先を見つける	
情報力を強化する		新製品・技術を開発する					
新製品・技術を開発する							
不採算部門を整理・縮小する							

業種別動向

●出版、製本業●

業況 (-15.5 → -24.0 → -17.6) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (-7.3 → -16.3 → 18.0) は増加に転じ、収益 (-24.3 → -27.7 → -1.6) は減少が極端に弱まった。価格面では、販売価格 (12.8 → 12.4 → 39.8)、原材料価格 (23.6 → 25.1 → 66.4) はともに上昇が極端に強まった。

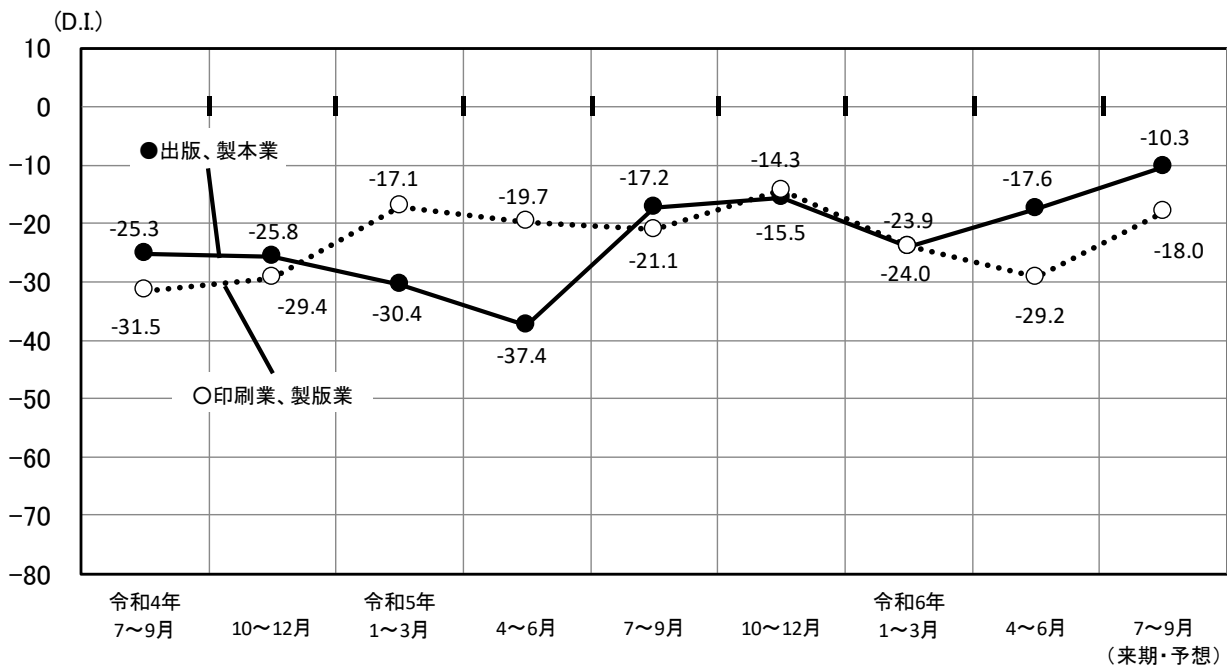
来期の見通しについて、業況 (-10.3予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (20.2予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (12.3予想) は増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (43.3予想) は上昇がやや強まり、原材料価格 (58.6予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

●印刷業、製版業●

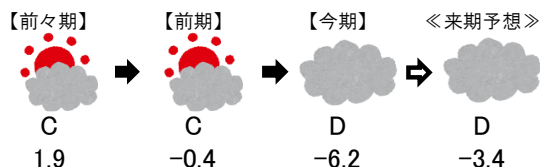
業況 (-14.3 → -23.9 → -29.2) は低調感がやや強まり、売上額 (-39.5 → -24.6 → -7.1) は減少幅が大きく縮小し、収益 (-34.1 → -28.4 → -33.1) は減少がやや強まった。価格面では、販売価格 (-2.9 → 2.4 → 6.3)、原材料価格 (16.2 → 27.3 → 29.6) はともに上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況 (-18.0予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (19.3予想) は増加に転じ、収益 (-7.5予想) は減少が極端に弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (8.3予想) は上昇がやや強まり、原材料価格 (29.1予想) は今期同様で推移する見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



業 況

業況 (1.9 → -0.4 → -6.2) は低調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (18.7 → 11.1 → 7.6) は増加幅がやや縮小した。

収益 (2.3 → -3.1 → -9.6) は減少が大きく強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (29.0 → 22.7 → 27.7) は上昇がやや強まった。

仕入価格 (35.5 → 36.9 → 42.4) も上昇がやや強まった。

在庫 (6.7 → 7.7 → 4.9) は過剰感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (4.6 → -2.2 → 0.1) は容易となった。

借入難易度 (22.3 → 19.6 → 10.4) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業(8.0% → 10.0% → 8.0%)は前期より2.0ポイント減となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(52.0%)が最多となり、以下、「利幅の縮小」(30.0%)、「仕入先からの値上げ要請」(26.0%)の順となった。

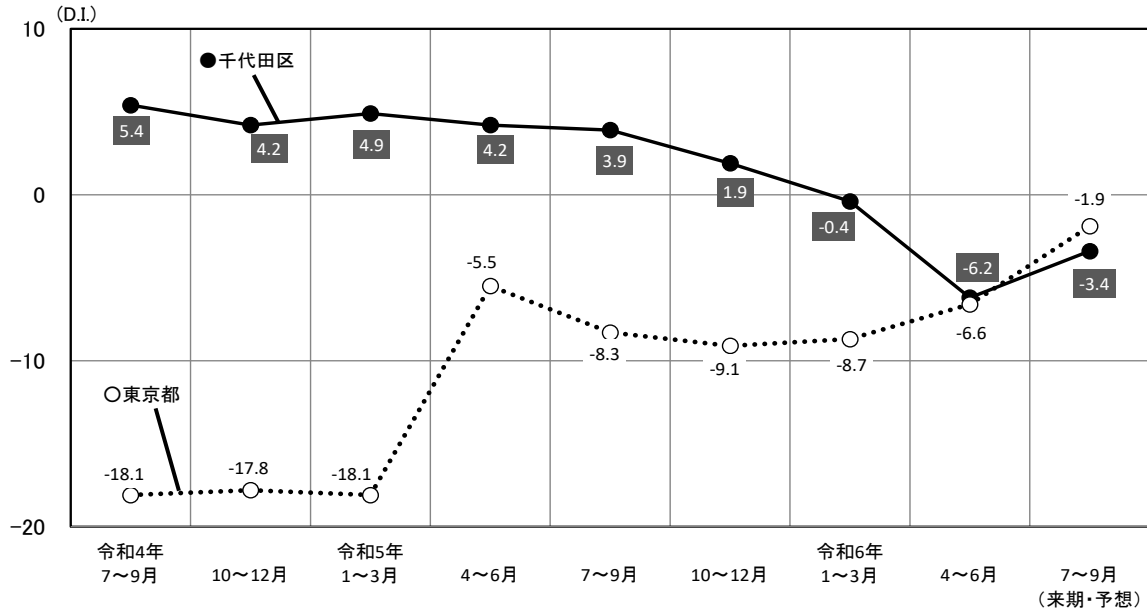
重点経営施策では、「販路を広げる」(62.0%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(38.0%)、「人材を確保する」、「提携先を見つける」(各18.0%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

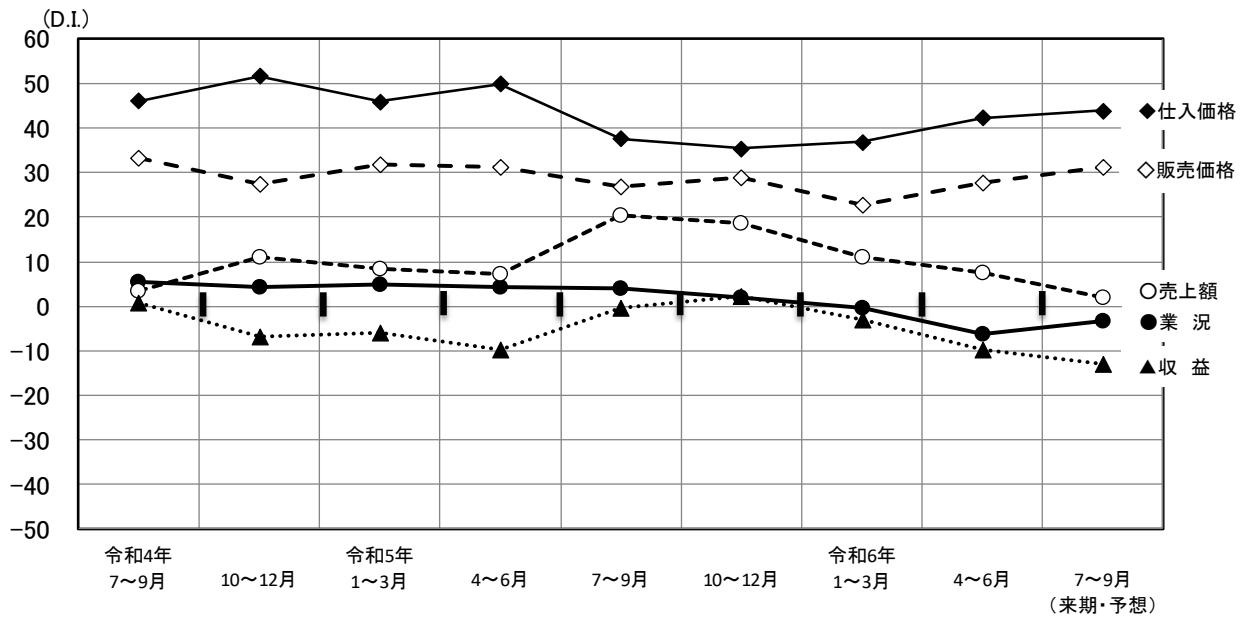
来期の見通しについて、業況 (-3.4 予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (2.0 予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (-12.9 予想) は減少がやや強まる見通しである。

価格面では、販売価格 (31.3 予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (44.0 予想) は今期同様で推移すると見込まれる。

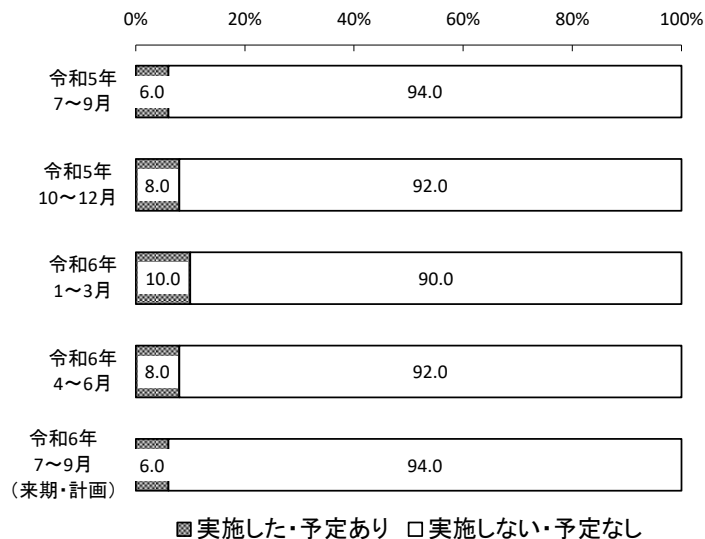
【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

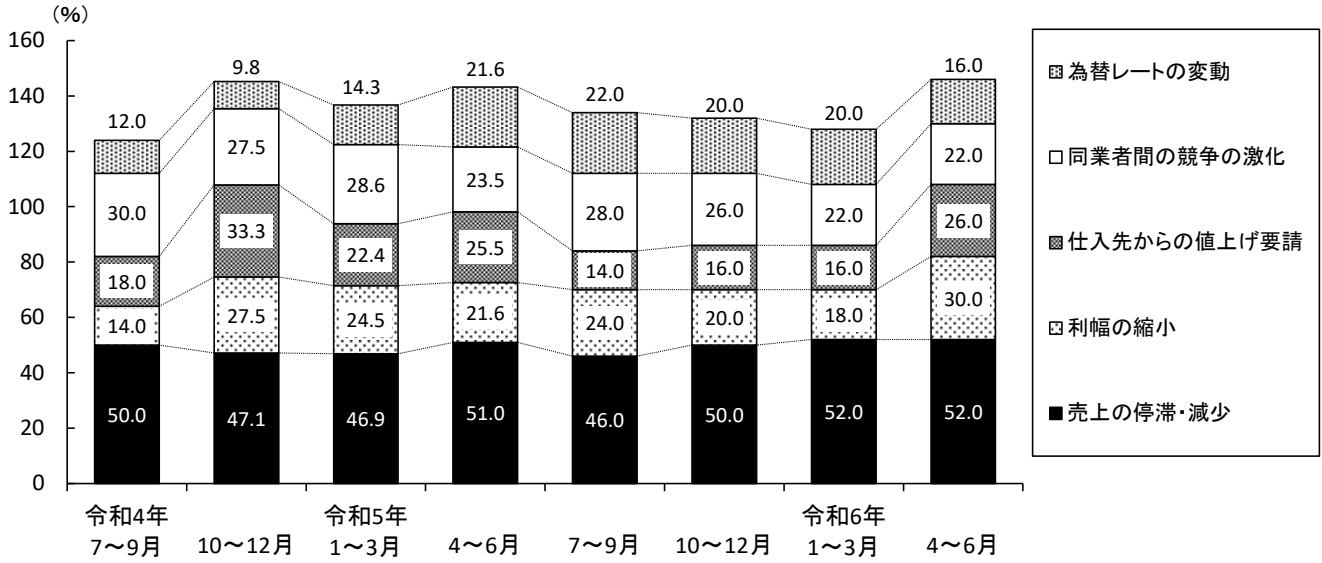


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

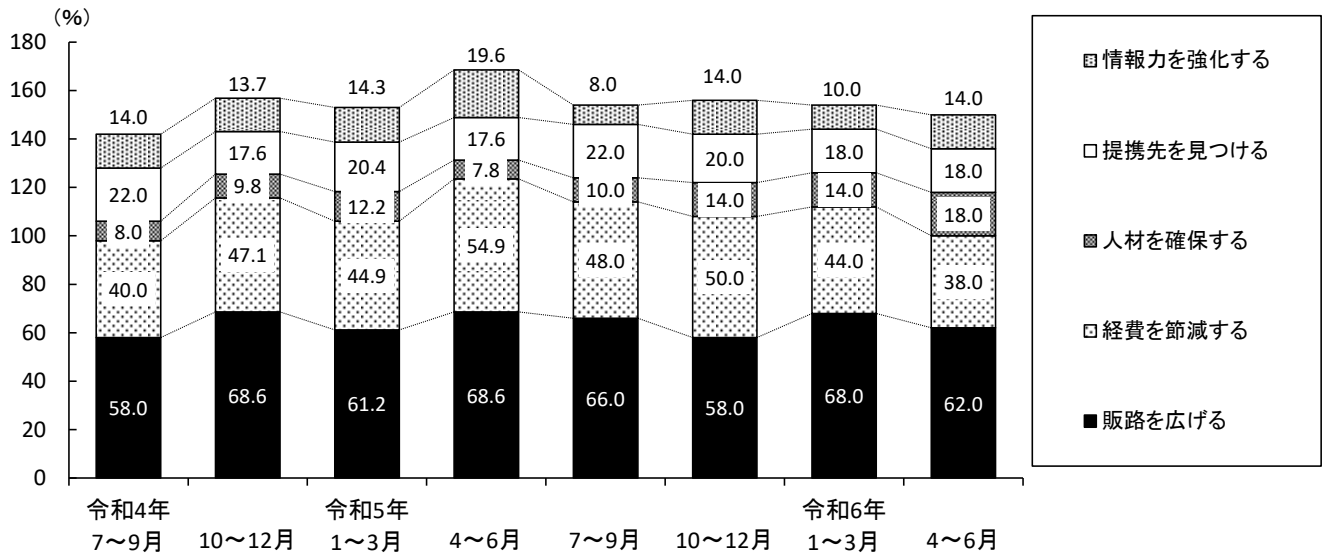


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
売上の停滞・減少	46.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	52.0 %	売上の停滞・減少	52.0 %
同業者間の競争の激化	28.0 %	同業者間の競争の激化	26.0 %	同業者間の競争の激化	22.0 %	利幅の縮小	30.0 %
利幅の縮小	24.0 %	為替レートの変動	20.0 %	為替レートの変動	20.0 %	仕入先からの値上げ要請	26.0 %
為替レートの変動	22.0 %	利幅の縮小	16.0 %	利幅の縮小	18.0 %	同業者間の競争の激化	22.0 %
仕入先からの値上げ要請	14.0 %	仕入先からの値上げ要請	16.0 %	仕入先からの値上げ要請	16.0 %	為替レートの変動	16.0 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
販路を広げる	66.0 %	販路を広げる	58.0 %	販路を広げる	68.0 %	販路を広げる	62.0 %
経費を節減する	48.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	44.0 %	経費を節減する	38.0 %
提携先を見つける	22.0 %	提携先を見つける	20.0 %	提携先を見つける	18.0 %	人材を確保する	18.0 %
品揃えを充実する	14.0 %	人材を確保する	14.0 %	人材を確保する	14.0 %	提携先を見つける	18.0 %
人材を確保する	10.0 %	情報力を強化する	12.0 %	品揃えを充実する	12.0 %	情報力を強化する	14.0 %

業種別動向

●機械器具●

業況 (13.5 → 8.3 → 1.7) は好調感が大きく後退し、売上額 (18.7 → 15.7 → 5.7) は増加幅が大きく縮小し、収益 (12.1 → 2.0 → -3.1) は増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (25.0 → 19.0 → 26.5)、仕入価格 (29.6 → 31.4 → 39.0) はともに上昇が大きく強まった。

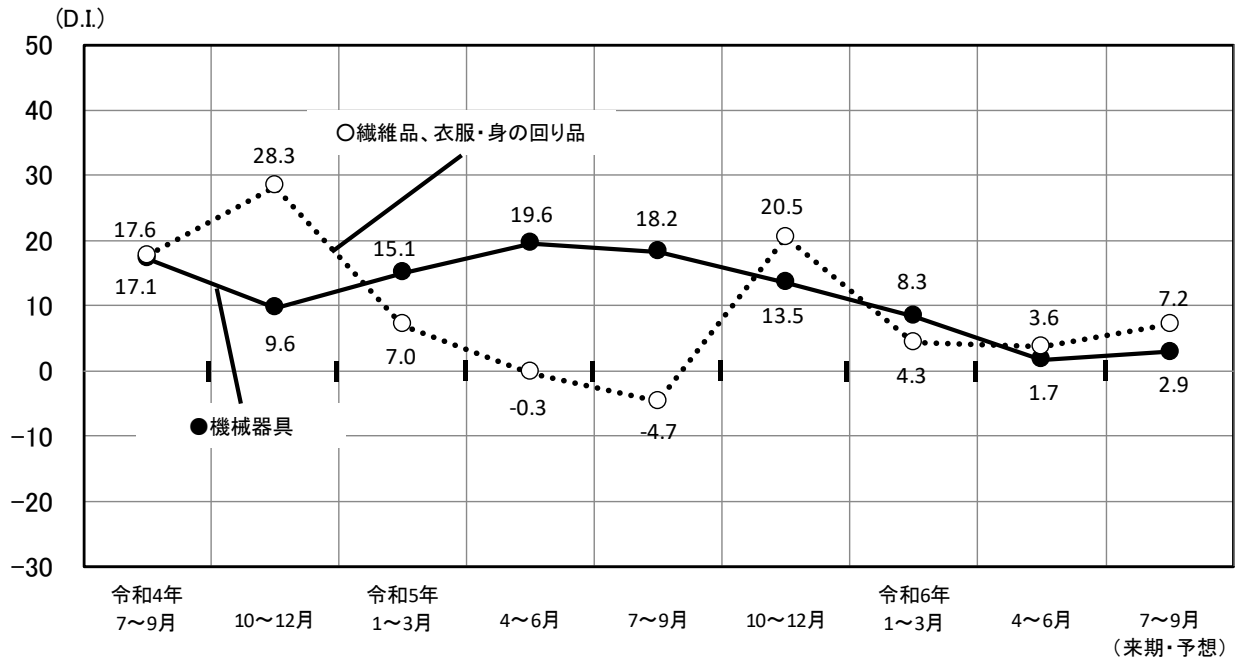
来期の見通しについて、業況 (2.9予想) は今期同様で推移し、売上額 (10.3予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (0.4予想) は増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (30.4予想)、仕入価格 (41.4予想) はともに上昇がやや強まる見通しである。

●繊維品、衣服・身の回り品●

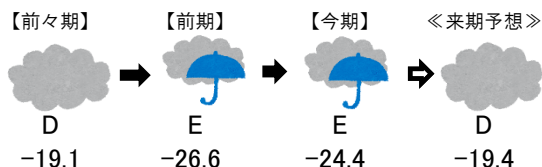
業況 (20.5 → 4.3 → 3.6) は前期並となり、売上額 (54.2 → 26.1 → 21.7) は増加幅がやや縮小し、収益 (-23.0 → -30.4 → -26.6) は減少がやや弱まった。価格面では、販売価格 (24.4 → 4.4 → 13.8)、仕入価格 (36.5 → 35.3 → 41.4) はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (7.2予想) は好調感がやや強まり、売上額 (-8.2予想) は増加から減少に転じ、収益 (-28.3予想) は今期同様で推移すると予想されている。価格面では、販売価格 (22.9予想) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (18.6予想) は上昇が極端に弱まる見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



業 況

業況 (-19.1 → -26.6 → -24.4) は厳しさがやや和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 (-9.9 → -13.1 → -11.5) は前期並となった。
収益 (-16.1 → -24.8 → -21.4) は減少がやや弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (7.6 → -5.2 → 10.0) は上昇に転じた。
仕入価格 (24.7 → 13.6 → 24.2) は上昇が大きく強まった。
在庫 (-3.8 → -0.6 → -3.0) は不足感がやや強まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-3.4 → -6.2 → -16.9) は窮屈感が大きく強まった。
借入難易度 (4.4 → 0.0 → 13.6) は容易さが大きく増した。
設備投資を「実施した」企業(16.0% → 14.8% → 18.5%)は前期より3.7ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(37.0%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(18.5%)、「人件費以外の経費の増加」、「仕入先からの値上げ要請」、「利幅の縮小」、「大型店との競争の激化」(各14.8%)の順となった。

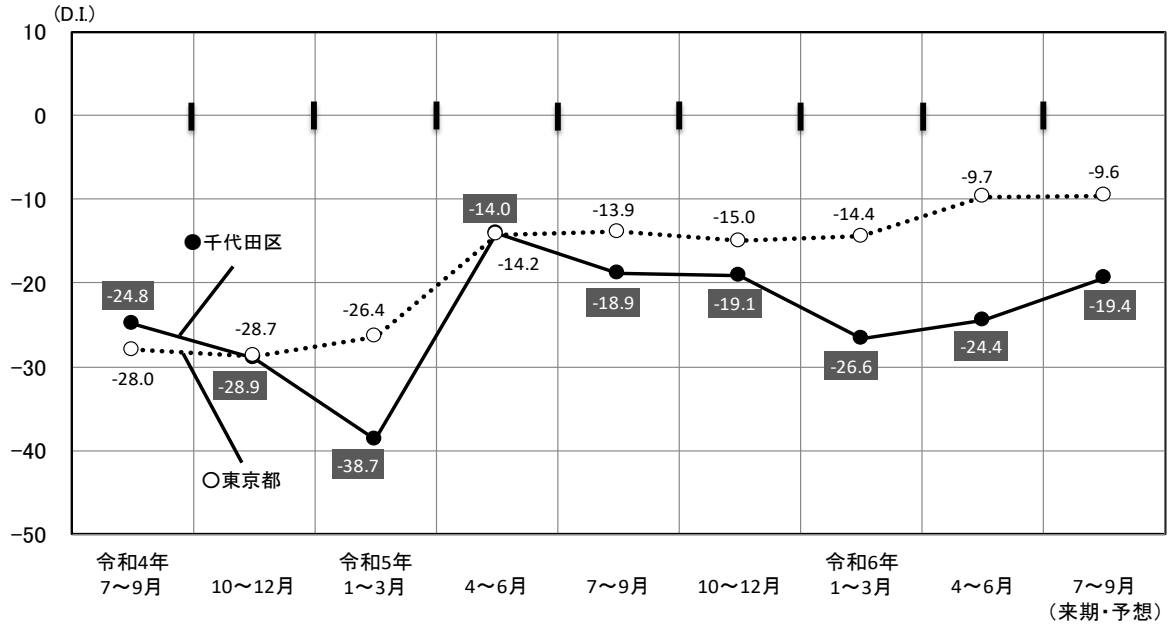
重点経営施策では、「経費を節減する」(48.1%)が最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」、「品揃えを改善する」(各22.2%)、「人材を確保する」、「売れ筋商品を取り扱う」、「新しい事業を始める」(各11.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

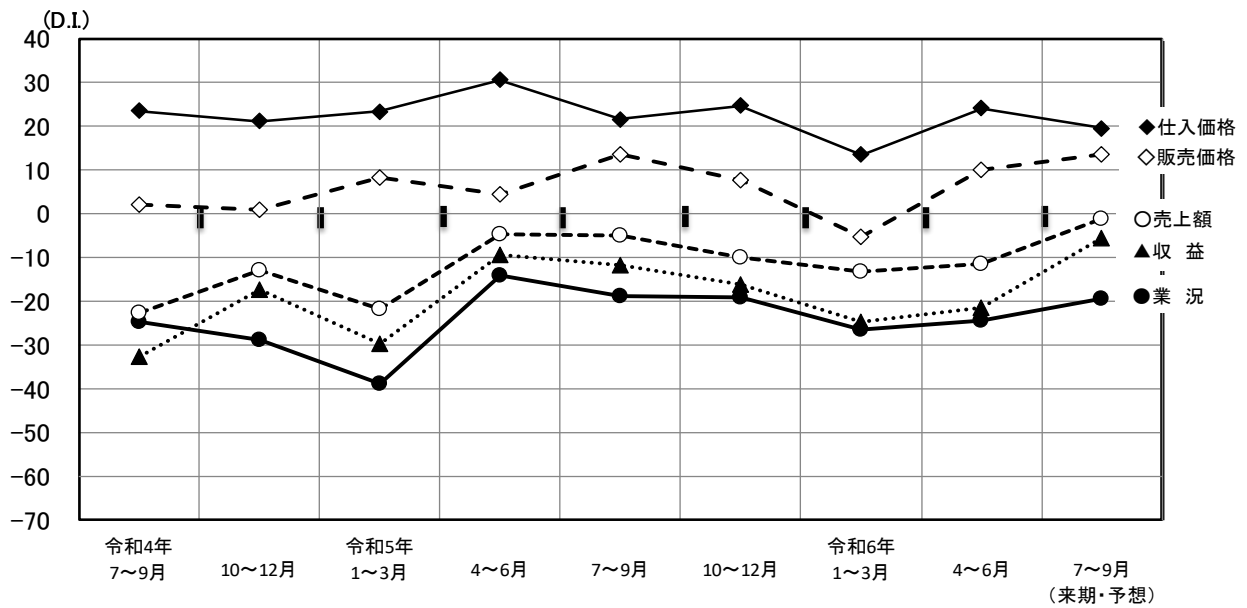
来期の見通しについて、業況 (-19.4予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (-1.0予想)、収益 (-5.4予想) はともに減少が大きく弱まる見通しである。

価格面では、販売価格 (13.6予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (19.6予想) は上昇がやや弱まると見込まれる。

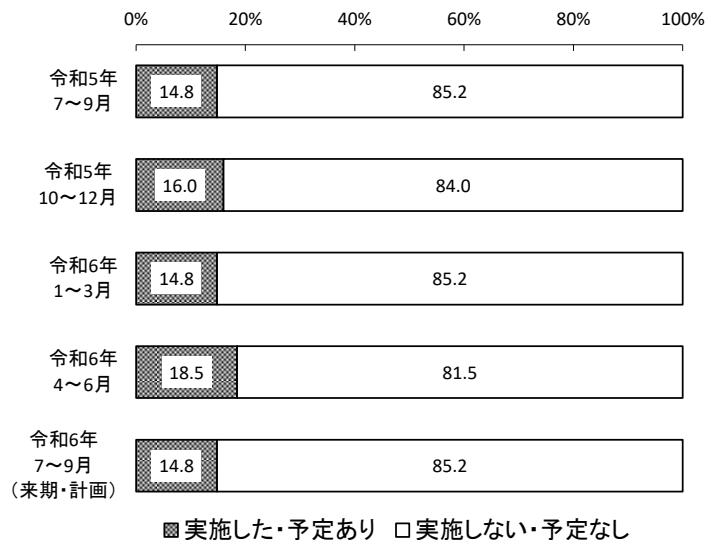
【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

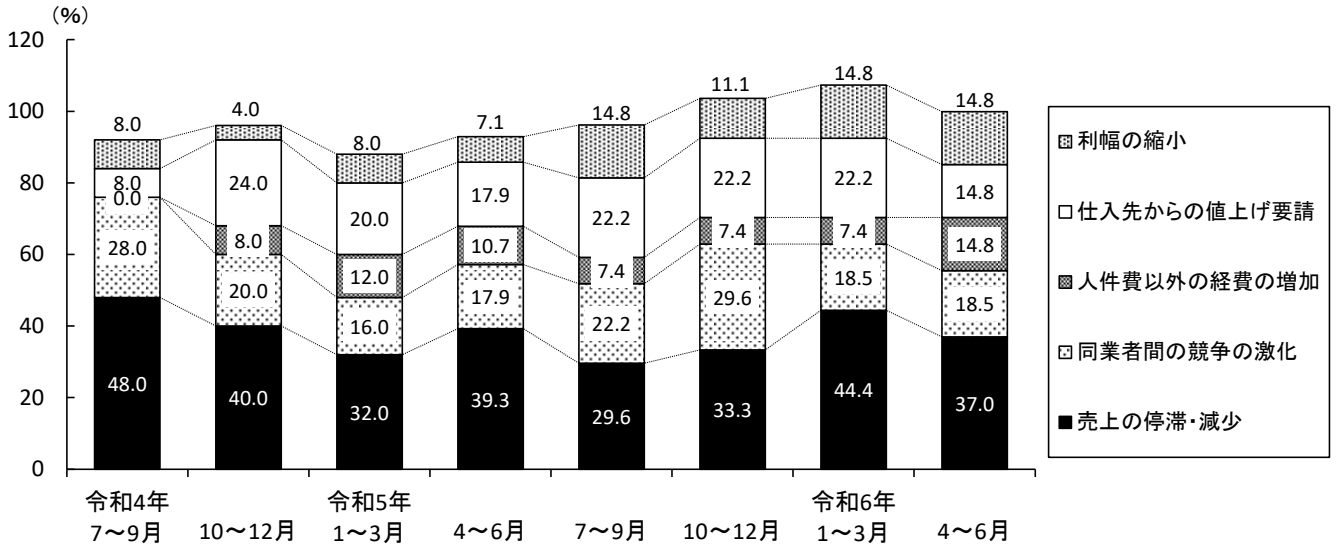


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

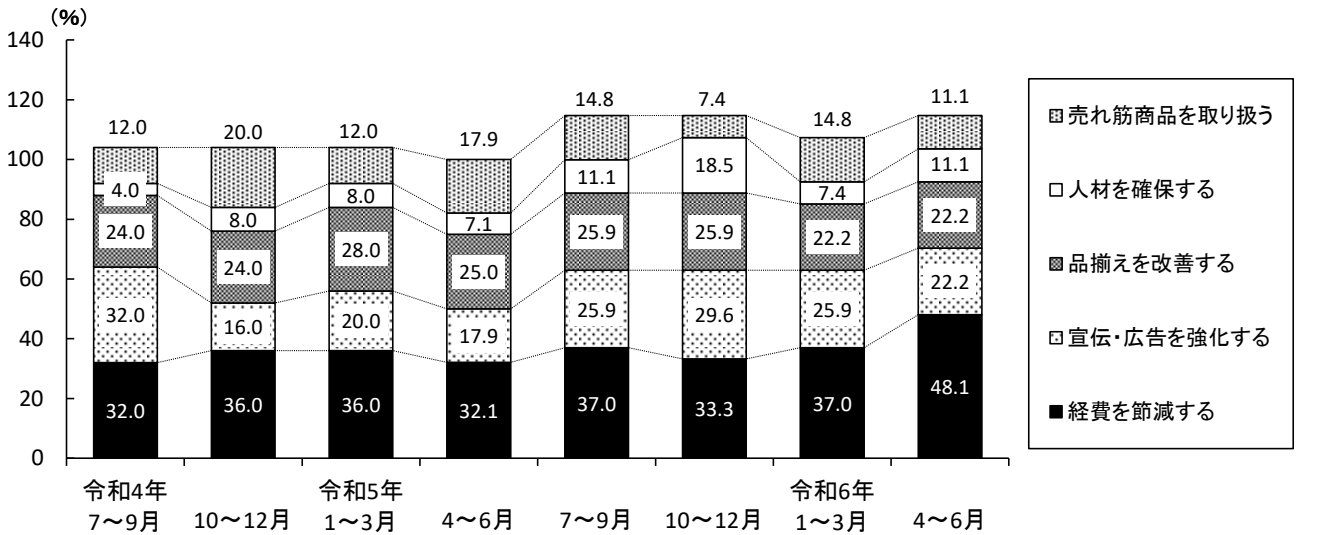


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
売上の停滞・減少	29.6 %	売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少	44.4 %	売上の停滞・減少	37.0 %
大型店との競争の激化	25.9 %	同業者間の競争の激化	29.6 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %	同業者間の競争の激化	18.5 %
仕入先からの値上げ要請	22.2 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %	大型店との競争の激化	18.5 %	人件費以外の経費の増加	14.8 %
同業者間の競争の激化		大型店との競争の激化	18.5 %	同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請	
利幅の縮小	14.8 %	人手不足	14.8 %	利幅の縮小	14.8 %	利幅の縮小	
						大型店との競争の激化	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
経費を節減する	37.0 %	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	37.0 %	経費を節減する	48.1 %
宣伝・広告を強化する	25.9 %	宣伝・広告を強化する	29.6 %	宣伝・広告を強化する	25.9 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %
品揃えを改善する		品揃えを改善する	25.9 %	品揃えを改善する	22.2 %	品揃えを改善する	
売れ筋商品を取り扱う	14.8 %	人材を確保する	18.5 %	売れ筋商品を取り扱う	14.8 %	人材を確保する	11.1 %
人材を確保する	11.1 %	新しい事業を始める	11.1 %	新しい事業を始める		売れ筋商品を取り扱う	
新しい事業を始める						新しい事業を始める	

業種別動向

●書籍、文房具●

業況（-47.0 → -60.6 → -80.6）は低調感が極端に強まり、売上額（-29.0 → -43.1 → -49.2）は減少幅が大きく拡大し、収益（-35.7 → -41.7 → -44.6）は減少がやや強まった。価格面では、販売価格（-13.4 → -40.5 → -19.9）は下降が極端に弱まり、仕入価格（-8.8 → 5.2 → -3.1）は上昇から下降に転じた。

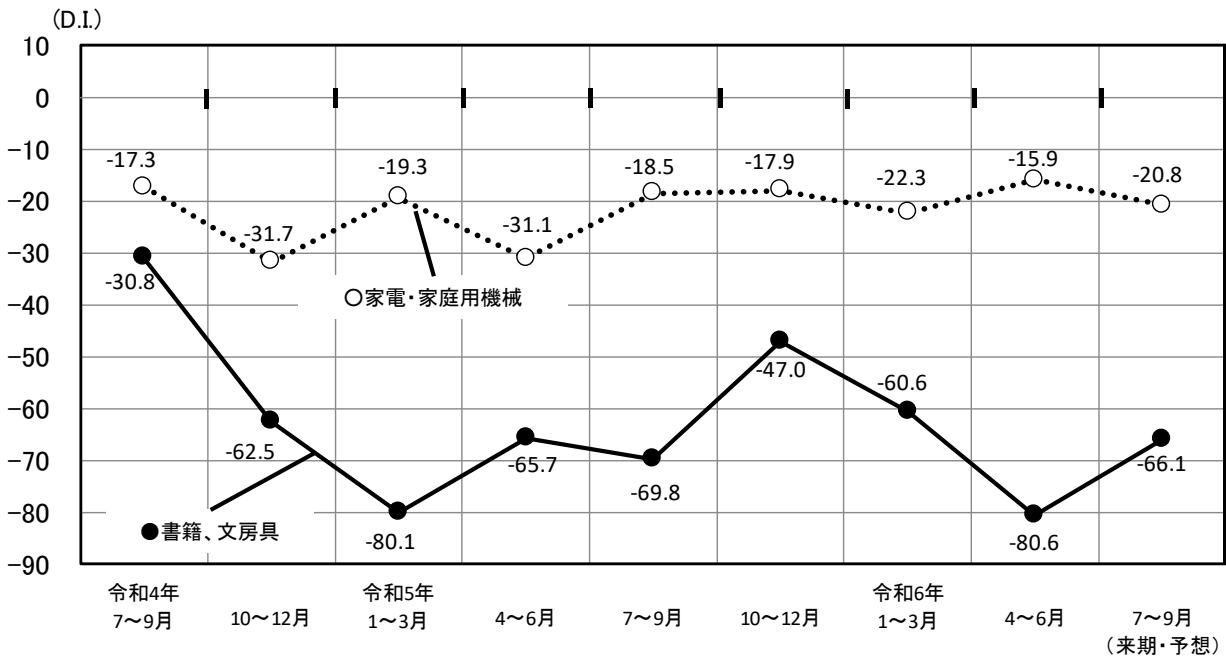
来期の見通しについて、業況（-66.1予想）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-66.5予想）、収益（-62.9予想）はともに減少が大きく強まると予想されている。価格面では、販売価格（-6.9予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（-5.0予想）は今期同様で推移する見通しである。

●家電・家庭用機械●

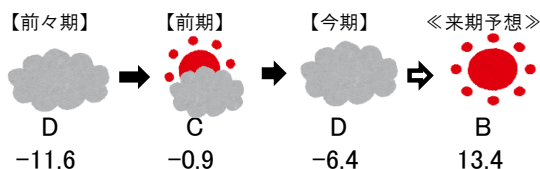
業況（-17.9 → -22.3 → -15.9）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-20.8 → -19.4 → -20.7）は前期並となり、収益（-20.3 → -20.8 → -31.3）は減少が大きく強まった。価格面では、販売価格（-20.1 → -20.0 → -3.4）は下降が大きく弱まり、仕入価格（0.8 → -1.1 → 10.7）は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況（-20.8予想）は低調感がやや強まり、売上額（4.4予想）、収益（5.7予想）はともに増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格（-18.8予想）は下降が大きく強まり、仕入価格（-2.5予想）は上昇から下降に転じる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 (-11.6 → -0.9 → -6.4) は低調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-1.6 → 14.7 → 15.0) は前期並となった。

収益 (-12.7 → 9.5 → 9.1) も前期並となった。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (3.5 → 3.5 → 31.3) は上昇が極端に強まった。

材料価格 (22.0 → 21.3 → 31.7) は上昇が大きく強まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-2.0 → 12.3 → 5.8) は容易さが大きく縮小した。

借入難易度 (-8.1 → 2.9 → 2.8) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業(19.5% → 23.7% → 18.4%)は前期より5.3ポイント減となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(38.5%)が最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(25.6%)、「人件費の増加」(23.1%)の順となった。

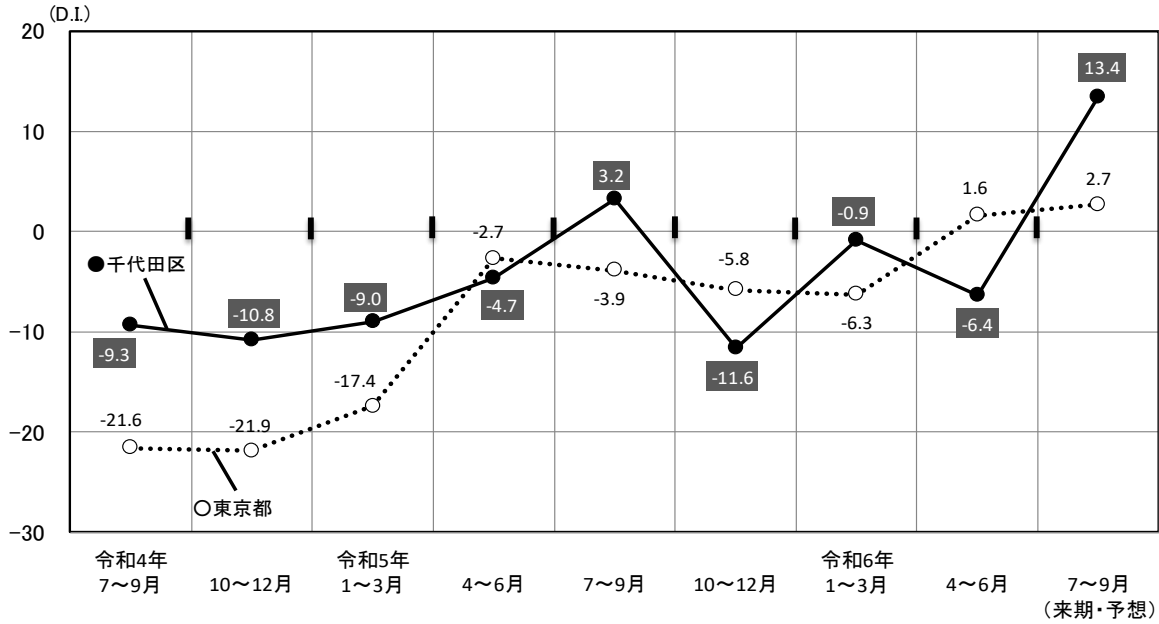
重点経営施策では、「販路を広げる」(48.7%)が最多となり、以下、「人材を確保する」(41.0%)、「経費を節減する」(25.6%)の順となった。

来期の見通し

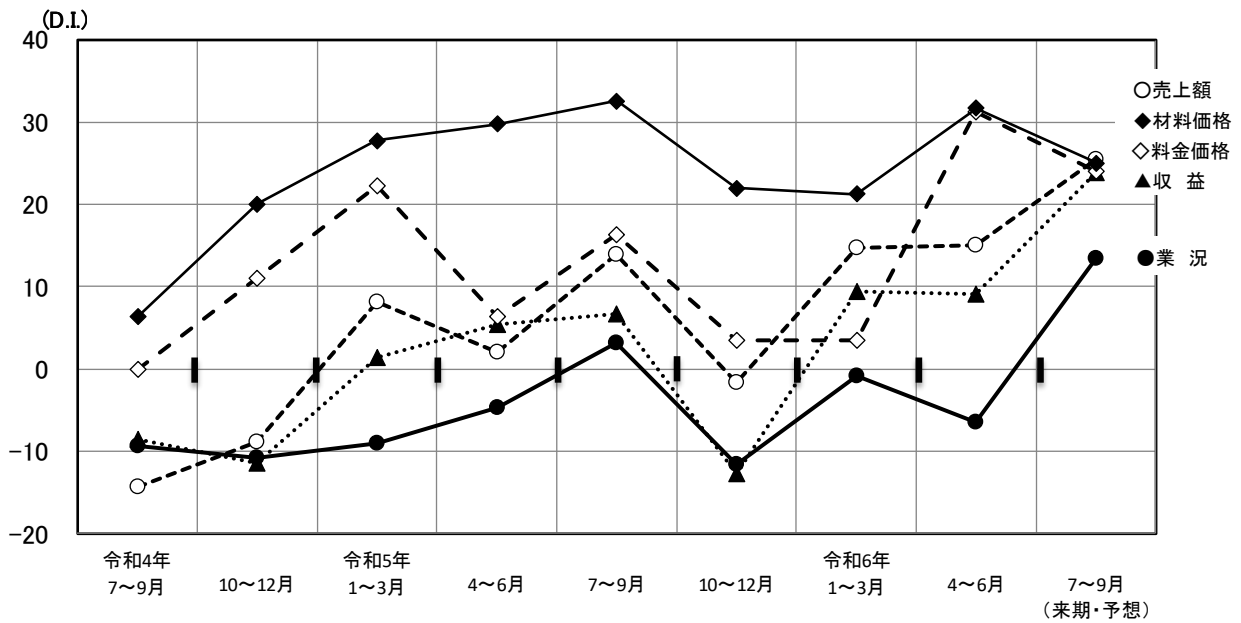
来期の見通しについて、業況(13.4予想)は好転すると予想されている。売上額(25.4予想)、収益(23.8予想)はともに増加傾向を大きく強める見通しである。

価格面では、料金価格(24.0予想)、材料価格(25.0予想)はともに上昇が大きく弱まると見込まれる。

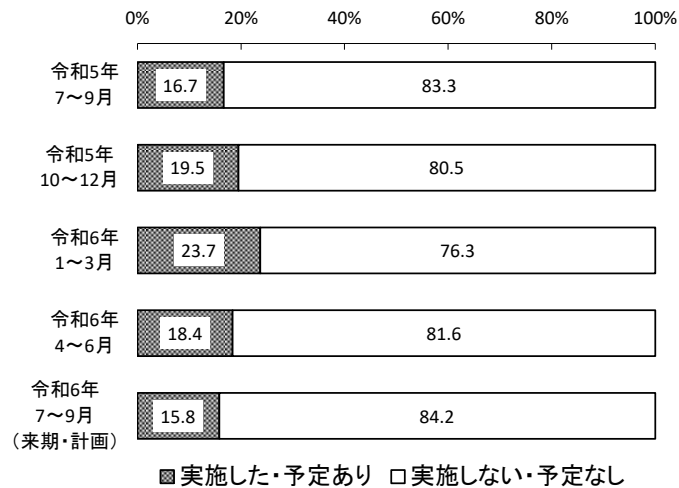
【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

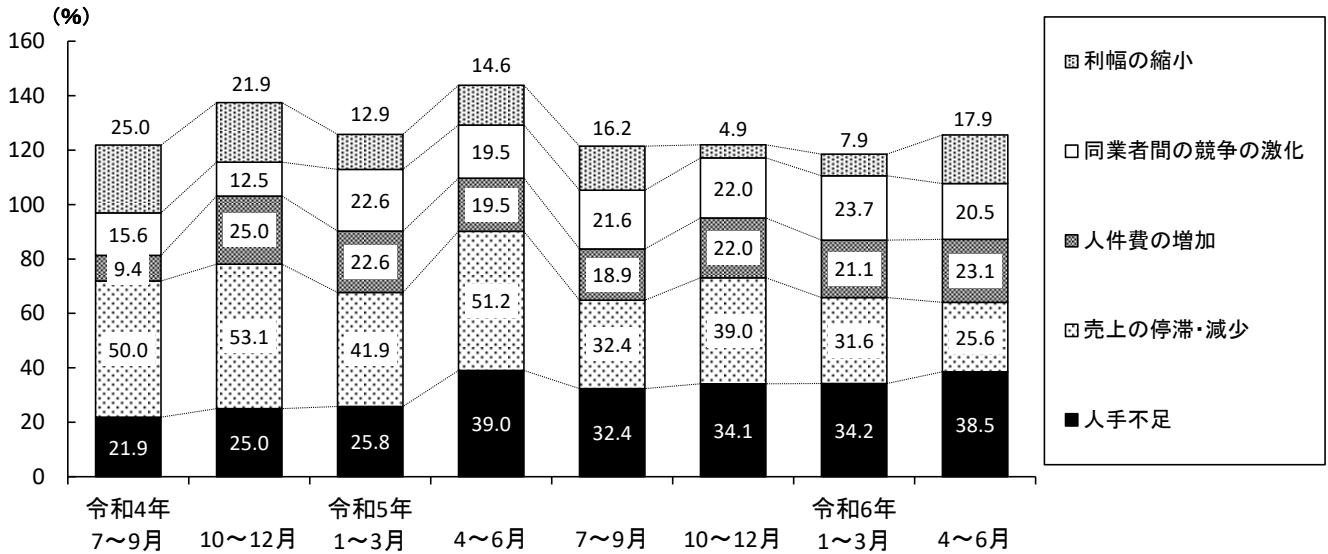


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

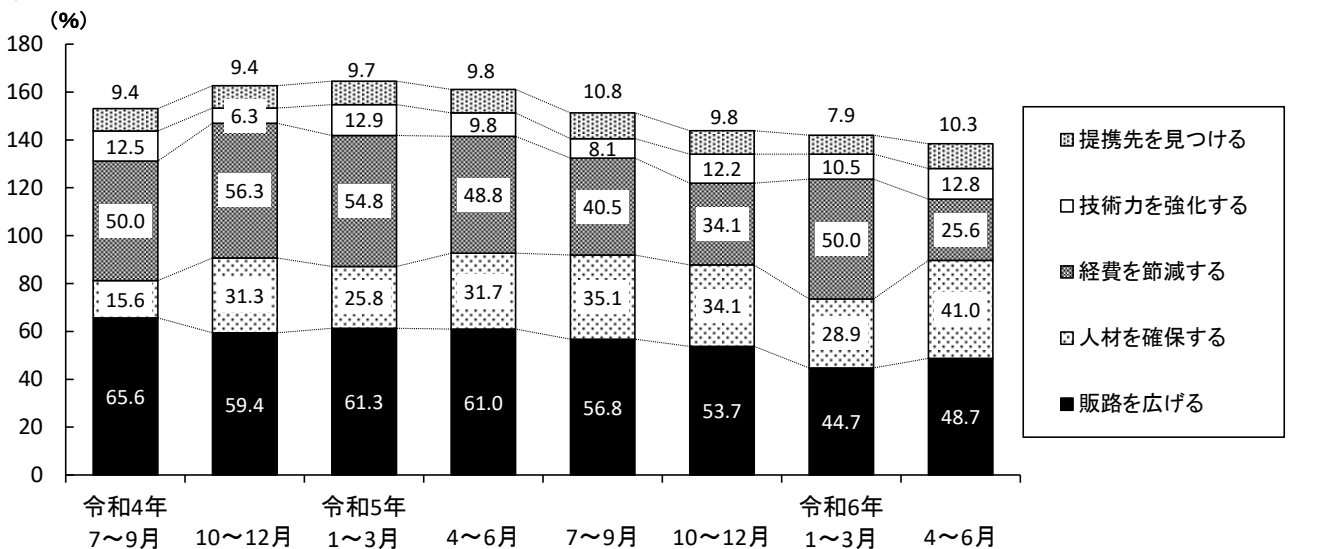


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
人手不足	32.4 %	売上の停滞・減少	39.0 %	人手不足	34.2 %	人手不足	38.5 %
売上の停滞・減少		人手不足	34.1 %	売上の停滞・減少	31.6 %	売上の停滞・減少	25.6 %
同業者間の競争の激化	21.6 %	人件費の増加	22.0 %	同業者間の競争の激化	23.7 %	人件費の増加	23.1 %
人件費の増加	18.9 %	同業者間の競争の激化		人件費の増加	21.1 %	同業者間の競争の激化	20.5 %
利幅の縮小	16.2 %	取引先の減少	4.9 %	材料価格の上昇	7.9 %	利幅の縮小	17.9 %
		大企業との競争の激化		大企業との競争の激化			
		利幅の縮小		利幅の縮小			
		材料価格の上昇					
		人件費以外の経費の増加					
		技術力の不足					

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
販路を広げる	56.8 %	販路を広げる	53.7 %	経費を節減する	50.0 %	販路を広げる	48.7 %
経費を節減する	40.5 %	人材を確保する	34.1 %	販路を広げる	44.7 %	人材を確保する	41.0 %
人材を確保する	35.1 %	経費を節減する		人材を確保する	28.9 %	経費を節減する	25.6 %
提携先を見つける	10.8 %	教育訓練を強化する	12.2 %	教育訓練を強化する	13.2 %	技術力を強化する	12.8 %
教育訓練を強化する	8.1 %	技術力を強化する		技術力を強化する	10.5 %	提携先を見つける	10.3 %
宣伝・広告を強化する							
技術力を強化する							

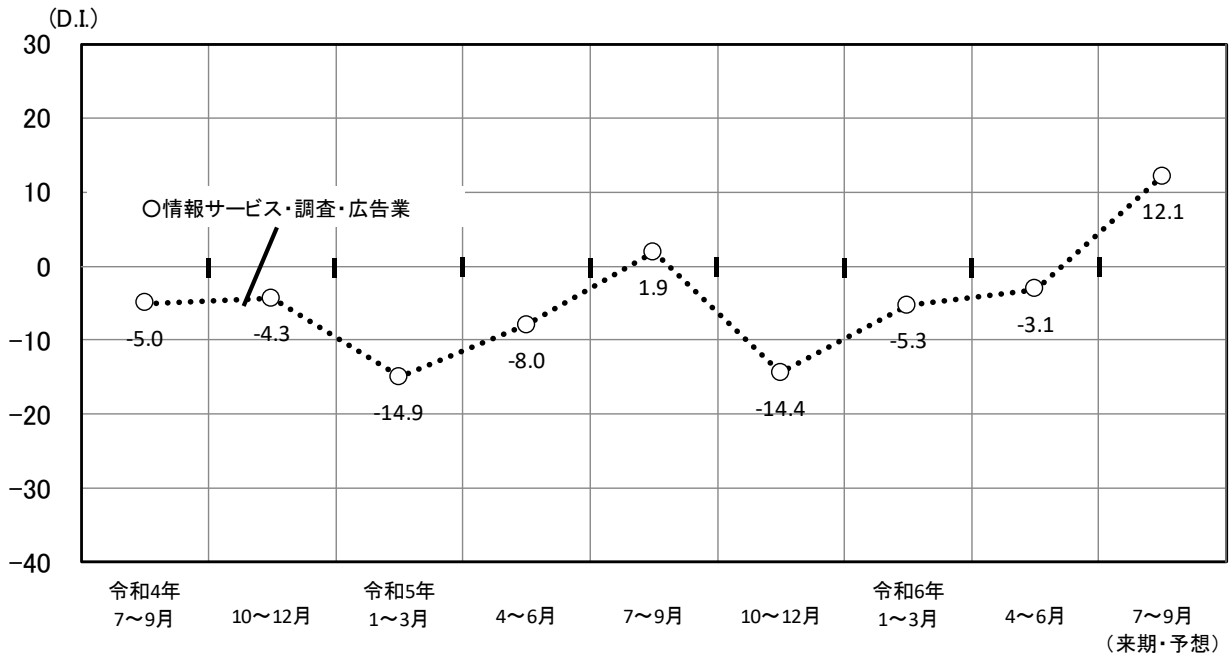
業種別動向

●情報サービス・調査・広告業●

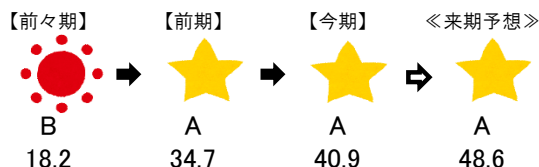
業況 (-14.4 → -5.3 → -3.1) は厳しさがやや和らぎ、売上額 (-3.4 → 6.3 → 21.1)、収益 (-12.9 → 8.9 → 16.4) はともに増加傾向を大きく強めた。価格面では、料金価格 (6.9 → -0.3 → 27.7) は上昇に転じ、材料価格 (31.6 → 20.3 → 28.6) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (12.1予想) は好転し、売上額 (17.7予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (19.2予想) は増加傾向をやや強めると予想されている。価格面では、料金価格 (19.7予想)、材料価格 (17.4予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (18.2 → 34.7 → 40.9) は好調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 (5.6 → 32.5 → 68.6) は増加幅が極端に拡大した。

収益 (1.2 → 9.7 → 24.4) は増加傾向を大きく強めた。

受注残 (18.5 → 48.4 → 43.9) は増加幅がやや縮小した。

価格・在庫動向

請負価格 (21.3 → 43.3 → 40.9) は上昇がやや弱まった。

材料価格 (45.8 → 53.3 → 73.4) は上昇が極端に強まった。

在庫 (2.1 → 1.1 → 4.6) は過剰感がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (0.3 → 10.9 → 20.5) は容易さが大きく増した。

借入難易度 (0.0 → 4.3 → 12.5) も容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業(13.8% → 7.1% → 10.7%)は前期より3.6ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(42.9%)が最多となり、以下、「人手不足」(39.3%)、「人件費の増加」、「同業者間の競争の激化」(各21.4%)の順となった。

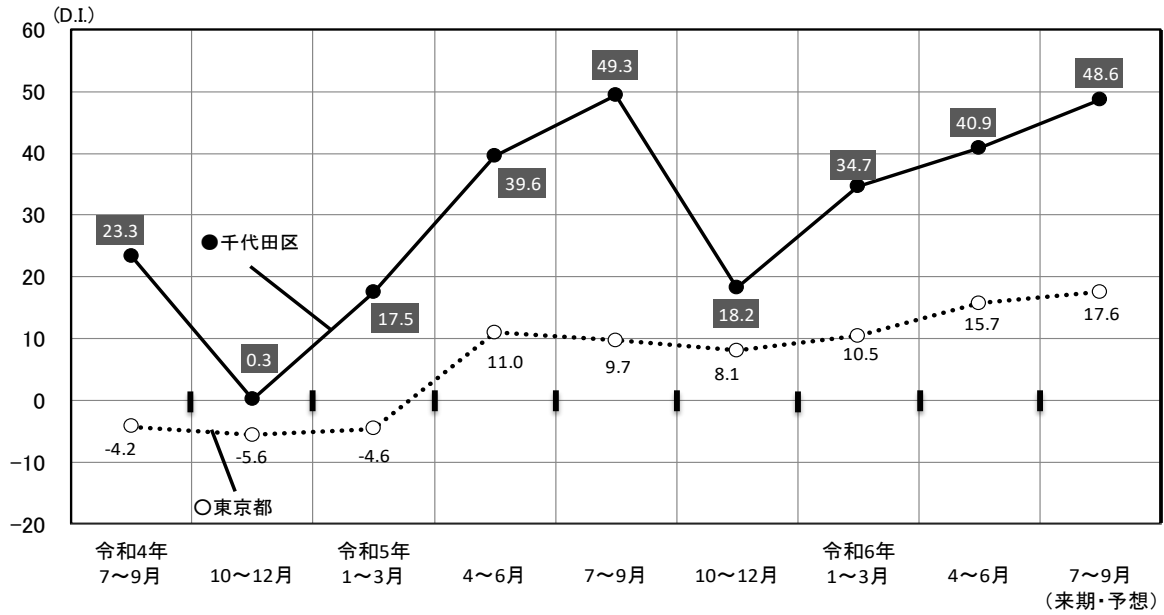
重点経営施策では、「経費を節減する」(50.0%)が最多となり、以下、「人材を確保する」、「販路を広げる」(各35.7%)、「技術力を高める」(17.9%)の順となった。

来期の見通し

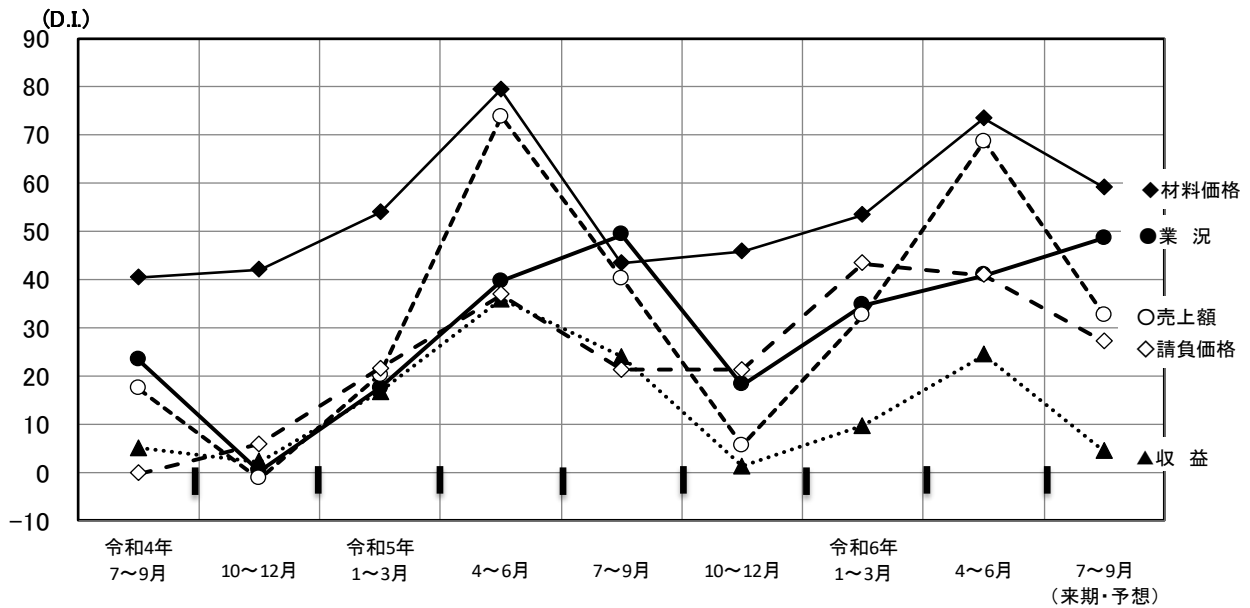
来期の見通しについて、業況 (48.6予想) は好調感が大きく強まると予想されている。売上額 (32.5予想)、収益 (4.4予想) はともに増加幅が極端に縮小する見通しである。

価格面では、請負価格 (27.1予想)、材料価格 (59.1予想) はともに上昇が大きく弱まると見込まれる。

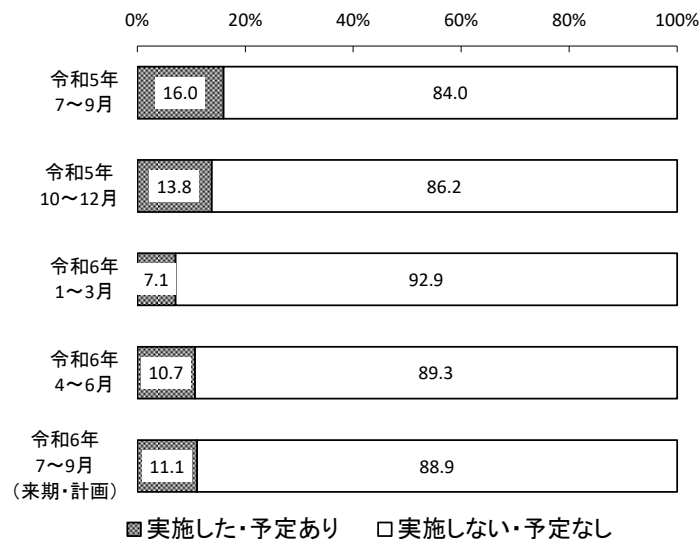
【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

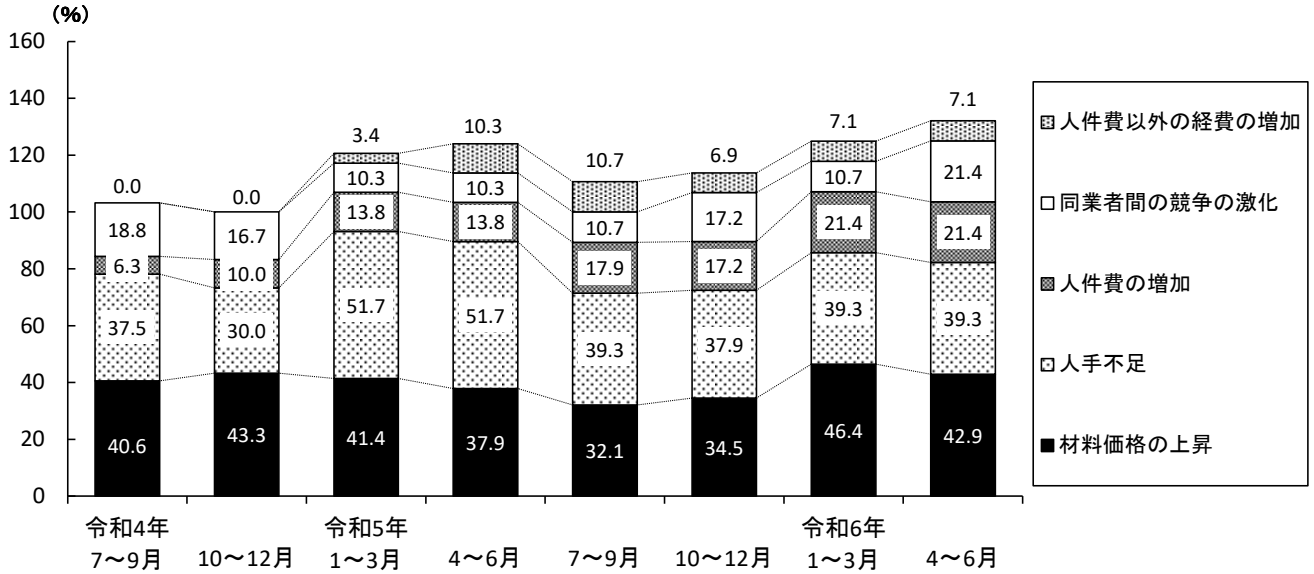


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

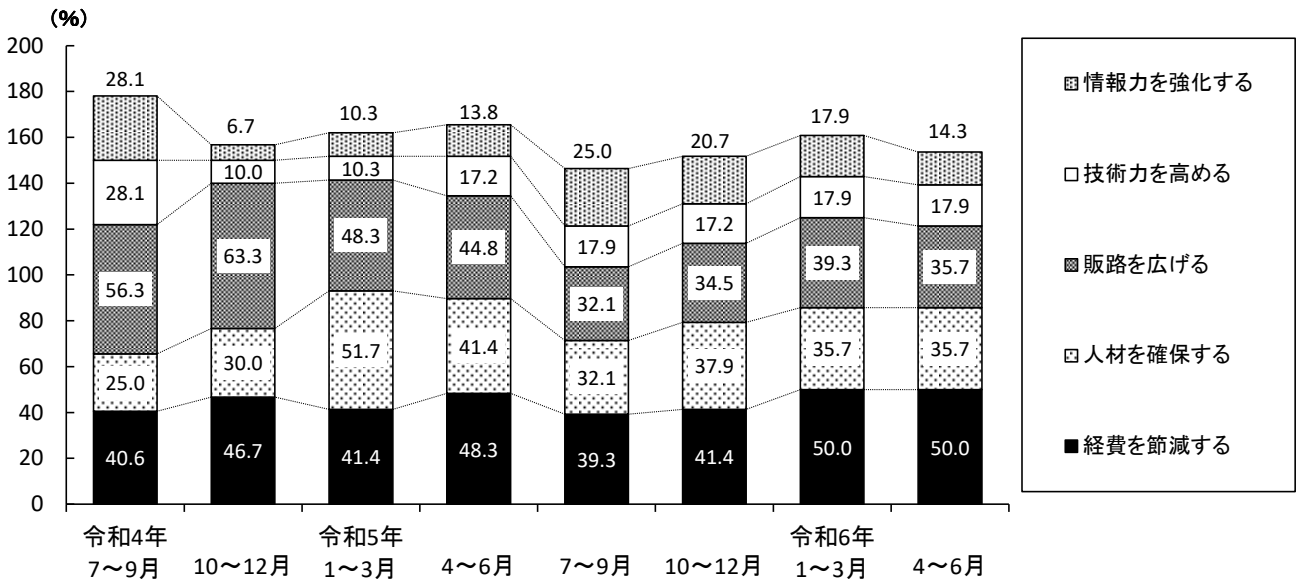


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
人手不足	39.3 %	人手不足	37.9 %	材料価格の上昇	46.4 %	材料価格の上昇	42.9 %
材料価格の上昇	32.1 %	材料価格の上昇	34.5 %	人手不足	39.3 %	人手不足	39.3 %
人件費の増加	17.9 %	人件費の増加	17.2 %	人件費の増加	21.4 %	人件費の増加	21.4 %
売上の停滞・減少	14.3 %	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	10.7 %	同業者間の競争の激化	
人件費以外の経費の増加	10.7 %	売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化		人件費以外の経費の増加	7.1 %
同業者間の競争の激化						売上の停滞・減少	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
経費を節減する	39.3 %	経費を節減する	41.4 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	50.0 %
人材を確保する	32.1 %	人材を確保する	37.9 %	販路を広げる	39.3 %	人材を確保する	35.7 %
販路を広げる		販路を広げる	34.5 %	人材を確保する	35.7 %	販路を広げる	
情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	20.7 %	技術力を高める	17.9 %	技術力を高める	17.9 %
技術力を高める	17.9 %	技術力を高める	17.2 %	情報力を強化する		情報力を強化する	14.3 %

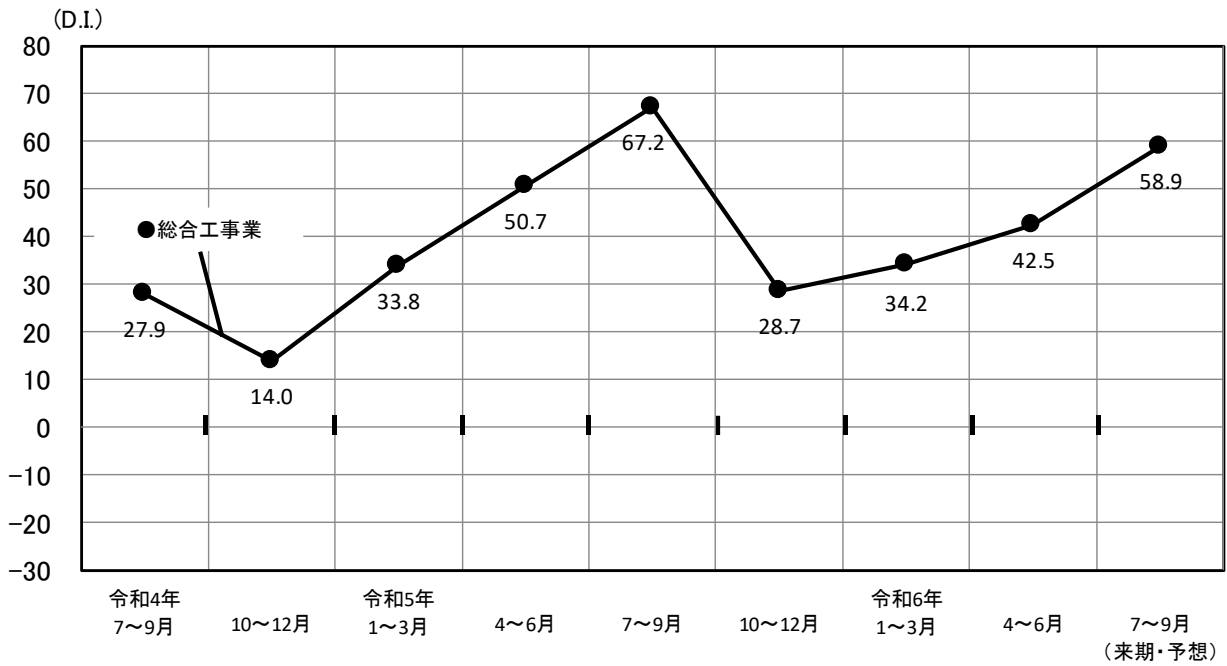
業種別動向

●総合工事業●

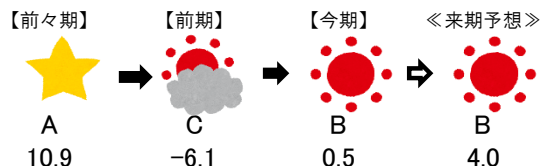
業況 (28.7 → 34.2 → 42.5) は好調感が大きく強まり、売上額 (18.2 → 30.8 → 77.9)、収益 (16.2 → 13.4 → 40.2) はともに増加傾向を極端に強めた。価格面では、請負価格 (28.2 → 42.8 → 33.1) は上昇が大きく弱まり、材料価格 (52.2 → 54.8 → 52.5) は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況 (58.9予想) は好調感が大きく強まり、売上額 (39.0予想) は増加幅が極端に縮小し、収益 (24.0予想) は増加傾向が大きく弱まると予想されている。価格面では、請負価格 (23.0予想)、材料価格 (43.8予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



不動産業



業況

業況 (10.9 → -6.1 → 0.5) は好転した。

売上額 ・ 収益

売上額 (7.6 → -2.0 → 26.3) は増加に転じた。
収益 (0.0 → -9.5 → 8.8) も増加に転じた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (29.6 → 29.3 → 27.3) は上昇がやや弱まった。
仕入価格 (53.0 → 51.1 → 34.4) は上昇が大きく弱まった。
在庫 (-5.4 → -11.3 → -7.1) は不足感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (-15.7 → -1.4 → 2.0) は容易となった。
借入難易度 (3.0 → 0.0 → -3.2) は厳しさがやや強まった。

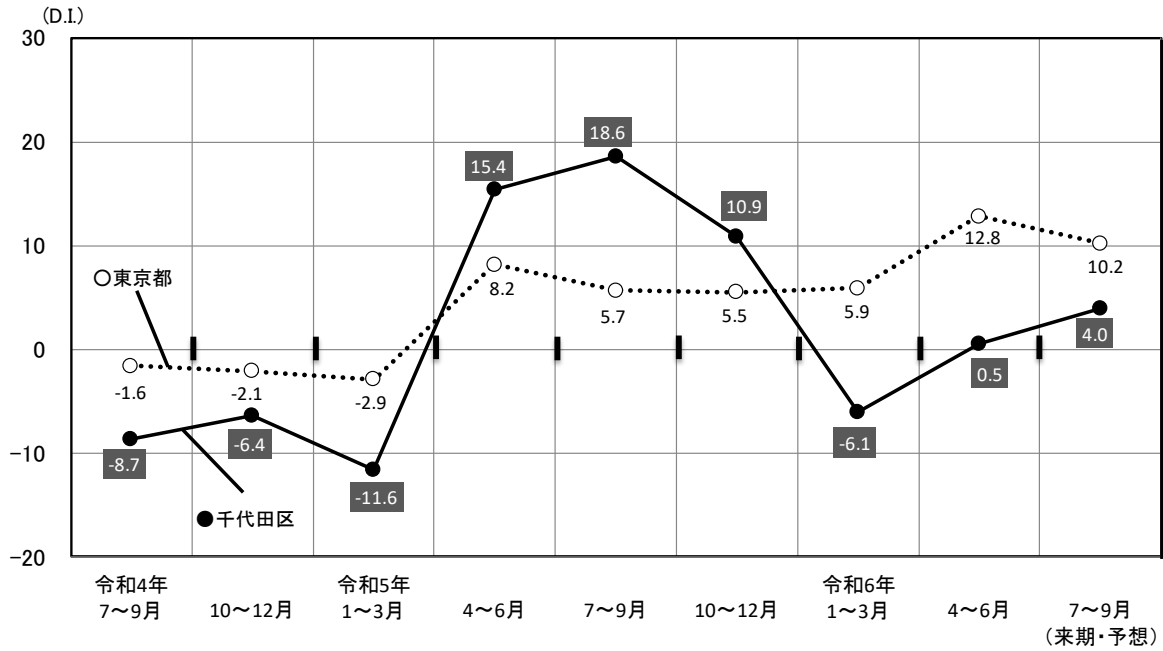
経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(36.1%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(25.0%)、「売上の停滞・減少」(19.4%)の順となった。
重点経営施策では、「販路を広げる」(50.0%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(44.4%)、「情報力を強化する」(30.6%)の順となった。

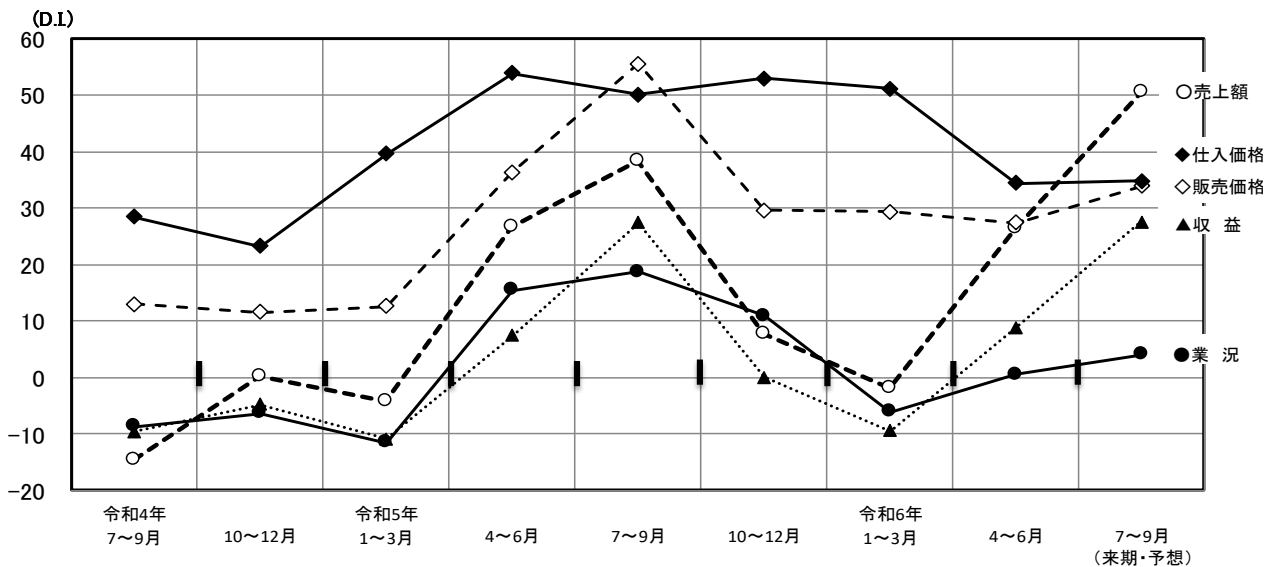
来期の見通し

来期の見通しについて、業況 (4.0予想) は好調感がやや強まると予想されている。売上額 (50.5予想) は増加幅が極端に拡大し、収益 (27.5予想) は増加傾向を大きく強める見通しである。
価格面では、販売価格 (33.9予想) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (34.8予想) は今期同様で推移すると見込まれる。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

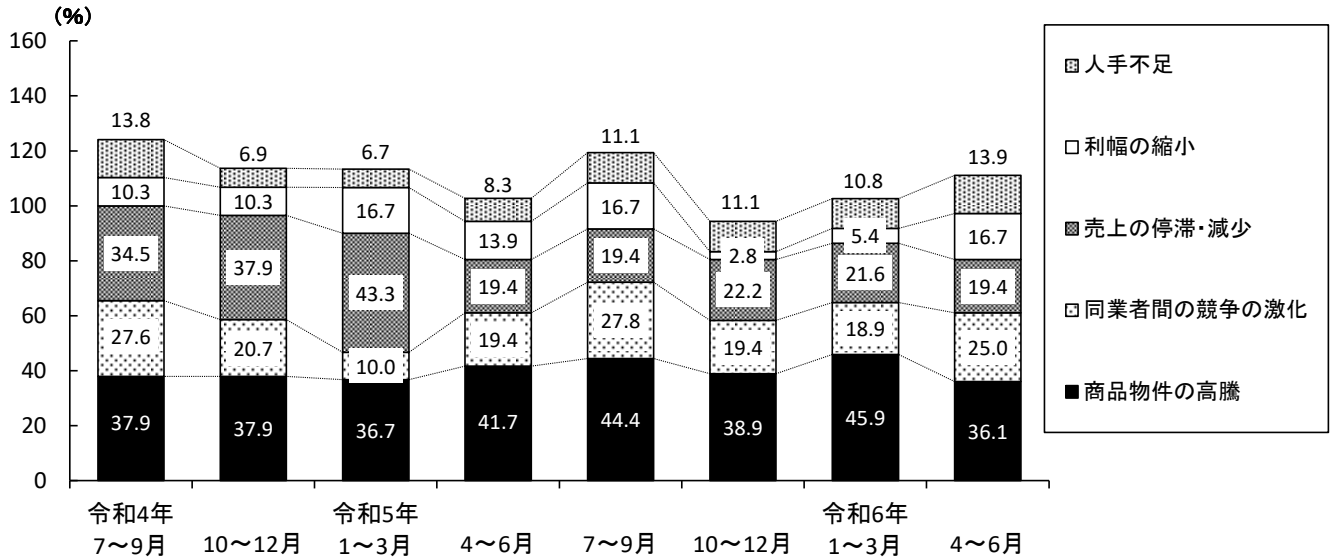


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

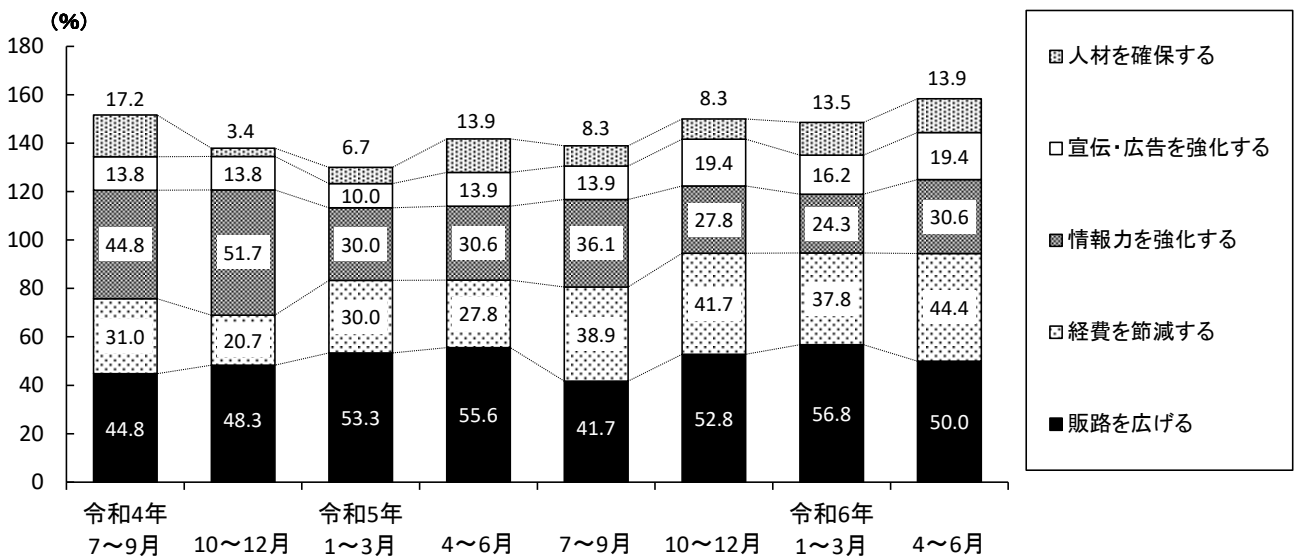


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
商品物件の高騰	44.4 %	商品物件の高騰	38.9 %	商品物件の高騰	45.9 %	商品物件の高騰	36.1 %
同業者間の競争の激化	27.8 %	売上の停滞・減少	22.2 %	売上の停滞・減少	21.6 %	同業者間の競争の激化	25.0 %
売上の停滞・減少	19.4 %	商品物件の不足	19.4 %	商品物件の不足	18.9 %	売上の停滞・減少	19.4 %
利幅の縮小	16.7 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	利幅の縮小	16.7 %
商品物件の不足	13.9 %	大手企業との競争の激化	10.8 %	人件費の増加 人手不足 大手企業との競争の激化	10.8 %	人手不足	13.9 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年7~9月		令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月	
販路を広げる	41.7 %	販路を広げる	52.8 %	販路を広げる	56.8 %	販路を広げる	50.0 %
経費を節減する	38.9 %	経費を節減する	41.7 %	経費を節減する	37.8 %	経費を節減する	44.4 %
情報力を強化する	36.1 %	情報力を強化する	27.8 %	情報力を強化する	24.3 %	情報力を強化する	30.6 %
不動産の有効活用を図る	16.7 %	宣伝・広告を強化する	19.4 %	宣伝・広告を強化する	16.2 %	宣伝・広告を強化する	19.4 %
宣伝・広告を強化する	13.9 %	人材を確保する 提携先を見つける	8.3 %	人材を確保する	13.5 %	人材を確保する	13.9 %

業種別動向

●建売業・土地売買業●

業況 (23.0 → 14.9 → 39.5) は好調感が極端に強まり、売上額 (-4.5 → 8.5 → 65.9) は増加幅が極端に拡大し、収益 (1.2 → -20.6 → 33.3) は増加に転じた。価格面では、販売価格 (24.5 → 50.9 → 35.4) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (39.9 → 56.5 → 51.4) は上昇がやや弱まった。

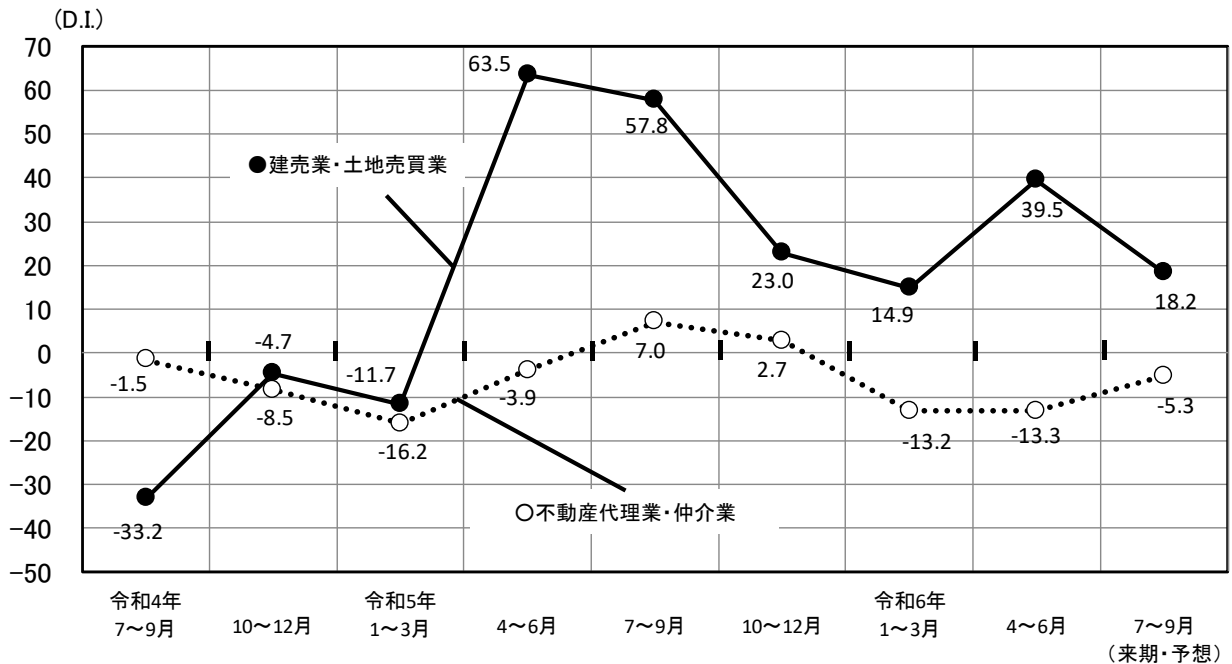
来期の見通しについて、業況 (18.2予想) は好調感が極端に後退し、売上額 (54.2予想)、収益 (23.1予想) はともに増加幅が大きく縮小すると予想されている。価格面では、販売価格 (60.4予想) は上昇が極端に強まり、仕入価格 (50.3予想) は今期同様で推移する見通しである。

●不動産代理業・仲介業●

業況 (2.7 → -13.2 → -13.3) は前期並となり、売上額 (5.9 → -8.1 → 11.4) は増加に転じ、収益 (-6.1 → -12.5 → -5.6) は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (28.9 → 20.0 → 23.1) は上昇がやや強まり、仕入価格 (52.5 → 46.7 → 31.7) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-5.3予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (43.0予想) は増加幅が極端に拡大し、収益 (18.6予想) は増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (23.8予想)、仕入価格 (32.2予想) はともに今期同様で推移する見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



経営者の声

令和6年4月～6月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下の通り。

製造業

該当企業なし

卸売業

該当企業なし

小売業

相談内容要約		指導要旨
<p>今後の財務の改善、資金調達について相談したい。(医療用消耗品輸入販売業)</p>	⇒	<p>千代田区商工融資あっせん制度のスキーム、内容について説明した。 また、小規模事業者の資金調達手段や金融機関との調整について助言を行った。</p>
<p>人員確保による人件費及び売上拡大による外注費の支払増加が見込まれるため、運転資金について相談したい。(書籍小売業)</p>	⇒	<p>小口資金の対象とならないため、小規模企業特別資金の利用について検討するよう助言を行った。 また、借入をする金融機関を変更したい旨の要望を受け、口座開設に加え今回の融資申込について事前に相談いただくよう助言を行った。</p>
<p>創業について相談したい。(古物販売業)</p>	⇒	<p>原価計算や古物商許可申請等の手続きについて、税理士等の専門家に相談してみるようアドバイスを行った。 またわからないことがあれば一人で悩まず、専門家や区の無料相談を活用するようアドバイスした。</p>

サービス業

相談内容要約	指導要旨
<p>①起業資金について相談したい。 ②販路開拓等マーケティングについて相談したい。 (人材紹介業)</p>	<p>①起業資金については、千代田区商工融資あっせん制度の斡旋要件に適合しない旨を説明し、別の融資制度の活用を検討いただくよう助言した。</p> <p>②参考としてマーケティング戦略への活用事例を紹介。</p>
<p>新サービスと販路の開拓について相談したい。(番組・映像制作業)</p>	<p>顧客ターゲットの具体的な絞り込みと、そのニーズの確認についてアドバイスを行った。 (ターゲット and ニーズ、ジョブ理論など)</p>
<p>物件を確保できたので、千代田区で創業者向けの支援施策がないか確認したい。(リラクゼーションサロン経営)</p>	<p>千代田区創業支援事業について説明。 また、広告費への支援として持続化補助金を説明。採択されるかどうかは計画書次第なのでユニークなアイデアを見つけて応募してみるようアドバイスを行った。</p>

建設業

該当企業なし

不動産業

相談内容要約	指導要旨
<p>創業についてアドバイスがほしい。 (不動産賃貸業)</p>	<p>不動産賃貸業で創業するのであれば、物件の新規取得の可能性などについて金融機関や税理士などの専門家にアドバイスや意見を求めていくことに加え、区の無料経営相談も積極的に活用するようアドバイスした。</p>

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2024年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,778社	5,298社	9,076社	99.2%
うち大企業	917社	814社	1,731社	99.3%
中堅企業	1,057社	1,527社	2,584社	99.1%
中小企業	1,804社	2,957社	4,761社	99.2%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2023年度		2024年度		
			上期	下期	上期	下期
円/	2024年3月調査	140.36	139.04	141.68	141.42	141.60
ドル	2024年6月調査	141.58	139.40	143.76	144.77	144.59
円/	2024年3月調査	150.24	148.90	151.57	151.86	151.99
ユーロ	2024年6月調査	152.06	149.48	154.65	155.40	155.20

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2024年3月調査		2024年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	11	10	13	2	14	1
非製造業	34	27	33	-1	27	-6
全産業	22	19	22	0	20	-2
中堅企業						
製造業	6	5	8	2	7	-1
非製造業	20	15	22	2	16	-6
全産業	14	11	16	2	12	-4
中小企業						
製造業	-1	0	-1	0	0	1
非製造業	13	8	12	-1	8	-4
全産業	7	5	7	0	5	-2
全規模合計						
製造業	4	4	5	1	6	1
非製造業	18	13	19	1	13	-6
全産業	12	9	12	0	10	-2

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2023年度		2024年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	3.4	0.0	2.5	1.6
	国内	3.7	-0.3	2.4	1.4
	輸出	2.9	0.6	2.6	2.2
	非製造業	1.0	-0.4	2.5	1.0
全産業		2.0	-0.3	2.5	1.3
中堅企業	製造業	2.2	0.2	2.7	0.9
	非製造業	4.4	0.6	2.2	1.1
	全産業	3.7	0.5	2.4	1.0
中小企業	製造業	2.6	0.5	1.5	0.4
	非製造業	4.4	1.3	-0.1	1.1
	全産業	4.0	1.1	0.2	0.9
全規模合計	製造業	3.0	0.1	2.4	1.3
	非製造業	3.0	0.4	1.6	1.0
	全産業	3.0	0.3	1.9	1.1

(注) 修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2024年3月調査		2024年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-20	-18	-20	0	-19	1
	うち素材業種	-24	-23	-24	0	-24	0
	加工業種	-17	-15	-18	-1	-17	1
	非製造業	-9	-9	-9	0	-10	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-17	-14	-16	1	-14	2
	うち素材業種	-23	-20	-21	2	-21	0
	加工業種	-13	-11	-13	0	-9	4
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	18		16	-2		
	うち素材業種	19		17	-2		
	加工業種	18		16	-2		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	16		17	1		
	うち素材業種	21		21	0		
	加工業種	14		14	0		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	26	33	30	4	37	7
	うち素材業種	27	34	35	8	38	3
	加工業種	25	33	28	3	36	8
	非製造業	26	32	28	2	33	5
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	56	59	61	5	62	1
	うち素材業種	51	55	60	9	59	-1
	加工業種	59	61	63	4	64	1
	非製造業	53	56	55	2	58	3

千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和5年	令和6年	令和6年	前期比	前年同期比
		4~6月	1~3月	4~6月		
千代田区	件数	32	31	25	-19.4%	-21.9%
	負債総額	14,998	25,656	2,726	-89.4%	-81.8%
東京都全体	件数	382	416	485	16.6%	27.0%
	負債総額	231,532	82,831	77,767	-6.1%	-66.4%

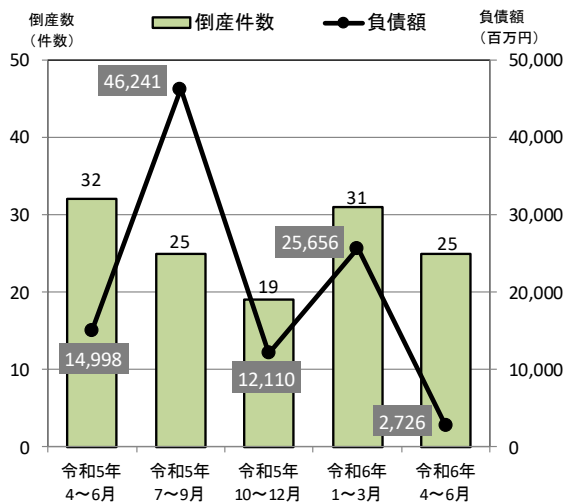
[業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

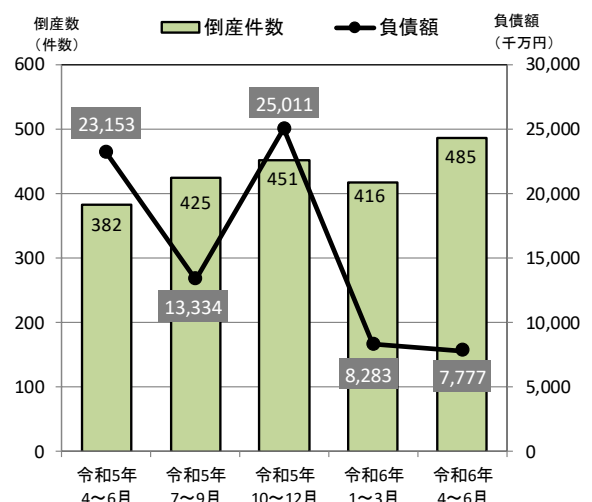
		令和5年	令和6年	令和6年	前期比	前年同期比
		4~6月	1~3月	4~6月		
千代田区	製造業	0	2	0	-100.0%	-
	卸売業	7	3	5	66.7%	-28.6%
	小売業	2	2	1	-50.0%	-50.0%
	サービス業	11	15	9	-40.0%	-18.2%
	建設業	0	0	0	-	-
	不動産業	3	1	1	0.0%	-66.7%
	情報通信業・運輸業	6	5	5	0.0%	-16.7%
	宿泊業・飲食サービス業	3	2	3	50.0%	0.0%
	その他	0	1	1	0.0%	-
	合計	32	31	25	-19.4%	-21.9%
東京都全体	製造業	32	20	22	10.0%	-31.3%
	卸売業	59	63	94	49.2%	59.3%
	小売業	34	45	43	-4.4%	26.5%
	サービス業	88	99	118	19.2%	34.1%
	建設業	51	49	54	10.2%	5.9%
	不動産業	16	30	19	-36.7%	18.8%
	情報通信業・運輸業	52	47	71	51.1%	36.5%
	宿泊業・飲食サービス業	36	32	37	15.6%	2.8%
	その他	14	31	27	-12.9%	92.9%
	合計	382	416	485	16.6%	27.0%

[倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業・解散概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和5年 4～6月		令和6年 1～3月		令和6年 4～6月		前期比	前年同期比
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
千代田区	340	11.0%	455	10.4%	529	12.5%	16.3%	55.6%
東京都全体	3,092	100.0%	4,362	100.0%	4,228	100.0%	-3.1%	36.7%

[業種別休廃業・解散概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和5年 4～6月		令和6年 1～3月		令和6年 4～6月		前期比	前年同期比
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
千代田区	製造業	18	5.3%	17	3.7%	21	4.0%	23.5%	16.7%
	卸売業	31	9.1%	22	4.8%	33	6.2%	50.0%	6.5%
	小売業	9	2.6%	14	3.1%	23	4.3%	64.3%	155.6%
	サービス業	78	22.9%	134	29.5%	106	20.0%	-20.9%	35.9%
	建設業	5	1.5%	1	0.2%	7	1.3%	600.0%	40.0%
	不動産業	46	13.5%	77	16.9%	59	11.2%	-23.4%	28.3%
	情報通信業・運輸業	46	13.5%	65	14.3%	77	14.6%	18.5%	67.4%
	宿泊業,飲食サービス業	7	2.1%	13	2.9%	10	1.9%	-23.1%	42.9%
	その他	100	29.4%	112	24.6%	193	36.5%	72.3%	93.0%
	合計	340	100.0%	455	100.0%	529	100.0%	16.3%	55.6%
東京都全体	製造業	296	9.6%	358	8.2%	332	7.9%	-7.3%	12.2%
	卸売業	265	8.6%	353	8.1%	370	8.8%	4.8%	39.6%
	小売業	223	7.2%	402	9.2%	308	7.3%	-23.4%	38.1%
	サービス業	883	28.6%	1,333	30.6%	1,141	27.0%	-14.4%	29.2%
	建設業	191	6.2%	285	6.5%	291	6.9%	2.1%	52.4%
	不動産業	329	10.6%	416	9.5%	419	9.9%	0.7%	27.4%
	情報通信業・運輸業	408	13.2%	545	12.5%	584	13.8%	7.2%	43.1%
	宿泊業,飲食サービス業	110	3.6%	185	4.2%	145	3.4%	-21.6%	31.8%
	その他	387	12.5%	485	11.1%	638	15.1%	31.5%	64.9%
	合計	3,092	100.0%	4,362	100.0%	4,228	100.0%	-3.1%	36.7%

1. 企業倒産動向

令和6年4月～6月期の倒産件数は、千代田区では25件で前期比19.4%減、東京都全体では485件で前期比16.6%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”(9件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”、“卸売業”(各5件)と続いた。前期との比較では、“サービス業”で6件減少した。東京都全体では、“サービス業”(118件)が最も多く、次いで、“卸売業”(94件)、“情報通信業・運輸業”(71件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、“卸売業”で31件増加した。

2. 休廃業・解散動向

令和6年4月～6月期の休廃業・解散件数は、千代田区では529件で前期比16.3%増、東京都全体では4,228件で前期比3.1%減となった。

業種別にみると、千代田区は、“その他”(193件)が最も多く、次いで、“サービス業”(106件)、“情報通信業・運輸業”(77件)と続いた。東京都全体では、“サービス業”(1,141件)が最も多く、次いで、“その他”(638件)、“情報通信業・運輸業”(584件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、千代田区では“その他”で81件増加した。東京都全体でも“その他”で153件増加した。

特別調査「中小企業における災害等への対応について」

(令和6年6月上旬調査)

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 意識している災害	「地震」65.9%、「コロナなどの感染症」43.5%、「火災」28.0%
	② 自社の災害への備え	現在の災害への備えの自己評価 『できている』64.8%、『できていない』35.2% 実際に災害に遭遇した際の自社の備え 『できていた』39.9%、『できていなかった』33.4%
	③ 事業継続にかかる保険の加入状況	「加入している」42.9%、内容は「財産補償、休業補償の両方に加入」が21.2% 「加入していない」39.5%、理由は「保険料が高い」「自社には必要ない」がともに12.7%
	④ 使用している建物の耐震への備え 及びハザードマップの確認状況	建物の耐震『できている』65.4%、『できていない』13.6% ハザードマップの確認「確認して、大きな問題はなかった」49.5% 「確認していない」36.9%
	⑤ 災害時の現預金保有状況及び 災害対策金融支援利用状況	現預金の保有状況は「売上の3か月以上」38.3% 災害対策金融支援利用状況は「コロナ禍の時に受けたことがある」72.9% 「受けたことがない」25.7%

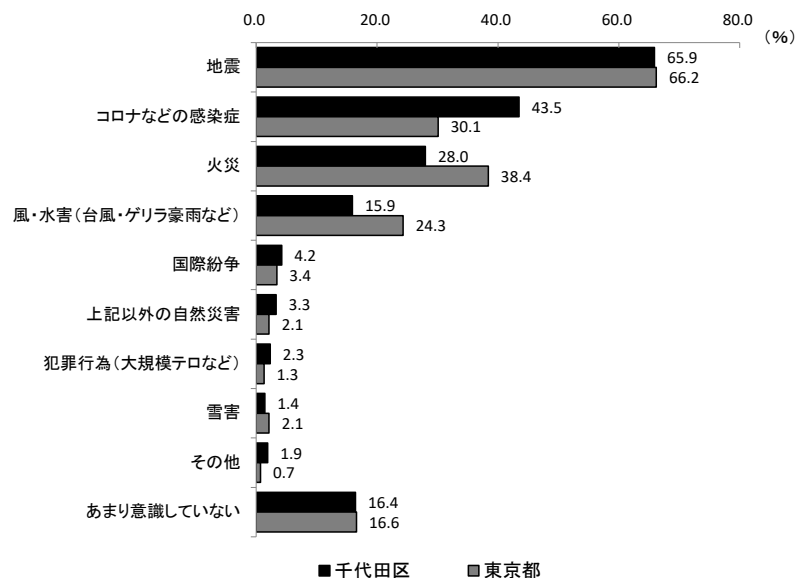
問1. 意識している災害

自社において普段どのような災害を意識しているか伺った（最大3つまで）。その結果、「地震」が65.9%で最も高く、次いで「コロナなどの感染症」が43.5%、「火災」が28.0%であった。一方、「あまり意識していない」は16.4%であった。

業種別にみると、すべての業種で「地震」が5割以上で最も高く、次いで「コロナなどの感染症」が3割強から5割弱となった。サービス業では「火災」が4割強で比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「コロナなどの感染症」は、東京都（30.1%）より千代田区が13.4ポイント高く、「火災」は東京都（38.4%）より千代田区が10.4ポイント低くなっている。

図表1 どのような災害を意識しているか



問2. 自社の災害への備え

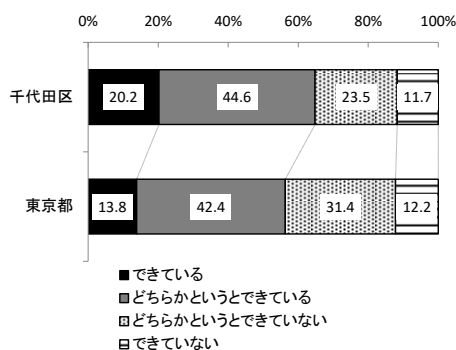
自社の災害への備えをどのように評価しているか、また、実際に災害に遭遇した際、自社の備えをどのように感じたか伺った。その結果、現在の災害への備えの自己評価については、「できている」と「どちらかというのできている」を合わせた『できている』が64.8%、「できていない」と「どちらかというのできていない」を合わせた『できていない』が35.2%となった。また、実際に災害に遭遇した際の備えについて感じたことについては、「できていた」と「どちらかというのできていた」を合わせた『できていた』が39.9%、「できていなかった」と「どちらかというのできていなかった」を合わせた『できていなかった』が33.4%となった。

業種別にみると、自己評価についてはすべての業種で『できている』が5割以上を占めたが、製造業では『できていない』も5割と比較的高い割合となった。遭遇時実際に感じた事については、不動産業で『できていた』が5割半ばであったのに対し、製造業では3割弱にとどまった。

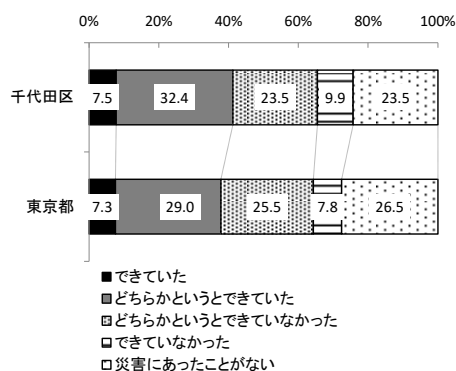
なお、東京都と比較すると、災害の備えへの自己評価について『できている』は、東京都(56.2%)より千代田区が8.6ポイント高く、『できていない』は東京都(43.6%)より千代田区が8.4ポイント低くなっている。

図表2 災害への備え（自己評価・遭遇時感じた事）

<現在の災害の備えへの自己評価>



<実際に災害に遭遇した際の備えをどう感じたか>



問3. 事業継続にかかる保険の加入状況

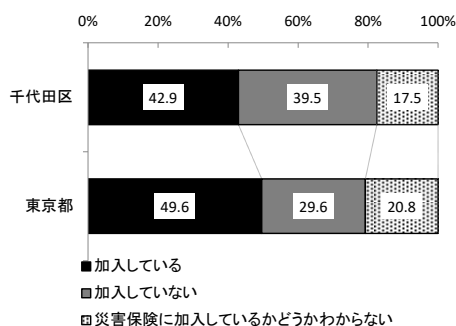
事業継続にかかる保険（財産補償、休業補償）の加入状況について伺った。その結果、『加入している』は42.9%で、加入内容は「財産補償、休業補償の両方に加入」が21.2%、「財産補償のみ加入」が12.7%であった。一方、『加入していない』は39.5%で、加入していない理由は「保険料が高い」「自社には必要ない（災害時損失額が低い等）」がともに12.7%で最も高かった。

業種別にみると、サービス業では『加入している』が5割強となり、「財産補償、休業補償の両方に加入」が3割半ばを占めた。建設業では『加入していない』が5割となり、理由については、「自社には必要ない（災害時損失額が低い等）」が2割強を占めた。

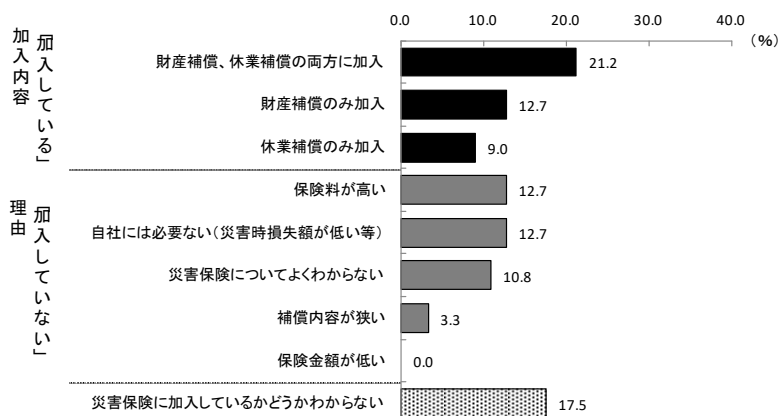
なお、東京都と比較すると、『加入している』は、東京都(49.6%)より千代田区が6.7ポイント低く、『加入していない』は東京都(29.6%)より千代田区が9.9ポイント高くなっている。

図表3 事業継続にかかる保険の加入状況

<加入状況>



<加入内容と加入していない理由（千代田区）>



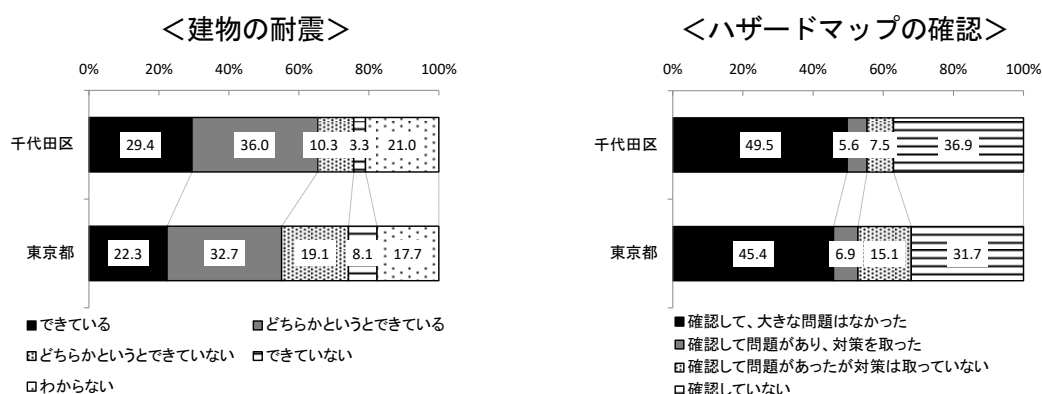
問4. 使用している建物の耐震への備え及びハザードマップの確認状況

自社で使用している建物の耐震への備えについてどのように考えているか、また、ハザードマップを確認しているか伺った。その結果、建物の耐震については「できている」と「どちらかというときできている」を合わせた『できている』が65.4%、「できていない」と「どちらかというときできていない」を合わせた『できていない』が13.6%、「わからない」が21.0%となった。ハザードマップの確認については「確認して、大きな問題はなかった」が49.5%、「確認していない」が36.9%であった。

業種別にみると、建物の耐震の備えについては、すべての業種で『できている』が過半数となり、不動産業で8割近くとなった。ハザードマップの確認については、サービス業、不動産業で「確認して、大きな問題はなかった」が6割を超えたが、それ以外の業種では「確認していない」が4割を超えた。

なお、東京都と比較すると、建物の耐震について『できている』は、東京都(55.0%)より千代田区が10.4ポイント高く、ハザードマップの確認について「確認して問題があったが対策は取っていない」は、東京都(15.1%)より千代田区が7.6ポイント低くなっている。

図表4 建物耐震への考え・ハザードマップの確認



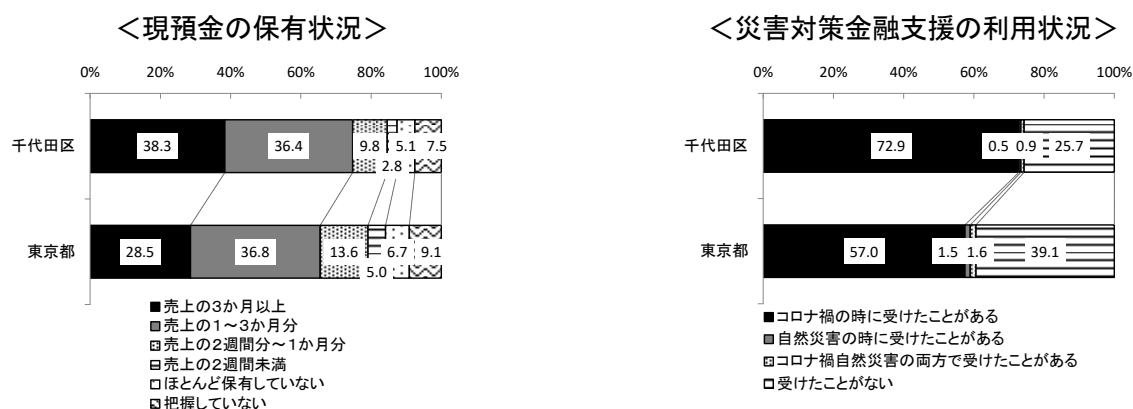
問5. 災害時の現預金保有状況及び災害対策金融支援利用状況

災害への対応として、現預金を通常どの程度保有しているか、また自治体や公的団体から災害対策金融支援を受けたことがあるか伺った。その結果、現預金の保有状況については「売上の3か月以上」が38.3%で最も高く、次いで、「売上の1～3か月分」が36.4%、「売上の2週間分～1か月分」が9.8%となった。災害対策金融支援については、「コロナ禍の時に受けたことがある」が72.9%、「受けたことがない」が25.7%であった。

業種別にみると、現預金の保有状況については、製造業、不動産業では「売上の1～3か月分」が3割強、4割強で最も高く、それ以外の業種では「売上の3か月以上」が4割近くから4割半ばで最も高くなった。災害対策金融支援については、すべての業種で「コロナ禍の時に受けたことがある」が5割以上で最も高く、小売業、サービス業では「受けたことがない」が4割前後となった。

なお、東京都と比較すると、現預金の保有状況については、「売上の3か月以上」は東京都(28.5%)より千代田区が9.8ポイント高くなっている。災害対策金融支援については、「コロナ禍の時に受けたことがある」は東京都(57.0%)より千代田区が15.9ポイント高くなっている。

図表5 災害時の現預金保有状況及び災害対策金融支援利用状況

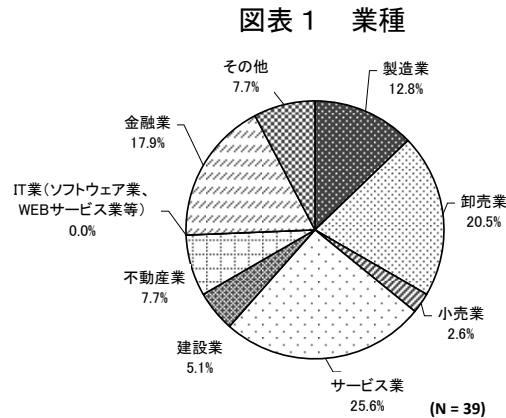


千代田区独自調査「区内景況にかかる必要情報について」

東京商工会議所千代田支部において、千代田区内の企業に対し、「区内景況にかかる必要情報」に関するアンケートを実施し、39社より回答を得た。各設問の調査結果は以下の通り。

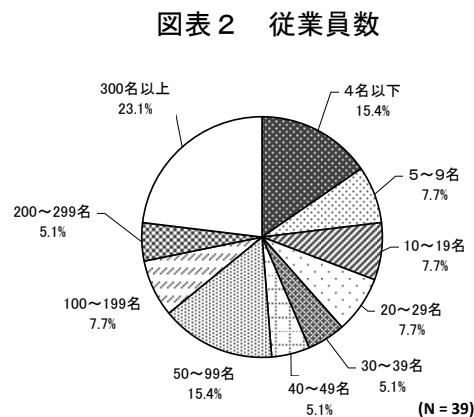
問1. 回答企業の業種

回答企業の業種は、「サービス業」(25.6%)が最も高く、次いで「卸売業」(20.5%)、「金融業」(17.9%)、「製造業」(12.8%)と続いた。



問2. 回答企業の従業員数

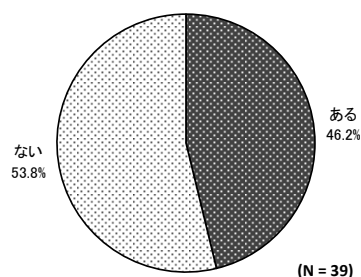
回答企業の従業員数は、「300名以上」(23.1%)が最も高く、次いで、「4名以下」、「55~99名」(各15.4%)と続いた。



問3. 千代田区ホームページ「千代田区中小企業の景況」から景況報告書の閲覧の有無

これまでに千代田区ホームページ「千代田区中小企業の景況」から景況報告書を閲覧したことがあるかについては、「ある」が46.2%、「ない」が53.8%であった。

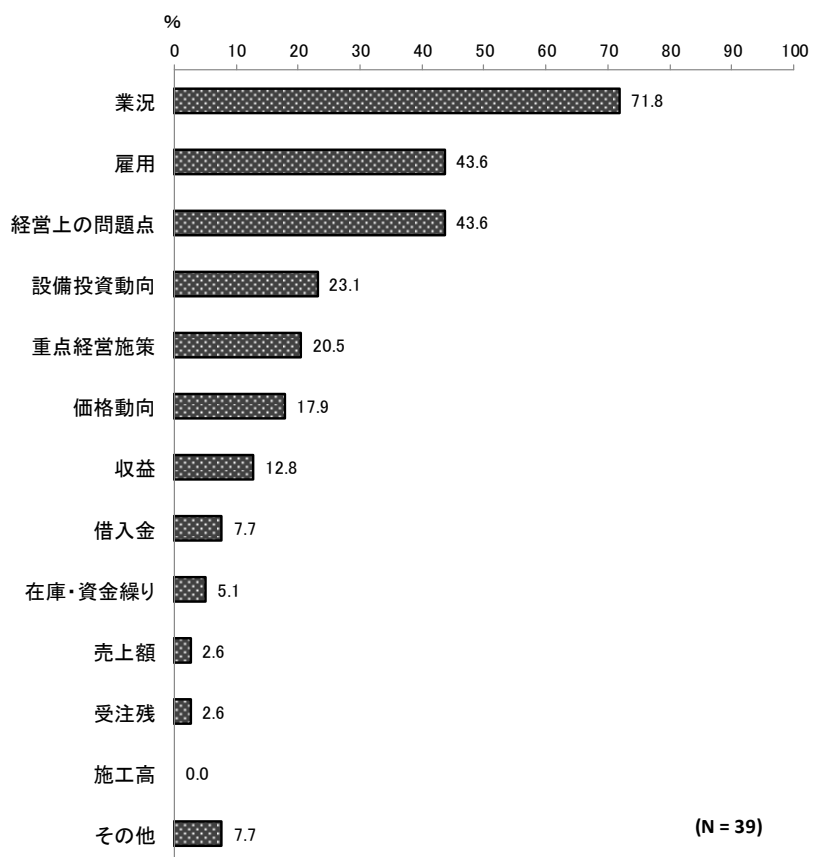
図表3 千代田区ホームページ「千代田区中小企業の景況」から景況報告書の閲覧の有無



問4. 関心のある情報内容

区内景況にかかる情報の中で、関心のある情報内容については、「業況」が71.8%で最も高く、次いで「雇用」、「経営上の問題点」がともに43.6%、「設備投資動向」が23.1%であった。

図表4 関心のある情報内容



中小企業景況調査 比較表

(令和6年4月～6月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-18	-6
売上額		-1	1
受注残		-2	1
収益		-19	-3
販売価格		29	22
原材料価格		59	47
原材料在庫		8	3
資金繰り		-13	-6
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-9	-13
同期比	売上額	-3	3
	収益	-3	-5
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	35
	② 原材料高	24	39
	③ 利幅の縮小	18	16
	④ 人手不足	15	17
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	12	11
重点経営施策	① 販路を広げる	56	52
	② 経費を節減する	32	44
	③ 情報力を強化する	15	11
	④ 不動産の有効活用を図る	9	2
	⑤ 提携先を見つける	9	6
借入の難易度		-6	-4

[来期の景況見通し]

業況		-16	-3
売上額		9	4
受注残		11	2
収益		-5	-1
販売価格		35	19
原材料価格		53	41
原材料在庫		8	3
資金繰り		-5	-5
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-9	-13

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-6	-7
売上額		8	4
収益		-10	-4
販売価格		28	31
仕入価格		42	50
在庫		5	5
資金繰り		0	-2
雇用	残業時間	-6	0
	人手	-14	-14
同期比	売上額	12	7
	収益	-18	-5
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	52	37
	② 利幅の縮小	30	24
	③ 仕入先からの値上げ要請	26	26
	④ 同業者間の競争の激化	22	21
	⑤ 為替レートの変動	16	10
重点経営施策	① 販路を広げる	62	59
	② 経費を節減する	38	43
	③ 人材を確保する	18	17
	④ 提携先を見つける	18	7
	⑤ 情報力を強化する	14	18
借入の難易度		10	0

[来期の景況見通し]

業況		-3	-2
売上額		2	7
収益		-13	-1
販売価格		31	27
仕入価格		44	45
在庫		6	4
資金繰り		-2	-2
雇用	残業時間	-4	0
	人手	-14	-13

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-24	-10
売上額		-12	1
収益		-21	-9
販売価格		10	28
仕入価格		24	46
在庫		-3	1
資金繰り		-17	-10
雇用	残業時間	-7	-1
	人手	-19	-13
同期比	売上額	0	4
	収益	-30	-10
	販売価格	26	31
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	37	34
	② 同業者間の競争の激化	19	19
	③ 人件費以外の経費の増加	15	3
	④ 仕入先からの値上げ要請	15	22
	⑤ 利幅の縮小	15	19
重点経営施策	① 経費を節減する	48	44
	② 宣伝・広告を強化する	22	21
	③ 品揃えを改善する	22	25
	④ 人材を確保する	11	11
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	11	16
借入の難易度		14	-5

[来期の景況見通し]

業況		-19	-10
売上額		-1	0
収益		-5	-8
販売価格		14	24
仕入価格		20	39
在庫		-6	0
資金繰り		-7	-10
雇用	残業時間	-7	-1
	人手	-22	-13

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-6	2
売上額		15	12
収益		9	3
料金価格		31	23
材料価格		32	40
資金繰り		6	-5
雇用	残業時間	-13	1
	人手	-24	-27
同期比	売上額	13	12
	収益	8	2
経営上の問題点	① 人手不足	39	31
	② 売上の停滞・減少	26	30
	③ 人件費の増加	23	21
	④ 同業者間の競争の激化	21	23
	⑤ 利幅の縮小	18	15
重点経営施策	① 販路を広げる	49	38
	② 人材を確保する	41	27
	③ 経費を節減する	26	41
	④ 技術力を強化する	13	10
	⑤ 提携先を見つける	10	7
借入の難易度		3	-5

[来期の景況見通し]

業況		13	3
売上額		25	10
収益		24	3
料金価格		24	20
材料価格		25	36
資金繰り		8	-5
雇用	残業時間	-8	0
	人手	-26	-27

建設業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		41	16
売上額		69	17
受注残		44	17
施工高		52	22
収益		24	6
請負価格		41	28
材料価格		73	61
在庫		5	1
資金繰り		21	1
雇用	残業時間	18	-2
	人手	-18	-34
同期比	売上額	32	16
	収益	29	3
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	43	54
	② 人手不足	39	41
	③ 人件費の増加	21	14
	④ 同業者間の競争の激化	21	18
	⑤ 人件費以外の経費の増加	7	2
重点経営施策	① 経費を節減する	50	43
	② 人材を確保する	36	43
	③ 販路を広げる	36	37
	④ 技術力を高める	18	18
	⑤ 情報力を強化する	14	14
借入の難易度		13	1

[来期の景況見通し]

業況		49	18
売上額		33	17
受注残		34	16
施工高		35	20
収益		4	5
請負価格		27	25
材料価格		59	54
在庫		6	0
資金繰り		15	0
雇用	残業時間	18	-1
	人手	-14	-36

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		1	13
売上額		26	13
収益		9	9
販売価格		27	25
仕入価格		34	33
在庫		-7	-13
資金繰り		2	4
雇用	残業時間	3	-1
	人手	-14	-10
同期比	売上額	17	12
	収益	11	7
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	36	36
	② 同業者間の競争の激化	25	26
	③ 売上の停滞・減少	19	18
	④ 利幅の縮小	17	17
	⑤ 人手不足	14	10
重点経営施策	① 販路を広げる	50	32
	② 経費を節減する	44	28
	③ 情報力を強化する	31	39
	④ 宣伝・広告を強化する	19	19
	⑤ 人材を確保する	14	9
借入の難易度		-3	5

[来期の景況見通し]

業況		4	10
売上額		51	9
収益		28	6
販売価格		34	21
仕入価格		35	30
在庫		-5	-11
資金繰り		3	4
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-14	-11

中小企業景況調査 転記表

(令和6年4月～6月期)

製造業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良	12.1	15.2	15.6	16.7	14.7	15.6	21.9	18.8	18.8	13.3	12.5	15.6	11.4	9.4	14.7	11.4		8.8	
	普通	51.5	51.5	46.9	43.3	55.9	46.9	50.0	53.1	49.9	63.4	59.4	59.4	60.0	65.6	52.9	60.0		64.7	
	悪	36.4	33.3	37.5	40.0	29.4	37.5	28.1	28.1	31.3	23.3	28.1	25.0	28.6	25.0	32.4	28.6		26.5	
	D・I	-24.3	-18.1	-21.9	-23.3	-14.7	-21.9	-6.2	-9.3	-12.5	-10.0	-15.6	-9.4	-17.2	-15.6	-17.7	-17.2		-17.7	
	修正値	-24.4	-14.2	-18.8	-25.5	-16.1	-22.0	-5.9	-8.8	-13.5	-6.6	-11.2	-11.0	-16.8	-13.6	-17.5	-16.1	-0.7	-15.8	
	傾向値	-33.3		-31.3		-25.8		-19.7		-15.3		-13.0		-12.6		-14.3				
売上額	増	9.1	11.8	18.8	21.2	17.6	18.8	21.2	20.6	12.1	15.2	9.1	9.1	17.1	15.2	20.6	14.3		20.6	
	変らず	54.5	67.6	59.3	48.5	55.9	59.3	60.6	55.9	66.7	69.6	66.7	75.7	57.2	66.6	61.8	62.8		67.6	
	減	36.4	20.6	21.9	30.3	26.5	21.9	18.2	23.5	21.2	15.2	24.2	15.2	25.7	18.2	17.6	22.9		11.8	
	D・I	-27.3	-8.8	-3.1	-9.1	-8.9	-3.1	3.0	-2.9	-9.1	0.0	-15.1	-6.1	-8.6	-3.0	3.0	-8.6		8.8	
	修正値	-26.5	-4.3	-2.6	-11.0	-11.6	-4.7	1.9	-4.9	-5.9	3.8	-13.2	-5.8	-9.9	-4.4	-1.2	-10.3	8.7	8.5	
	傾向値	-21.1		-19.6		-16.0		-11.7		-6.8		-6.0		-7.5		-7.5				
受注残	増	6.1	2.9	12.5	18.2	11.8	9.4	21.2	14.7	12.1	18.2	9.1	15.2	20.0	12.1	20.6	17.1		23.5	
	変らず	63.6	82.4	71.9	57.6	67.6	71.8	63.6	67.7	69.7	66.6	75.7	72.7	62.9	69.7	61.8	57.2		64.7	
	減	30.3	14.7	15.6	24.2	20.6	18.8	15.2	17.6	18.2	15.2	15.2	12.1	17.1	18.2	17.6	25.7		11.8	
	D・I	-24.2	-11.8	-3.1	-6.0	-8.8	-9.4	6.0	-2.9	-6.1	3.0	-6.1	3.1	2.9	-6.1	3.0	-8.6		11.7	
	修正値	-22.7	-7.4	-4.5	-7.2	-12.5	-11.7	3.7	-5.7	-2.8	5.1	-6.3	2.2	0.7	-6.4	-1.7	-10.1	-2.4	10.5	
	傾向値	-20.4		-17.4		-12.6		-9.0		-5.3		-3.4		-2.3		-1.2				
収益	増	15.2	8.8	18.8	21.2	20.6	15.6	18.2	20.6	12.1	15.2	12.1	9.1	17.1	12.1	14.7	17.1		20.6	
	変らず	48.4	67.7	53.1	45.5	50.0	56.3	60.6	55.9	60.6	66.6	54.6	66.7	48.6	54.6	52.9	45.8		52.9	
	減	36.4	23.5	28.1	33.3	29.4	28.1	21.2	23.5	27.3	18.2	33.3	24.2	34.3	33.3	32.4	37.1		26.5	
	D・I	-21.2	-14.7	-9.3	-12.1	-8.8	-12.5	-3.0	-2.9	-15.2	-3.0	-21.2	-15.1	-17.2	-21.2	-17.7	-20.0		-5.9	
	修正値	-21.9	-10.2	-8.6	-11.1	-10.2	-13.5	-4.1	-7.3	-12.3	-0.1	-18.2	-12.1	-18.6	-19.2	-18.8	-22.6	-0.2	-4.9	
	傾向値	-18.3		-17.8		-14.5		-11.7		-9.8		-10.6		-13.1		-16.0				
価格動向	販売価格	-3.0	14.7	25.0	3.0	29.5	28.2	24.2	35.3	18.2	15.1	24.2	18.2	25.7	21.2	35.3	22.8		38.2	
	修正値	-1.1	12.3	21.2	2.8	23.2	24.3	19.2	29.5	21.4	13.1	20.8	18.9	20.1	17.0	29.2	17.1	9.1	34.8	
	傾向値	0.4		4.5		12.1		17.4		21.6		24.1		23.6		24.5				
	原材料価格	39.4	41.1	40.7	42.5	44.2	46.9	39.4	47.1	45.5	36.4	42.5	39.4	48.6	39.4	67.6	48.6		58.8	
	修正値	34.6	35.8	43.7	40.4	38.1	48.2	36.0	38.8	40.7	33.7	42.9	37.6	41.4	38.7	59.2	38.7	17.8	52.8	
	傾向値	20.8		29.1		36.5		40.1		41.7		42.7		43.5		47.5				
在庫全・繰り	原材料在庫数量	0.0	0.0	9.4	0.0	14.7	6.3	12.1	14.7	9.1	12.1	6.1	9.1	11.4	6.1	8.8	11.4		8.8	
	修正値	0.4	-1.7	8.6	0.5	12.1	7.9	10.7	10.3	10.6	10.1	6.3	11.1	8.1	7.8	8.0	6.5	-0.1	7.6	
	資金繰り	-6.1	-14.7	-3.2	-15.2	-5.8	-6.3	-3.1	-8.8	-15.1	0.0	-9.1	-12.1	-20.0	-3.0	-14.7	-11.5		-5.9	
修正値	-8.2	-11.8	-6.2	-14.3	-5.3	-11.9	-1.7	-9.0	-14.4	1.5	-12.4	-9.8	-18.2	-9.3	-13.1	-11.4	5.1	-5.1		
前年同期比	売上額	-24.2		-12.5		0.0		0.0		-15.2		-15.2		-11.4		-2.9				
	収益	-27.2		-18.7		-5.9		-18.2		-27.3		-21.2		-14.3		-3.0				
雇用	残業時間	-3.0	-3.0	-6.3	-6.1	2.9	-3.2	6.0	3.0	-3.1	3.0	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	
	人手	-3.1	-5.9	3.2	-6.1	3.0	0.0	15.2	0.0	9.1	12.2	0.0	6.1	-8.5	0.0	-8.9	-8.5		-8.9	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	36.4	33.3	28.1	33.3	26.5	31.3	33.3	35.3	21.2	33.3	24.2	27.3	22.9	18.2	17.6	25.7		26.5	
	借入しない/借入の予定なし(%)	63.6	66.7	71.9	66.7	73.5	68.7	66.7	64.7	78.8	66.7	75.8	72.7	77.1	81.8	82.4	74.3		73.5	
	借入難易度	-6.4		3.5		9.7		12.9		6.7		6.7		3.2		-6.3				
有効回答事業所数		33		32		34		33		33		33		35		34				

製造業

地域名：千代田区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向 (%)	現在の設備	3.0	-9.1	-9.4	0.0	3.0	-9.7	6.1	3.0	-3.0	6.1	-9.1	-3.0	-5.7	-9.1	-5.9	-5.7			-5.9	
	実施した・予定あり	3.0	12.1	12.5	3.0	12.1	13.3	15.2	12.1	12.1	15.2	12.1	12.5	8.6	12.5	5.9	2.9			5.9	
	事業用地・建物	-	-	25.0	-	50.0	-	40.0	50.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-			-
	機械・設備の新・増設	100.0	75.0	25.0	100.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-			-
	機械・設備の更改	-	50.0	50.0	-	25.0	75.0	20.0	25.0	75.0	20.0	75.0	75.0	33.3	75.0	50.0	100.0			50.0	
	事務機器	100.0	50.0	50.0	100.0	25.0	25.0	40.0	25.0	50.0	40.0	25.0	25.0	-	50.0	50.0	-			50.0	
	車両	100.0	25.0	-	100.0	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	66.7	25.0	-	-			-	
	その他	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-			-	
	実施しない・予定なし	97.0	87.9	87.5	97.0	87.9	86.7	84.8	87.9	87.9	84.8	87.9	87.5	91.4	87.5	94.1	97.1			94.1	
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	51.5		50.0		44.1		42.4		51.5		45.5		48.6		50.0				
人手不足		12.1		12.5		11.8		6.1		3.0		3.0		5.7		14.7					
大手企業との競争の激化		12.1		3.1		2.9		6.1		9.1		6.1		2.9		5.9					
同業者間の競争の激化		15.2		9.4		14.7		9.1		12.1		12.1		14.3		11.8					
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-					
輸入製品との競争の激化		3.0		3.1		2.9		-		-		-		-		-					
合理化の不足		3.0		-		-		3.0		3.0		6.1		2.9		-					
利幅の縮小		18.2		12.5		14.7		12.1		15.2		15.2		20.0		17.6					
原材料高		33.3		34.4		23.5		27.3		24.2		24.2		28.6		23.5					
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		3.0		3.0		-		2.9		2.9					
仕入先からの値上げ要請		9.1		6.3		2.9		15.2		15.2		12.1		11.4		11.8					
人件費の増加		-		-		2.9		-		-		-		-		2.9					
人件費以外の経費の増加		-		3.1		2.9		-		-		-		2.9		2.9					
工場・機械の狭小・老朽化		-		-		2.9		3.0		3.0		9.1		5.7		2.9					
生産能力の不足		3.0		6.3		-		3.0		3.0		3.0		-		-					
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		-		-		-		-		-		3.0		2.9		-					
地場産業の衰退		-		-		2.9		3.0		3.0		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
為替レートの変動	9.1		6.3		5.9		6.1		3.0		3.0		5.7		2.9						
その他	-		-		5.9		3.0		-		-		-		-						
問題なし	9.1		12.5		11.8		12.1		18.2		21.2		17.1		17.6						
重点経営施策 (%)	販路を広げる	57.6		62.5		47.1		54.5		57.6		60.6		57.1		55.9					
	経費を節減する	51.5		46.9		44.1		36.4		42.4		51.5		48.6		32.4					
	情報力を強化する	27.3		9.4		14.7		18.2		6.1		12.1		14.3		14.7					
	新製品・技術を開発する	3.0		6.3		5.9		6.1		6.1		6.1		5.7		5.9					
	不採算部門を整理・縮小する	3.0		3.1		2.9		-		6.1		3.0		2.9		2.9					
	提携先を見つける	-		6.3		2.9		3.0		6.1		6.1		2.9		8.8					
	機械化を推進する	6.1		3.1		-		-		3.0		-		2.9		2.9					
	人材を確保する	6.1		3.1		5.9		9.1		6.1		3.0		8.6		2.9					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	-		-		2.9		-		-		-		5.7		-					
	労働条件を改善する	3.0		-		-		-		-		-		-		-					
	工場・機械を増設・移転する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	3.0		3.1		2.9		3.0		6.1		6.1		8.6		8.8					
	その他	-		-		2.9		-		-		-		-		-					
特になし	12.1		18.8		14.7		18.2		21.2		24.2		22.9		23.5						
有効回答事業所数	33		32		34		33		33		33		35		34						

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期	
		7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良 い	22.4	23.5	22.0	26.5	22.4	26.0	21.6	18.8	24.0	21.6	22.0	20.4	24.0	22.4	16.0	18.0		14.0	
	普 通	61.3	47.1	60.0	55.1	59.2	52.0	58.8	58.3	56.0	52.9	58.0	55.1	52.0	57.2	60.0	58.0		62.0	
	悪 い	16.3	29.4	18.0	18.4	18.4	22.0	19.6	22.9	20.0	25.5	20.0	24.5	24.0	24.0	24.0	24.0		24.0	
	D・I	6.1	-5.9	4.0	8.1	4.0	4.0	2.0	-4.1	4.0	-3.9	2.0	-4.1	0.0	2.0	-8.0	-6.0		-10.0	
	修正値	5.4	0.3	4.2	5.4	4.9	3.2	4.2	-2.6	3.9	2.8	1.9	-6.2	-0.4	-0.6	-6.2	-5.4	-5.8		-3.4
	傾向値	-0.6		2.1		3.5		4.0		3.8		3.3		2.5		0.8				
売上額	増 加	24.0	28.8	27.5	32.0	26.5	25.5	33.3	22.4	34.0	23.5	34.0	26.0	30.0	26.0	22.0	22.0		12.0	
	変 ら ず	56.0	52.0	56.8	50.0	53.1	58.8	41.2	59.2	54.0	58.9	52.0	62.0	52.0	60.0	64.0	64.0		72.0	
	減 少	20.0	19.2	15.7	18.0	20.4	15.7	25.5	18.4	12.0	17.6	14.0	12.0	18.0	14.0	14.0	14.0		16.0	
	D・I	4.0	9.6	11.8	14.0	6.1	9.8	7.8	4.0	22.0	5.9	20.0	14.0	12.0	12.0	8.0	8.0		-4.0	
	修正値	3.4	13.1	11.0	12.1	8.3	8.9	7.3	3.1	20.3	9.1	18.7	11.3	11.1	9.9	7.8	5.4	-3.5		2.0
	傾向値	3.9		6.3		7.8		7.7		9.7		13.0		14.7		15.5				
収益	増 加	22.0	19.2	19.6	26.0	20.4	19.6	19.6	12.2	22.0	17.6	20.0	16.0	20.0	22.0	16.0	12.0		12.0	
	変 ら ず	56.0	57.7	52.9	54.0	51.0	60.8	49.0	59.2	56.0	58.9	62.0	64.0	58.0	62.0	56.0	62.0		58.0	
	減 少	22.0	23.1	27.5	20.0	28.6	19.6	31.4	28.6	22.0	23.5	18.0	20.0	22.0	16.0	28.0	26.0		30.0	
	D・I	0.0	-3.9	-7.9	6.0	-8.2	0.0	-11.8	-16.4	0.0	-5.9	2.0	-4.0	-2.0	6.0	-12.0	-14.0		-18.0	
	修正値	0.8	-2.0	-6.8	5.2	-6.0	-0.8	-9.6	-13.8	-0.3	-2.4	2.3	-4.8	-3.1	2.0	-9.6	-11.3	-6.5		-12.9
	傾向値	-1.8		-0.7		-2.8		-5.7		-7.0		-5.7		-3.7		-3.0				
価格動向	販 売 価 格	36.0	27.0	29.4	36.0	34.7	29.4	35.3	28.6	28.0	19.6	30.0	24.0	24.0	26.0	32.0	22.0		32.0	
	〃 修正値	33.2	25.4	27.4	34.8	31.8	27.1	31.4	24.1	26.9	20.2	29.0	22.7	22.7	22.7	27.7	19.8	5.0		31.3
	〃 傾向値	24.3		29.2		31.3		33.0		32.9		31.9		30.7		28.9				
	仕 入 価 格	50.0	46.2	58.7	48.0	49.1	45.1	52.9	44.9	38.0	37.3	40.0	26.0	38.0	34.0	46.0	36.0		46.0	
	〃 修正値	46.2	44.5	51.7	45.7	46.0	39.5	50.0	40.3	37.7	37.7	35.5	26.5	36.9	29.1	42.4	32.7	5.5		44.0
	〃 傾向値	41.7		48.1		51.4		52.3		51.2		47.3		43.6		41.4				
在資金・繰り	在 庫 価 格	8.0	1.9	9.8	8.0	8.1	11.8	7.8	8.2	6.0	3.9	8.0	4.0	6.0	6.0	8.0	4.0		8.0	
	〃 修正値	7.4	-1.4	8.2	6.6	9.4	11.4	5.2	9.3	6.1	1.7	6.7	3.7	7.7	5.7	4.9	5.1	-2.8		5.5
	資 金 繰 り	-2.0	-7.7	-3.9	0.0	0.0	-7.8	-2.0	-2.0	4.0	-5.9	4.0	0.0	-2.0	2.0	0.0	-2.0		-6.0	
	〃 修正値	-1.4	-5.5	-2.8	-2.6	-0.4	-5.9	-2.8	-2.3	4.8	-3.6	4.6	-2.7	-2.2	2.6	0.1	-2.9	2.3		-1.7
前年同期比	売 上 額	16.0		21.6		18.4		17.7		28.0		24.0		18.0		12.0				
	収 益	16.0		-13.8		-2.0		-7.8		2.0		4.0		-2.0		-18.0				
	販 売 価 格	36.0		43.1		42.9		45.1		30.0		34.0		36.0		34.0				
雇 用	残 業 時 間	-4.0	-3.8	-2.0	-4.0	-4.1	-2.0	-3.9	-2.0	-8.0	0.0	-2.1	-4.0	-6.1	2.1	-6.0	-4.1		-4.0	
	人 手	0.0	-7.7	-2.0	-2.0	-6.1	-3.9	1.9	-6.1	0.0	1.9	0.0	-2.0	-8.0	0.0	-14.0	-6.0		-14.0	
	借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	56.0	32.7	52.9	40.0	51.0	33.3	51.0	40.8	48.0	37.3	42.0	34.0	36.0	34.0	40.0	32.0		32.0
借入しない/借入の予定なし(%)	44.0	67.3	47.1	60.0	49.0	66.7	49.0	59.2	52.0	62.7	58.0	66.0	64.0	66.0	60.0	68.0		68.0		
借入難易度	26.6		21.3		21.3		22.5		16.7		22.3		19.6		10.4					
有効回答事業所数	50		51		49		51		50		50		50		50					

卸売業

地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.0	1.9	0.0	-4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.0	0.0	-2.0	-2.0	0.0	-4.0		0.0	
	実施した・予定あり	10.0	5.8	8.0	10.0	12.2	10.0	7.8	8.2	6.0	5.9	8.0	8.0	10.0	10.0	8.0	10.0		6.0	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	20.0	25.0	20.0		-	
	機械・設備の新・増設	60.0	66.7	100.0	60.0	66.7	80.0	100.0	75.0	100.0	100.0	75.0	75.0	60.0	60.0	50.0	60.0		66.7	
	機械・設備の更改	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	60.0	75.0	75.0	100.0	100.0	75.0	75.0	60.0	60.0	50.0	60.0		66.7	
	事務機器	20.0	66.7	25.0	20.0	50.0	20.0	25.0	50.0	66.7	33.3	50.0	75.0	60.0	20.0	50.0	40.0		33.3	
	車両	-	-	-	-	16.7	-	50.0	25.0	33.3	66.7	25.0	25.0	-	40.0	-	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない・予定なし	90.0	94.2	92.0	90.0	87.8	90.0	92.2	91.8	94.0	94.1	92.0	92.0	90.0	90.0	92.0	90.0		94.0		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.0		47.1		46.9		51.0		46.0		50.0		52.0		52.0				
	人手不足	4.0		5.9		10.2		9.8		6.0		10.0		14.0		10.0				
	同業者間の競争の激化	30.0		27.5		28.6		23.5		28.0		26.0		22.0		22.0				
	輸入品との競争の激化	18.0		13.7		12.2		11.8		12.0		12.0		12.0		14.0				
	流通経路の変化による競争の激化	8.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0				
	合理化の不足	4.0		2.0		2.0		3.9		4.0		2.0		2.0		2.0				
	小口注文・多頻度配送の増加	2.0		2.0		2.0		2.0		-		-		-		2.0				
	利幅の縮小	14.0		27.5		24.5		21.6		24.0		20.0		18.0		30.0				
	取扱商品の陳腐化	4.0		2.0		2.0		2.0		2.0		-		2.0		2.0				
	販売商品の不足	12.0		11.8		8.2		2.0		-		-		-		4.0				
	販売納入先からの値下げ要請	2.0		2.0		-		3.9		8.0		2.0		4.0		-				
	仕入先からの値上げ要請	18.0		33.3		22.4		25.5		14.0		16.0		16.0		26.0				
	人件費の増加	6.0		3.9		2.0		2.0		6.0		6.0		10.0		10.0				
	人件費以外の経費の増加	2.0		2.0		4.1		5.9		6.0		8.0		6.0		6.0				
	取引先の減少	2.0		2.0		2.0		2.0		-		-		-		-				
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	2.0		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	2.0		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	12.0		9.8		14.3		21.6		22.0		20.0		20.0		16.0					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		2.0		-					
問題なし	8.0		7.8		10.2		9.8		10.0		10.0		10.0		10.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	58.0		68.6		61.2		68.6		66.0		58.0		68.0		62.0				
	経費を節減する	40.0		47.1		44.9		54.9		48.0		50.0		44.0		38.0				
	品揃えを充実する	18.0		17.6		10.2		7.8		14.0		10.0		12.0		12.0				
	情報力を強化する	14.0		13.7		14.3		19.6		8.0		14.0		10.0		14.0				
	新しい事業を始める	2.0		3.9		6.1		2.0		-		2.0		2.0		4.0				
	提携先を見つける	22.0		17.6		20.4		17.6		22.0		20.0		18.0		18.0				
	機械化を推進する	4.0		5.9		8.2		5.9		4.0		4.0		4.0		4.0				
	人材を確保する	8.0		9.8		12.2		7.8		10.0		14.0		14.0		18.0				
	パート化を図る	-		-		2.0		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	2.0		2.0		4.1		3.9		6.0		4.0		4.0		6.0				
	流通経路の見直しをする	10.0		11.8		10.2		2.0		2.0		2.0		2.0		6.0				
	取引先を支援する	2.0		-		-		-		-		-		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	2.0		-		2.0		-		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	2.0		-		2.0		-		-		-		-		2.0				
不動産の有効活用を図る	-		-		-		2.0		2.0		2.0		-		2.0					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	4.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		6.0					
有効回答事業所数		50		51		49		51		50		50		50		50				

小売業

地域名：千代田区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期
		7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期		
業況	良 い	4.0	7.4	8.0	4.2	8.0	8.0	21.4	12.0	14.8	21.4	11.1	14.8	14.8	11.1	14.8	18.5		15.4
	普 通	64.0	59.3	56.0	62.5	48.0	56.0	42.9	40.0	51.9	42.9	59.3	48.2	44.5	59.3	44.5	51.9		50.0
	悪 い	32.0	33.3	36.0	33.3	44.0	36.0	35.7	48.0	33.3	35.7	29.6	37.0	40.7	29.6	40.7	29.6		34.6
	D・I	-28.0	-25.9	-28.0	-29.1	-36.0	-28.0	-14.3	-36.0	-18.5	-14.3	-18.5	-22.2	-25.9	-18.5	-25.9	-11.1		-19.2
	修正値	-24.8	-25.1	-28.9	-25.8	-38.7	-27.5	-14.0	-36.9	-18.9	-16.5	-19.1	-21.7	-26.6	-18.0	-24.4	-13.2	2.2	-19.4
	傾向値	-27.5		-26.1		-27.3		-28.0		-25.4		-23.0		-20.6		-20.8			
売上額	増 加	8.0	14.8	16.0	8.0	16.0	12.0	21.4	12.0	22.2	17.9	14.8	22.2	18.5	14.8	18.5	25.9		29.6
	変 ら ず	60.0	59.3	56.0	64.0	48.0	60.0	53.6	48.0	51.9	57.1	63.0	51.9	51.9	63.0	51.9	51.9		44.5
	減 少	32.0	25.9	28.0	28.0	36.0	28.0	25.0	40.0	25.9	25.0	22.2	25.9	29.6	22.2	29.6	22.2		25.9
	D・I	-24.0	-11.1	-12.0	-20.0	-20.0	-16.0	-3.6	-28.0	-3.7	-7.1	-7.4	-3.7	-11.1	-7.4	-11.1	3.7		3.7
	修正値	-22.7	-13.4	-13.0	-17.2	-21.8	-13.8	-4.7	-29.1	-5.0	-12.1	-9.9	-3.2	-13.1	-6.7	-11.5	-1.4	1.6	-1.0
	傾向値	-24.1		-21.7		-19.4		-17.2		-12.4		-9.3		-7.6		-7.4			
収益	増 加	-	11.1	12.0	-	12.0	8.0	25.0	8.0	14.8	21.4	14.8	22.2	14.8	11.1	14.8	18.5		25.9
	変 ら ず	64.0	63.0	64.0	72.0	48.0	68.0	39.3	60.0	55.6	50.0	59.3	51.9	44.5	66.7	48.2	55.6		44.5
	減 少	36.0	25.9	24.0	28.0	40.0	24.0	35.7	32.0	29.6	28.6	25.9	25.9	40.7	22.2	37.0	25.9		29.6
	D・I	-36.0	-14.8	-12.0	-28.0	-28.0	-16.0	-10.7	-24.0	-14.8	-7.2	-11.1	-3.7	-25.9	-11.1	-22.2	-7.4		-3.7
	修正値	-32.6	-13.8	-17.2	-24.9	-29.8	-15.6	-9.5	-27.4	-11.6	-9.5	-16.1	-3.6	-24.8	-10.1	-21.4	-10.5	3.4	-5.4
	傾向値	-29.8		-28.0		-25.2		-23.6		-19.0		-16.3		-15.9		-17.1			
価格動向	販 売 価 格	4.0	7.4	0.0	12.0	12.0	4.0	3.6	-8.0	18.5	-7.1	7.4	3.7	-3.7	-3.7	11.1	-3.7		18.5
	〃 修正値	2.2	4.9	0.9	7.5	8.4	7.7	4.5	-5.9	13.6	-8.3	7.6	-2.4	-5.2	-0.8	10.0	-1.7	15.2	13.6
	〃 傾向値	-10.0		-6.1		-1.2		3.5		6.7		9.5		8.4		7.4			
	仕 入 価 格	28.0	18.5	24.0	32.0	24.0	12.0	32.1	4.0	25.9	10.7	29.6	18.5	11.1	14.8	25.9	3.7		22.2
	〃 修正値	23.6	17.9	21.2	26.9	23.4	10.6	30.7	6.4	21.6	10.1	24.7	13.4	13.6	12.4	24.2	9.2	10.6	19.6
	〃 傾向値	6.9		12.9		17.9		23.9		26.8		27.2		26.3		23.9			
在庫金・繰り	在 庫 数 量	-4.0	-7.4	8.0	0.0	-8.0	4.0	0.0	-8.0	-3.7	0.0	0.0	0.0	-7.4	0.0	0.0	-11.1		-3.7
	〃 修正値	-4.6	-9.0	4.3	-2.0	-1.9	1.0	-2.4	-1.1	-2.9	-2.1	-3.8	-1.5	-0.6	-3.2	-3.0	-3.2	-2.4	-6.0
	資 金 繰 り	-24.0	-7.4	-16.0	-24.0	-20.8	-16.0	-3.5	-20.0	-11.1	-3.5	3.7	-3.7	-7.4	0.0	-14.8	0.0		-3.7
	〃 修正値	-19.6	-10.2	-19.6	-19.1	-19.3	-18.5	-8.4	-21.1	-5.9	-8.3	-3.4	0.9	-6.2	-4.5	-16.9	-2.3	-10.7	-6.7
前年同期比	売 上 額	-4.0		8.0		-4.0		3.6		22.2		11.1		0.0		0.0			
	収 益	-12.0		-4.2		-16.0		-7.2		-3.7		-11.1		-18.5		-29.7			
	販 売 価 格	28.0		12.0		20.0		14.2		33.3		33.3		25.9		25.9			
雇 用	残 業 時 間	-8.0	-11.1	-4.0	-8.0	-4.0	-12.0	-3.5	-4.0	-3.7	-3.5	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4	-7.4	-7.4		-7.4
	人 手	-16.0	-14.8	-12.0	-16.0	-20.0	-16.0	-14.3	-20.0	-11.1	-14.3	-22.2	-14.8	-14.8	-18.5	-18.5	-14.8		-22.2
借入金	借入をした／借入の予定あり(%)	16.7	19.2	20.8	16.7	20.8	20.8	17.9	16.7	25.9	21.4	25.9	25.9	29.6	25.9	33.3	29.6		22.2
	借入しない／借入の予定なし(%)	83.3	80.8	79.2	83.3	79.2	79.2	82.1	83.3	74.1	78.6	74.1	74.1	70.4	74.1	66.7	70.4		77.8
	借入難易度	-11.1		5.5		0.0		4.3		4.7		4.4		0.0		13.6			
有効回答事業所数		25		25		25		28		27		27		27		27			

小売業

地域名：千代田区
 中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向（％）	現在の設備	-12.0	-11.1	-8.0	-12.0	-4.0	-8.0	-3.6	-4.0	3.7	-3.6	-3.7	3.7	0.0	-3.7	0.0	-3.7			-3.7	
	実施した・予定あり	4.0	11.5	8.3	8.0	13.0	8.7	10.7	9.1	14.8	14.8	16.0	14.8	14.8	16.0	18.5	7.4			14.8	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	33.3	-	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	40.0	50.0			50.0	
	事務機器	-	66.7	100.0	-	33.3	50.0	66.7	50.0	100.0	50.0	75.0	50.0	75.0	75.0	80.0	100.0			75.0	
	車両	-	-	-	-	33.3	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	20.0	50.0			25.0	
	投資内容																				
	その他	100.0	66.7	50.0	100.0	33.3	50.0	66.7	50.0	25.0	25.0	75.0	50.0	25.0	50.0	40.0	50.0			50.0	
実施しない・予定なし	96.0	88.5	91.7	92.0	87.0	91.3	89.3	90.9	85.2	85.2	84.0	85.2	85.2	84.0	81.5	92.6			85.2		
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	48.0		40.0		32.0		39.3		29.6		33.3		44.4		37.0					
	人手不足	16.0		8.0		12.0		7.1		11.1		14.8		7.4		11.1					
	同業者間の競争の激化	28.0		20.0		16.0		17.9		22.2		29.6		18.5		18.5					
	大型店との競争の激化	20.0		24.0		16.0		21.4		25.9		18.5		18.5		14.8					
	輸入製品との競争の激化	4.0		4.0		-		-		3.7		-		-		-					
	利幅の縮小	8.0		4.0		8.0		7.1		14.8		11.1		14.8		14.8					
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		3.6		-		7.4		-		3.7					
	販売商品の不足	12.0		12.0		8.0		10.7		7.4		3.7		3.7		3.7					
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-					
	仕入先からの値上げ要請	8.0		24.0		20.0		17.9		22.2		22.2		22.2		14.8					
	人件費の増加	-		-		8.0		3.6		3.7		7.4		7.4		11.1					
	人件費以外の経費の増加	-		8.0		12.0		10.7		7.4		7.4		7.4		14.8					
	取引先の減少	4.0		4.0		4.0		7.1		3.7		-		-		3.7					
	商圏人口の減少	4.0		4.0		8.0		3.6		3.7		-		3.7		-					
	商店街の集客力の低下	4.0		-		4.0		-		3.7		-		-		-					
	店舗の狭小・老朽化	-		-		4.0		3.6		-		-		-		-					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	-		-		-		-		-		3.7		3.7		3.7					
地場産業の衰退	8.0		-		-		-		-		-		-		-						
大手企業・工場の縮小・撤退	-		4.0		-		-		-		-		-		-						
その他	-		-		-		-		-		-		-		3.7						
問題なし	12.0		24.0		20.0		17.9		18.5		18.5		18.5		22.2						
重点経営施策（％）	品揃えを改善する	24.0		24.0		28.0		25.0		25.9		25.9		22.2		22.2					
	経費を節減する	32.0		36.0		36.0		32.1		37.0		33.3		37.0		48.1					
	宣伝・広告を強化する	32.0		16.0		20.0		17.9		25.9		29.6		25.9		22.2					
	新しい事業を始める	8.0		4.0		12.0		7.1		11.1		11.1		14.8		11.1					
	店舗・設備を改装する	-		4.0		4.0		3.6		-		3.7		-		-					
	仕入先を開拓・選別する	12.0		8.0		4.0		3.6		-		-		-		7.4					
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	売れ筋商品を取り扱う	12.0		20.0		12.0		17.9		14.8		7.4		14.8		11.1					
	商店街事業を活性化させる	16.0		12.0		4.0		10.7		3.7		-		7.4		3.7					
	機械化を推進する	4.0		-		-		-		-		-		-		-					
	人材を確保する	4.0		8.0		8.0		7.1		11.1		18.5		7.4		11.1					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	4.0		-		-		7.1		3.7		7.4		7.4		7.4					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		7.4		3.7		-		-					
その他	-		-		4.0		7.1		-		-		3.7		-						
特になし	20.0		28.0		24.0		25.0		25.9		29.6		25.9		25.9						
有効回答事業所数		25		25		25		28		27		27		27		27					

サービス業
 地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期					
業況	良 い	6.3	18.8	9.4	16.1	12.9	16.1	15.0	16.1	18.9	25.0	12.5	27.0	21.1	22.5	17.9	26.3		25.6
	普 通	71.8	49.9	68.7	67.8	67.7	61.3	67.5	64.5	59.5	62.5	62.5	54.1	60.5	57.5	56.5	55.3		53.9
	悪 い	21.9	31.3	21.9	16.1	19.4	22.6	17.5	19.4	21.6	12.5	25.0	18.9	18.4	20.0	25.6	18.4		20.5
	D・I	-15.6	-12.5	-12.5	0.0	-6.5	-6.5	-2.5	-3.3	-2.7	12.5	-12.5	8.1	2.7	2.5	-7.7	7.9		5.1
	修正値	-9.3	-4.3	-10.8	1.7	-9.0	-6.2	-4.7	-10.7	3.2	18.5	-11.6	9.0	-0.9	2.9	-6.4	-0.6	-5.5	13.4
	傾向値	-20.7		-17.9		-16.0		-11.7		-7.7		-6.1		-4.9		-4.4			
売上額	増 加	9.4	12.1	15.6	21.9	32.3	15.6	17.5	25.8	29.7	30.0	26.8	37.8	39.5	31.7	33.3	36.8		33.3
	変 ら ず	62.5	66.7	62.5	68.7	48.3	62.5	65.0	54.8	51.4	57.5	48.8	48.7	42.1	41.5	43.6	47.4		51.3
	減 少	28.1	21.2	21.9	9.4	19.4	21.9	17.5	19.4	18.9	12.5	24.4	13.5	18.4	26.8	23.1	15.8		15.4
	D・I	-18.7	-9.1	-6.3	12.5	12.9	-6.3	0.0	6.4	10.8	17.5	2.4	24.3	21.1	4.9	10.2	21.0		17.9
	修正値	-14.4	-3.4	-8.9	12.7	8.1	-5.1	2.1	0.0	14.0	23.3	-1.6	19.5	14.7	7.3	15.0	13.8	0.3	25.4
	傾向値	-19.9		-18.6		-13.0		-5.3		0.7		5.4		7.6		9.9			
収益	増 加	15.6	12.1	12.5	21.9	25.8	15.6	20.0	22.6	27.0	32.5	19.5	24.3	39.5	29.3	28.2	31.6		28.2
	変 ら ず	59.4	63.7	65.6	68.7	54.8	59.4	60.0	58.0	54.1	57.5	48.8	56.8	36.8	41.4	46.2	50.0		61.5
	減 少	25.0	24.2	21.9	9.4	19.4	25.0	20.0	19.4	18.9	10.0	31.7	18.9	23.7	29.3	25.6	18.4		10.3
	D・I	-9.4	-12.1	-9.4	12.5	6.4	-9.4	0.0	3.2	8.1	22.5	-12.2	5.4	15.8	0.0	2.6	13.2		17.9
	修正値	-8.6	-1.5	-11.4	9.6	1.4	-11.6	5.4	-1.1	6.7	30.9	-12.7	1.2	9.5	-0.8	9.1	7.9	-0.4	23.8
	傾向値	-22.8		-19.4		-13.4		-6.1		-0.9		0.9		1.8		3.3			
価格動向	料 金 価 格	0.0	9.1	12.5	3.2	29.0	9.4	5.0	29.0	16.2	10.0	2.4	16.2	7.9	0.0	33.3	7.9		25.6
	〃 修正値	-0.1	8.9	11.1	2.2	22.2	8.4	6.4	23.6	16.3	10.8	3.5	15.2	3.5	2.1	31.3	4.6	27.8	24.0
	〃 傾向値	3.4		5.0		9.0		11.8		13.7		14.4		10.5		11.4			
	材 料 価 格	3.2	33.3	21.9	6.3	35.5	25.0	32.5	35.5	29.7	35.0	21.9	32.4	26.3	24.4	35.9	31.6		30.8
	〃 修正値	6.3	28.4	20.1	8.6	27.8	23.0	29.8	31.6	32.6	29.6	22.0	35.0	21.3	24.2	31.7	28.4	10.4	25.0
	〃 傾向値	12.7		14.8		18.7		22.2		26.6		29.9		28.8		28.0			
在資金・繰り	資 金 繰 り	-18.8	-3.1	-12.5	-6.2	-12.9	-9.3	2.5	-12.9	8.1	2.5	0.0	5.4	13.2	-2.5	5.1	7.9		5.1
	〃 修正値	-15.7	2.1	-14.0	-6.3	-12.6	-12.0	2.4	-11.8	9.5	5.1	-2.0	4.0	12.3	-5.4	5.8	7.1	-6.5	7.5
前年同期比	売 上 額	-15.6		-3.1		29.0		22.5		21.6		12.5		31.6		12.8			
	収 益	-6.2		-12.5		19.4		20.0		18.9		0.0		26.3		7.7			
雇 用	残 業 時 間	-16.1	-15.2	-12.5	-12.9	-6.5	-15.6	2.5	-6.5	-5.4	2.5	-4.9	-2.7	-5.3	-5.2	-12.8	-5.3		-7.7
	人 手	-15.6	-21.2	-19.4	-15.6	-29.0	-19.4	-25.0	-29.0	-21.6	-27.5	-24.4	-24.3	-28.9	-30.8	-23.7	-28.9		-26.3
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	37.5	27.3	43.8	37.5	41.9	28.1	47.5	16.1	37.8	33.3	39.0	38.9	42.1	34.1	33.3	39.5		35.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	62.5	72.7	56.2	62.5	58.1	71.9	52.5	83.9	62.2	66.7	61.0	61.1	57.9	65.9	66.7	60.5		64.1
	借入難易度	-22.2		-14.3		-17.9		-7.9		0.0		-8.1		2.9		2.8			
有効回答事業所数		32		32		31		41		37		41		38		39			

サービス業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-3.1	0.0	-3.1	6.5	-3.2	-5.1	3.2	0.0	-5.1	-4.9	0.0	-7.9	-4.9	-7.7	-7.9			-7.7	
	実施した・予定あり	9.7	15.6	12.5	6.5	6.5	9.7	12.5	0.0	16.7	15.0	19.5	19.4	23.7	19.5	18.4	23.7			15.8	
	事業用地・建物	33.3	20.0	25.0	-	-	-	20.0	-	16.7	16.7	25.0	14.3	22.2	25.0	42.9	22.2				16.7
	機械・設備の新・増設	-	40.0	25.0	-	50.0	33.3	20.0	-	16.7	16.7	12.5	-	33.3	12.5	28.6	33.3				33.3
	機械・設備の更改	-	20.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	12.5	14.3	22.2	12.5	-	22.2				-
	事務機器	100.0	60.0	75.0	100.0	-	100.0	60.0	-	83.3	66.7	62.5	85.7	66.7	62.5	57.1	66.7				83.3
	車両	33.3	-	25.0	-	50.0	-	-	-	16.7	-	12.5	14.3	-	25.0	-	-				-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				-
実施しない・予定なし	90.3	84.4	87.5	93.5	93.5	90.3	87.5	100.0	83.3	85.0	80.5	80.6	76.3	80.5	81.6	76.3				84.2	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.0		53.1		41.9		51.2		32.4		39.0		31.6		25.6					
	人手不足	21.9		25.0		25.8		39.0		32.4		34.1		34.2		38.5					
	同業者間の競争の激化	15.6		12.5		22.6		19.5		21.6		22.0		23.7		20.5					
	大企業との競争の激化	3.1		-		-		-		5.4		4.9		7.9		2.6					
	合理化の不足	6.3		-		3.2		2.4		-		2.4		5.3		5.1					
	利幅の縮小	25.0		21.9		12.9		14.6		16.2		4.9		7.9		17.9					
	取扱事務の陳腐化	3.1		3.1		3.2		2.4		2.7		2.4		2.6		2.6					
	材料価格の上昇	9.4		12.5		16.1		14.6		13.5		4.9		7.9		10.3					
	料金の値下げ要請	-		-		3.2		-		-		-		-		-					
	人件費の増加	9.4		25.0		22.6		19.5		18.9		22.0		21.1		23.1					
	人件費以外の経費の増加	3.1		3.1		3.2		9.8		8.1		4.9		5.3		5.1					
	技術力の不足	6.3		6.3		9.7		4.9		-		4.9		5.3		2.6					
	取引先の減少	6.3		6.3		6.5		4.9		2.7		4.9		5.3		2.6					
	商圏人口の減少	-		-		-		-		-		2.4		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	店舗・設備の狭小・老朽化	-		-		-		-		2.7		2.4		-		-					
	代金回収の悪化	-		-		-		4.9		2.7		2.4		2.6		2.6					
	天候の不順	3.1		-		-		-		-		-		-		-					
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		3.1		-		-		-		-		2.6		-						
その他	3.1		-		-		-		-		2.4		2.6		2.6						
問題なし	18.8		15.6		19.4		12.2		18.9		12.2		13.2		15.4						
重点経営施策(%)	販路を広げる	65.6		59.4		61.3		61.0		56.8		53.7		44.7		48.7					
	経費を節減する	50.0		56.3		54.8		48.8		40.5		34.1		50.0		25.6					
	宣伝・広告を強化する	28.1		9.4		3.2		4.9		8.1		9.8		7.9		7.7					
	新しい事業を始める	6.3		-		3.2		-		-		-		2.6		5.1					
	店舗・設備を改装する	-		-		-		2.4		2.7		2.4		2.6		-					
	提携先を見つめる	9.4		9.4		9.7		9.8		10.8		9.8		7.9		10.3					
	技術力を強化する	12.5		6.3		12.9		9.8		8.1		12.2		10.5		12.8					
	機械化を推進する	3.1		-		-		-		-		4.9		2.6		5.1					
	人材を確保する	15.6		31.3		25.8		31.7		35.1		34.1		28.9		41.0					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	6.3		9.4		3.2		7.3		8.1		12.2		13.2		7.7					
	労働条件を改善する	-		6.3		-		2.4		-		2.4		2.6		-					
	不動産の有効活用を図る	3.1		3.1		3.2		4.9		2.7		2.4		2.6		2.6					
	その他	-		-		-		-		-		2.4		-		-					
特になし	12.5		12.5		12.9		12.2		18.9		17.1		18.4		17.9						
有効回答事業所数		32		32		31		41		37		41		38		39					

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対	令和6年
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	前期比	7月～9月期	
業況	良い	25.0	25.8	26.7	25.0	34.5	23.3	31.0	31.0	42.9	25.9	31.0	37.0	50.0	24.1	33.3	44.4		37.0	
	普通	68.7	71.0	53.3	65.6	55.2	63.4	62.1	65.6	57.1	66.7	62.1	59.3	46.4	72.5	63.0	51.9		63.0	
	悪い	6.3	3.2	20.0	9.4	10.3	13.3	6.9	3.4	-	7.4	6.9	3.7	3.6	3.4	3.7	3.7		-	
	D・I	18.7	22.6	6.7	15.6	24.2	10.0	24.1	27.6	42.9	18.5	24.1	33.3	46.4	20.7	29.6	40.7		37.0	
	修正値	23.3	37.1	0.3	23.5	17.5	0.8	39.6	20.7	49.3	35.7	18.2	41.5	34.7	14.1	40.9	29.2	6.2	48.6	
	傾向値	-1.0		4.3		9.0		15.4		21.5		26.7		31.6		35.1				
売上額	増加	21.9	25.8	30.0	15.6	41.4	23.3	37.9	37.9	35.7	34.5	31.0	28.6	57.2	31.0	42.8	50.0		46.4	
	変らず	65.6	61.3	60.0	75.0	48.3	63.4	51.8	55.2	60.7	58.6	62.1	64.3	35.7	65.6	42.9	46.4		42.9	
	減少	12.5	12.9	10.0	9.4	10.3	13.3	10.3	6.9	3.6	6.9	6.9	7.1	7.1	3.4	14.3	3.6		10.7	
	D・I	9.4	12.9	20.0	6.2	31.1	10.0	27.6	31.0	32.1	27.6	24.1	21.5	50.1	27.6	28.5	46.4		35.7	
	修正値	17.3	9.5	-1.3	19.3	20.2	4.1	73.8	25.6	40.2	26.6	5.6	38.9	32.5	27.9	68.6	40.6	36.1	32.5	
	傾向値	-11.8		1.7		8.8		17.4		24.9		28.2		31.1		33.6				
受注残	増加	21.9	22.6	26.7	21.9	27.6	20.0	34.5	24.1	32.1	31.0	34.5	25.0	53.5	27.6	39.3	50.0		42.9	
	変らず	71.8	67.7	63.3	71.8	62.1	66.7	58.6	72.5	64.3	62.1	65.5	67.9	42.9	72.4	53.6	50.0		50.0	
	減少	6.3	9.7	10.0	6.3	10.3	13.3	6.9	3.4	3.6	6.9	-	7.1	3.6	-	7.1	-		7.1	
	D・I	15.6	12.9	16.7	15.6	17.3	6.7	27.6	20.7	28.5	24.1	34.5	17.9	49.9	27.6	32.2	50.0		35.8	
	修正値	18.2	14.2	2.8	28.9	23.5	0.8	43.2	19.0	32.6	26.4	18.5	33.7	48.4	23.9	43.9	40.8	-4.5	33.9	
	傾向値	-2.5		5.1		9.0		15.0		20.9		24.8		31.1		35.7				
施工高	増加	21.9	19.4	26.7	18.8	24.1	16.7	27.6	24.1	32.1	20.7	34.5	25.0	57.1	34.5	35.7	50.0		39.3	
	変らず	68.7	74.1	63.3	74.9	69.0	70.0	65.5	72.5	60.8	72.4	62.1	67.9	39.3	65.5	60.7	50.0		60.7	
	減少	9.4	6.5	10.0	6.3	6.9	13.3	6.9	3.4	7.1	6.9	3.4	7.1	3.6	-	3.6	-		-	
	D・I	12.5	12.9	16.7	12.5	17.2	3.4	20.7	20.7	25.0	13.8	31.1	17.9	53.5	34.5	32.1	50.0		39.3	
	修正値	8.0	8.8	3.5	9.9	21.7	6.4	40.7	23.5	22.8	11.5	14.6	21.4	49.0	37.8	51.5	41.9	2.5	34.6	
	傾向値	-7.8		1.6		7.0		13.4		18.3		21.7		28.0		34.0				
収益	増加	12.5	9.7	26.7	12.5	34.5	20.0	27.6	24.1	25.0	24.1	27.6	21.4	32.1	20.7	25.0	28.6		28.6	
	変らず	75.0	80.6	63.3	78.1	55.2	60.0	58.6	62.1	67.9	62.1	62.1	64.3	53.6	69.0	53.6	60.7		50.0	
	減少	12.5	9.7	10.0	9.4	10.3	20.0	13.8	13.8	7.1	13.8	10.3	14.3	14.3	10.3	21.4	10.7		21.4	
	D・I	0.0	0.0	16.7	3.1	24.2	0.0	13.8	10.3	17.9	10.3	17.3	7.1	17.8	10.4	3.6	17.9		7.2	
	修正値	5.0	-8.8	2.2	19.7	16.6	1.1	35.8	3.9	24.0	3.1	1.2	22.3	9.7	12.3	24.4	9.7	14.7	4.4	
	傾向値	-11.6		-4.7		2.8		10.3		15.9		18.2		17.5		15.4				
価格動向	請負価格	6.2	6.4	13.4	3.1	24.2	3.3	20.7	20.7	28.6	17.3	31.0	18.5	53.6	31.0	28.5	46.4		32.1	
	“修正値	-0.2	4.4	5.8	5.9	21.5	2.9	36.8	20.3	21.2	12.5	21.3	22.4	43.3	30.7	40.9	38.9	-2.4	27.1	
	“傾向値	-1.2		3.6		7.1		13.1		18.9		23.9		29.8		34.5				
	材料価格	46.9	38.7	50.0	43.8	62.2	36.7	55.3	60.7	49.9	48.4	51.8	40.7	64.2	44.9	57.1	60.7		60.7	
	“修正値	40.3	39.4	42.0	40.8	54.0	39.2	79.3	58.0	43.4	52.2	45.8	40.4	53.3	46.1	73.4	56.0	20.1	59.1	
	“傾向値	40.6		43.5		46.4		51.1		54.0		54.6		55.1		55.5				
在庫金・繰り	在庫数量	-3.2	-3.2	-23.3	-3.2	-13.8	-23.3	-3.4	-17.9	-7.2	-3.4	-3.5	-3.7	0.0	-6.9	7.1	-3.5		7.1	
	“修正値	-5.8	2.0	-19.7	-5.7	-11.0	-20.4	-5.2	-17.8	-8.8	-0.7	2.1	-5.9	1.1	-1.9	4.6	-5.1	3.5	6.4	
	資金繰り	6.3	3.3	-3.3	3.1	0.0	6.7	-3.5	3.6	10.7	-3.4	6.9	3.8	14.3	-3.4	10.7	7.2		10.7	
	“修正値	10.3	7.5	-9.9	7.3	-0.1	4.8	2.9	-1.6	12.4	3.6	0.3	8.8	10.9	-4.4	20.5	-1.7	9.6	15.2	
前年同期比	売上額	18.8		30.0		25.0		24.2		33.3		34.5		39.3		32.2				
	収益	6.3		6.7		14.3		3.5		14.8		24.2		28.6		28.6				
雇用	残業時間	3.1	-6.5	16.7	-3.1	0.0	10.0	6.9	0.0	0.0	3.5	10.3	0.0	14.3	10.3	17.8	10.7		17.9	
	人手	-18.8	-19.4	-23.3	-21.9	-34.5	-26.7	-41.4	-34.5	-25.0	-41.4	-20.7	-25.9	-25.0	-20.7	-17.8	-28.5		-14.3	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	28.1	19.4	31.0	21.9	31.0	24.1	31.0	20.7	32.1	20.7	25.0	17.9	21.4	10.7	25.0	28.6		17.9	
	借入しない/借入の予定なし(%)	71.9	80.6	69.0	78.1	69.0	75.9	69.0	79.3	67.9	79.3	75.0	82.1	78.6	89.3	75.0	71.4		82.1	
	借入難易度	-6.9		0.0		3.9		4.0		-4.2		0.0		4.3		12.5				
有効回答事業所数		32		30		29		29		28		29		28		28				

建設業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-3.3	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.4	3.6	0.0	-3.4	0.0	0.0		0.0	
	実施した・予定あり	9.4	3.3	6.7	3.1	10.3	6.7	13.8	10.7	16.0	14.3	13.8	8.3	7.1	7.1	10.7	7.4		11.1	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	50.0	50.0	-	33.3	50.0		66.7	
	機械・設備の新・増設	100.0	-	50.0	100.0	66.7	-	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	33.3	50.0		66.7	
	機械・設備の更改	33.3	-	50.0	-	66.7	100.0	75.0	66.7	25.0	50.0	50.0	50.0	-	100.0	33.3	-		33.3	
	事務機器	33.3	-	50.0	-	-	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-		-	
	車両	-	-	-	-	33.3	-	25.0	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	66.7	50.0		33.3	
	その他	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	90.6	96.7	93.3	96.9	89.7	93.3	86.2	89.3	84.0	85.7	86.2	91.7	92.9	92.9	89.3	92.6		88.9	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	28.1		26.7		24.1		27.6		14.3		17.2		7.1		7.1				
	人手不足	37.5		30.0		51.7		51.7		39.3		37.9		39.3		39.3				
	大手企業との競争の激化	15.6		13.3		6.9		3.4		3.6		6.9		10.7		3.6				
	同業者間の競争の激化	18.8		16.7		10.3		10.3		10.7		17.2		10.7		21.4				
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	合理化の不足	3.1		-		-		-		3.6		-		-		3.6				
	利幅の縮小	25.0		20.0		24.1		3.4		7.1		3.4		7.1		3.6				
	材料価格の上昇	40.6		43.3		41.4		37.9		32.1		34.5		46.4		42.9				
	下請の確保難	12.5		10.0		-		3.4		-		3.4		3.6		3.6				
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人件費の増加	6.3		10.0		13.8		13.8		17.9		17.2		21.4		21.4				
	人件費以外の経費の増加	-		-		3.4		10.3		10.7		6.9		7.1		7.1				
	技術力の不足	-		3.3		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		3.4		3.6		-				
	天候の不順	6.3		-		3.4		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		3.6					
問題なし	9.4		13.3		10.3		10.3		21.4		20.7		21.4		21.4					
重点経営施策(%)	販路を広げる	56.3		63.3		48.3		44.8		32.1		34.5		39.3		35.7				
	経費を節減する	40.6		46.7		41.4		48.3		39.3		41.4		50.0		50.0				
	情報力を強化する	28.1		6.7		10.3		13.8		25.0		20.7		17.9		14.3				
	新しい工法を導入する	3.1		-		3.4		-		-		-		-		3.6				
	新しい事業を始める	3.1		-		3.4		-		-		-		-		-				
	技術力を高める	28.1		10.0		10.3		17.2		17.9		17.2		17.9		17.9				
	人材を確保する	25.0		30.0		51.7		41.4		32.1		37.9		35.7		35.7				
	パート化を図る	3.1		-		-		-		3.6		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		6.7		-		3.4		3.6		-		-		-				
	労働条件を改善する	-		3.3		-		-		-		-		3.6		3.6				
	不動産の有効活用を図る	3.1		-		-		3.4		3.6		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	9.4		3.3		6.9		3.4		14.3		24.1		17.9		21.4					
有効回答事業所数	32		30		29		29		28		29		28		28					

不動産業
 地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期					
業況	良 い	13.8	14.3	3.4	14.8	10.0	14.8	25.0	13.8	22.2	30.6	16.7	13.9	18.9	11.1	13.9	16.2		11.1
	普 通	62.1	64.3	82.8	66.7	76.7	70.4	63.9	72.4	63.9	58.3	69.4	75.0	64.9	75.0	72.2	70.3		77.8
	悪 い	24.1	21.4	13.8	18.5	13.3	14.8	11.1	13.8	13.9	11.1	13.9	11.1	16.2	13.9	13.9	13.5		11.1
	D・I	-10.3	-7.1	-10.4	-3.7	-3.3	0.0	13.9	0.0	8.3	19.5	2.8	2.8	2.7	-2.8	0.0	2.7		0.0
	修正値	-8.7	0.0	-6.4	-2.7	-11.6	-4.1	15.4	-4.1	18.6	21.8	10.9	9.9	-6.1	-10.3	0.5	-3.6	6.6	4.0
	傾向値	-19.9		-14.2		-11.0		-5.6		-0.2		3.8		6.2		5.2			
売上額	増 加	6.9	6.9	17.2	13.8	20.0	10.7	30.6	23.3	27.8	25.0	22.2	22.2	27.0	19.4	30.6	29.7		36.1
	変 ら ず	62.1	65.5	69.0	62.1	70.0	78.6	55.5	66.7	61.1	61.1	66.7	69.5	59.5	72.3	58.3	59.5		58.3
	減 少	31.0	27.6	13.8	24.1	10.0	10.7	13.9	10.0	11.1	13.9	11.1	8.3	13.5	8.3	11.1	10.8		5.6
	D・I	-24.1	-20.7	3.4	-10.3	10.0	0.0	16.7	13.3	16.7	11.1	11.1	13.9	13.5	11.1	19.5	18.9		30.5
	修正値	-14.6	-3.5	0.2	-7.0	-4.3	-11.4	26.7	2.4	38.3	29.3	7.6	18.2	-2.0	-4.7	26.3	5.5	28.3	50.5
	傾向値	-23.3		-17.6		-10.6		-2.3		6.6		12.7		14.1		14.9			
収益	増 加	6.9	3.4	13.8	6.9	16.7	7.1	22.2	20.0	22.2	19.4	16.7	11.1	18.9	13.9	22.2	18.9		27.8
	変 ら ず	65.5	69.0	65.5	72.4	66.6	75.0	61.1	60.0	61.1	66.7	63.9	77.8	64.9	69.4	61.1	64.9		61.1
	減 少	27.6	27.6	20.7	20.7	16.7	17.9	16.7	20.0	16.7	13.9	19.4	11.1	16.2	16.7	16.7	16.2		11.1
	D・I	-20.7	-24.2	-6.9	-13.8	0.0	-10.8	5.5	0.0	5.5	5.5	-2.7	0.0	2.7	-2.8	5.5	2.7		16.7
	修正値	-9.6	-20.0	-4.9	-2.6	-10.9	-17.6	7.4	-6.6	27.4	7.2	0.0	13.9	-9.5	-13.4	8.8	-5.6	18.3	27.5
	傾向値	-24.6		-18.9		-14.0		-8.4		-2.3		1.6		2.4		2.8			
価格動向	販 売 価 格	0.0	0.0	17.2	0.0	16.7	14.3	39.0	16.7	33.3	36.1	41.6	25.0	35.1	28.6	27.7	32.4		27.7
	〃 修正値	12.9	6.8	11.5	14.7	12.6	6.4	36.3	9.7	55.5	39.2	29.6	40.4	29.3	18.5	27.3	24.7	-2.0	33.9
	〃 傾向値	2.0		6.8		9.8		14.7		22.4		29.6		35.0		35.8			
	仕 入 価 格	27.6	24.1	27.6	27.6	40.0	25.0	58.3	43.3	47.2	58.3	61.1	38.9	51.4	52.8	33.3	45.9		36.1
	〃 修正値	28.4	20.4	23.2	33.2	39.6	20.8	53.8	41.7	50.1	52.9	53.0	47.5	51.1	45.1	34.4	43.3	-16.7	34.8
	〃 傾向値	22.5		26.9		28.9		34.1		40.8		47.5		53.1		51.4			
在庫・繰り	在 庫 数 量	-17.2	-24.1	-24.1	-17.2	-16.7	-21.4	-13.9	-20.0	-13.9	-16.6	-16.7	-16.7	-10.8	-19.4	-8.3	-13.5		-5.5
	〃 修正値	-32.6	-18.6	-15.9	-32.5	-16.6	-9.9	-3.6	-18.7	-25.8	-10.5	-5.4	-29.9	-11.3	-9.1	-7.1	-14.4	4.2	-5.3
	資 金 繰 り	-3.5	-10.4	-6.9	-3.5	-6.7	-7.2	-8.4	-10.0	-8.4	-8.4	-8.3	-8.4	0.0	-8.3	0.0	2.7		-2.7
	〃 修正値	11.7	-1.6	-15.9	14.5	-9.0	-18.0	-3.5	-13.9	4.0	-0.4	-15.7	6.4	-1.4	-17.8	2.0	-1.2	3.4	2.9
前年同期比	売 上 額	-13.8		13.8		20.0		19.4		16.7		22.8		18.9		16.7			
	収 益	-13.8		-10.4		3.3		5.5		2.7		0.0		8.1		11.1			
雇 用	残 業 時 間	-3.4	-3.4	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	2.8	0.0	2.7	2.8	2.8	2.7		0.0
	人 手	-17.2	-6.9	-10.3	-18.5	-6.7	-11.1	-13.9	-6.9	-13.9	-14.7	-11.1	-13.9	-10.8	-11.1	-13.9	-10.8		-13.9
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	27.6	17.2	34.5	20.7	26.7	13.8	38.9	20.0	36.1	36.1	33.3	38.9	32.4	30.6	30.6	32.4		30.6
	借入しない/借入の予定なし(%)	72.4	82.8	65.5	79.3	73.3	86.2	61.1	80.0	63.9	63.9	66.7	61.1	67.6	69.4	69.4	67.6		69.4
	借入難易度	-8.3		0.0		-4.0		3.2		3.0		3.0		0.0		-3.2			
有効回答事業所数		29		29		30		36		36		36		37		36			

不動産業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		対前期比	令和6年	
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期						
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	34.5	37.9	43.3	19.4	19.4	22.2	21.6	19.4					
	人手不足	13.8	6.9	6.7	8.3	11.1	11.1	10.8	13.9					
	大手企業との競争の激化	6.9	10.3	13.3	8.3	8.3	16.7	10.8	11.1					
	同業者間の競争の激化	27.6	20.7	10.0	19.4	27.8	19.4	18.9	25.0					
	利幅の縮小	10.3	10.3	16.7	13.9	16.7	2.8	5.4	16.7					
	商品物件の不足	20.7	17.2	10.0	27.8	13.9	19.4	18.9	5.6					
	商品物件の高騰	37.9	37.9	36.7	41.7	44.4	38.9	45.9	36.1					
	人件費の増加	3.4	6.9	6.7	8.3	11.1	13.9	10.8	8.3					
	人件費以外の経費の増加	3.4	6.9	10.0	11.1	11.1	8.3	8.1	8.3					
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
問題なし	13.8	20.7	16.7	16.7	16.7	19.4	18.9	22.2						
重点経営施策(%)	販路を広げる	44.8	48.3	53.3	55.6	41.7	52.8	56.8	50.0					
	経費を節減する	31.0	20.7	30.0	27.8	38.9	41.7	37.8	44.4					
	宣伝・広告を強化する	13.8	13.8	10.0	13.9	13.9	19.4	16.2	19.4					
	情報力を強化する	44.8	51.7	30.0	30.6	36.1	27.8	24.3	30.6					
	新しい事業を始める	3.4	3.4	-	-	5.6	2.8	-	-					
	提携先を見つける	6.9	13.8	16.7	8.3	11.1	8.3	10.8	2.8					
	機械化を推進する	-	-	-	2.8	-	-	-	-					
	人材を確保する	17.2	3.4	6.7	13.9	8.3	8.3	13.5	13.9					
	パート化を図る	-	-	-	-	2.8	-	-	-					
	教育訓練を強化する	3.4	3.4	-	-	5.6	5.6	2.7	2.8					
	労働条件を改善する	3.4	3.4	3.3	2.8	2.8	2.8	2.7	2.8					
	不動産の有効活用を図る	13.8	6.9	6.7	8.3	16.7	5.6	10.8	2.8					
	その他	-	-	-	-	2.8	-	-	-					
特になし	6.9	6.9	10.0	8.3	8.3	8.3	10.8	11.1						
有効回答事業所数	29	29	30	36	36	36	37	36						

千代田区 中小企業の景況

令和6年4月～6月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
